

令和4年度

ものづくり中小企業者基礎調査報告書

豊田市

【目次】

I	調査の概要	1
II	回答事業者の概要	2
1	登記簿における設立年（個人事業主の場合は開業年）	2
2	経営者の年齢	2
3	経営者の代目	3
4	資本金又は出資金の額	4
5	従業者の数（有給役員）	5
	従業者の数（正社員）	5
	従業者の数（パート・アルバイト、臨時・日雇雇用者）	6
	従業者の数（常雇社員数の経年変化）	6
6	業績の推移（売上高）	7
	業績の推移（受注量・受注単価・営業利益・操業に係るコスト）	8
7	主な業種	10
8	主な技術（保有する技術・今後注力したい技術）	11
9	強みと弱み	12
III	回答事業者の事業の現状	13
1	売上高に占める実施事業（自動車関連・自動車関連以外）の割合	13
2	特筆すべき事業内容	13
3	生産形態	15
4	販売形態	15
5	E Vシフトによる売上高への影響（今後5年間）	16
6	自社技術・製品の活用・発展によるE V事業展開可能性	16
7	C A S E 関連製品の製造等	17
8	昨年1年間における新規顧客の獲得の有無	17
9	市内で操業するうえでの課題	18
10	事業継続計画（B C P）について	19
IV	今後の経営方針	20
1	3～5年先の事業の見通し	20
2	今後3年間に力を入れていく取組	21
3	事業承継	21
4	事業承継の課題	22
V	新たな事業展開への取組	22
1	現在の取組状況（状況）	22
	現在の取組状況（内容）	23
2	新製品や生産技術の開発等に携わる人員の数	23
3	新技術・新製品開発における問題（問題点）	24
4	販路開拓における問題（問題点）	24
5	異業種連携・産学連携・オープンイノベーション（今後の連携意向）	25
	異業種連携・産学連携・オープンイノベーション（連携により期待する効果等）	25
6	今後注力したい領域（取組実施中）	26
	今後注力したい領域（検討・計画中）	26
	今後注力したい領域（取組上の課題）	27
VI	人材育成	27
1	中核を担う人材の育成状況（状況）	27
	中核を担う人材の育成状況（実施しない理由）	28
2	育成が必要な階層	28
3	中核を担う人材に求める業務スキル	29

4	中核を担う人材に求める技術スキル	29
5	中核人材を人材育成する上で必要なカリキュラム	30
VII	雇用・採用	31
1	人員の過不足感	31
2	不足している人材	31
3	人材不足の対応	32
4	最近3年間の採用状況	32
5	採用における問題	33
6	求人の手法	35
7	今後のインターンシップの受入意向について	35
8	外国人の採用にあたり貴社が考える課題	36
9	外部からの副業・兼業等人材の活用について	36
VIII	働き方改革	37
1	「働き方改革」に取り組むうえでの課題	37
2	副業・兼業の承認	38
3	在宅勤務・テレワークの導入	38
	テレワーク導入に係る国の助成金等の活用	39
4	在宅勤務・テレワークの実施内容	39
	在宅勤務・テレワークの開始時期	40
5	在宅勤務・テレワークを実施していない理由	40
6	希望に応じた勤務時間、出退勤時間への柔軟な対応	41
7	希望に応じた勤務地の配慮	41
IX	事業所の新增築及び設備投資	42
1	豊田市内での事業所等の新增築または設備投資の予定	42
	新增築、設備投資の予定がある場合その時期	42
2	新增築または設備投資の規模（土地面積）	43
	新增築または設備投資の規模（土地への投資金額）	43
	新增築または設備投資の規模（家屋及び設備への投資金額）	44
	新增築または設備投資の規模（立地の候補地）	44
3	立地選定に際し、重要視する条件	45
4	賃貸（シェアリング）可能な資産	45
X	デジタル化（DX対応）について	46
1	デジタル化に係る取組について	46
	デジタル化に係る取組例のうち貴社で導入済のもの	46
2	デジタル化に取り組むうえでの課題	47
3	豊田市デジタル化支援補助金について	47
4	自社サーバーの所有について	48
5	クラウドサービスの利用について	48
6	サブスクリプション（定額料金）のサービスの利用について	49
XI	サイバーセキュリティ対策について	49
1	サイバーセキュリティ対策に係る実施済みの取組について	49
2	サイバーセキュリティ対策導入における課題	50
3	サイバーセキュリティ対策は十分か	50
4	過去にサイバー攻撃を受けたことはあるか	51
XII	カーボンニュートラルについて	51
1	工場、事務所等での事業活動に伴うカーボンニュートラルに係る取組について	51
2	カーボンニュートラルに向けたCO2排出量の算定	52

3	カーボンニュートラルに取り組むうえでの課題	5 2
XIII	産業振興施策の利用状況について	5 3
1	豊田市の産業振興施策の利用（利用の有無）	5 3
	豊田市の産業振興政策の利用（利用したことがない理由）	5 4
2	今後市に期待する支援施策	5 4
XIV	新型コロナウイルス感染症の影響	5 5
1	売上への影響（影響の有無）	5 5
	売上への影響（前期事業年度における前々期事業年度との比較）	5 5
2	操業調整の状況	5 6
3	雇用の調整状況（実施予定を含む）	5 6

資料 調査票

I 調査の概要

1 調査目的

事業者等の業況および雇用の現状・課題、将来の経営意向等について把握する

2 調査方法

(1) 調査対象

豊田市内に本社・本店機能を有する中小製造業事業者

(2) 抽出方法及び条件

総務省統計局・事業所母集団データベース「令和2年度フレーム」より、所在地が豊田市にあり、以下、(i)又は(ii)に該当する中小企業を抽出

(i) 事業所業種が「製造業」

(ii) 事業所業種が「L 学術研究、専門・技術サービス業」かつ本社業種が製造業

(3) 調査方法

調査票を郵送にて配布し、郵送、FAX、メールにより回収

(4) 実施期間

2022年(令和4年)7月25日から8月12日

(5) 調査時点

2022年(令和4年)4月1日時点 ※一部回答時点を別途指定している設問も有

3 調査項目

「会社の概要について」(9問)・「事業の現状について」(10問)・「今後の経営方針について」(4問)・「新たな事業展開への取組について」(6問)・「人材育成について」(6問)・「雇用・採用について」(9問)・「働き方改革について」(7問)・「事業所等の新增築または設備投資について」(4問)・「デジタル化(DX対応)について」(7問)・「サイバーセキュリティ対策について」(5問)・「カーボンニュートラルについて」(4問)・「産業振興施策の利用状況について」(3問)・「新型コロナウイルス感染症の影響について」(4問)

4 回収結果

調査票送付数	回答数	回答率
1,224 者	286 者	23.4% (小数点第2位四捨五入)

5 集計結果

- (1) 回答結果の集計は、百分率を採用した。小数点第2位を四捨五入しているため、各選択肢の割合の合計が100%にならない場合がある。
- (2) 不明(無回答)については、基本的にコメントの対象外とした。

II 回答事業者の概要

1 登記簿における設立年（個人事業主の場合は開業年）（設問1）〈記述回答〉

設立年は、「昭和50年代」（16.8%）と回答した事業者が最も多く、次に「昭和40年代」（16.4%）、「平成初頭」（15.0%）の順に続き、「戦前」と回答された事業者も1.0%ある。

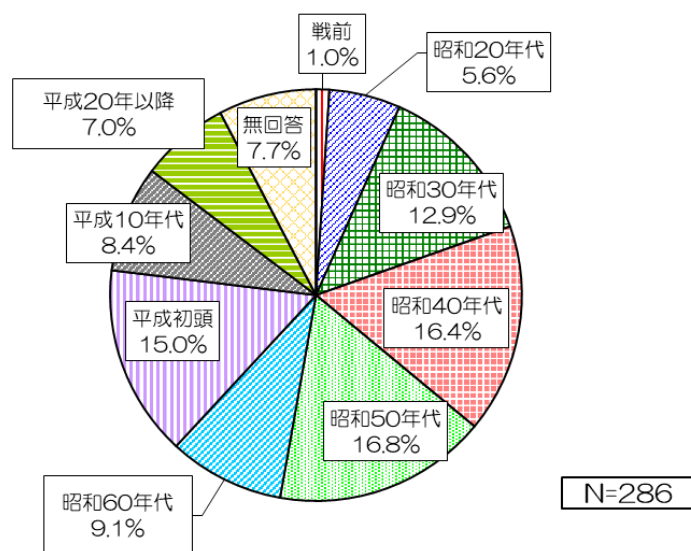


図1 登記簿における設立年

2 経営者の年齢（設問2）〈単数回答〉

経営者の年齢は、「60代」（29.0%）が最も多く選択され、次いで「50代」（22.4%）、「70代」（22.0%）の順となっている。

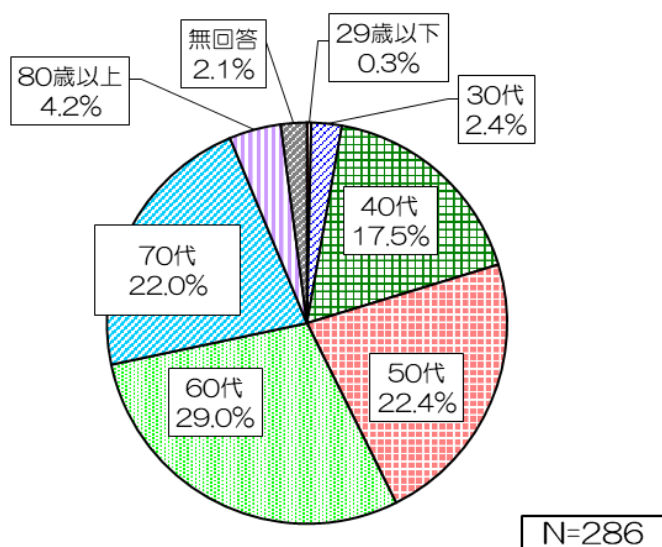


図2 経営者の年齢

(経年比較：経営者の年代)

平成31年度／令和元年度調査から経営者の年代が「70代」と回答した事業者が増加傾向である。平成30年度以前と異なり、調査対象者に総務省のデータベースを利用したことが影響していると考えられる。

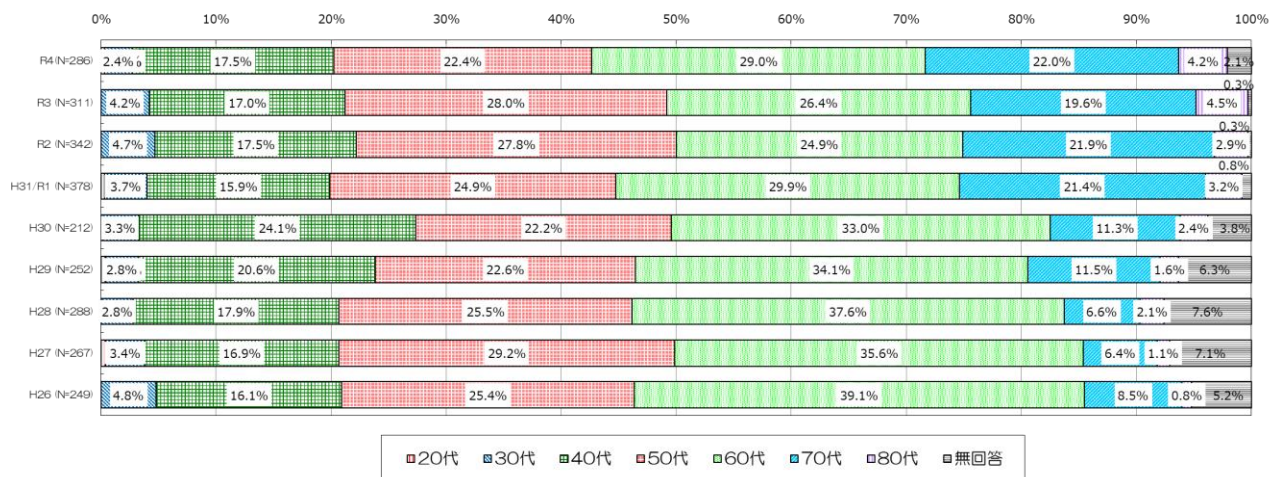


図3 経営者の年代（経年比較）

3 経営者の代目

(設問3) <単数回答>

経営者の代目は、「二代目」(38.5%)が最も多く選択され、次いで「三代目以降」(29.0%)、「初代(創業者)」(26.6%)の順となっている。

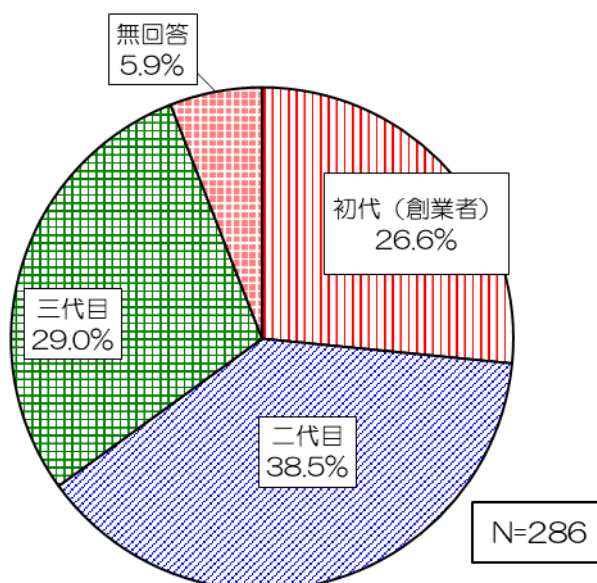


図4 経営者の代目

4 資本金又は出資金の額

(設問4) <単数回答>

資本金又は出資金の額は、「1,000万円以上 3,000万円未満」(33.2%) が最も多く選択され、次いで「100万円以上 500万円未満」(20.3%)、「500万円以上 1,000万円未満」(15.0%) となっている。

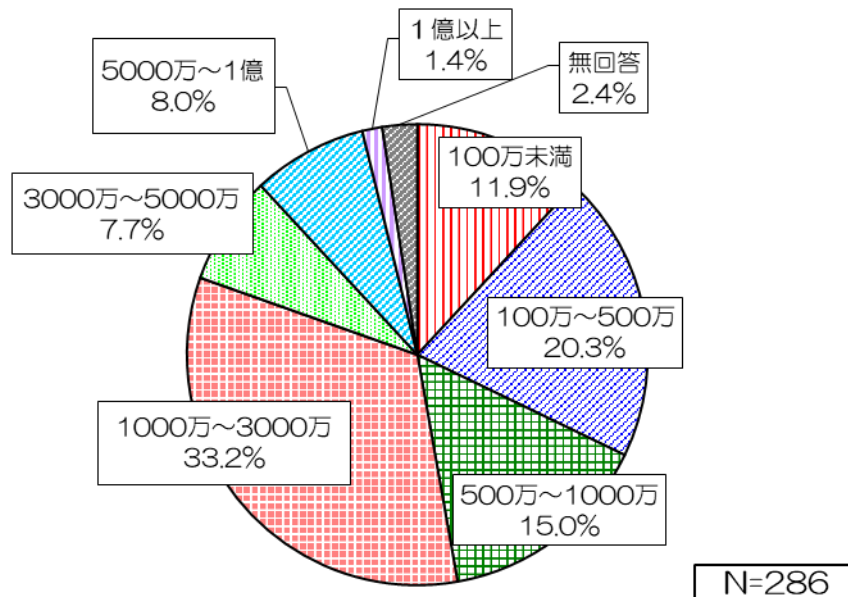
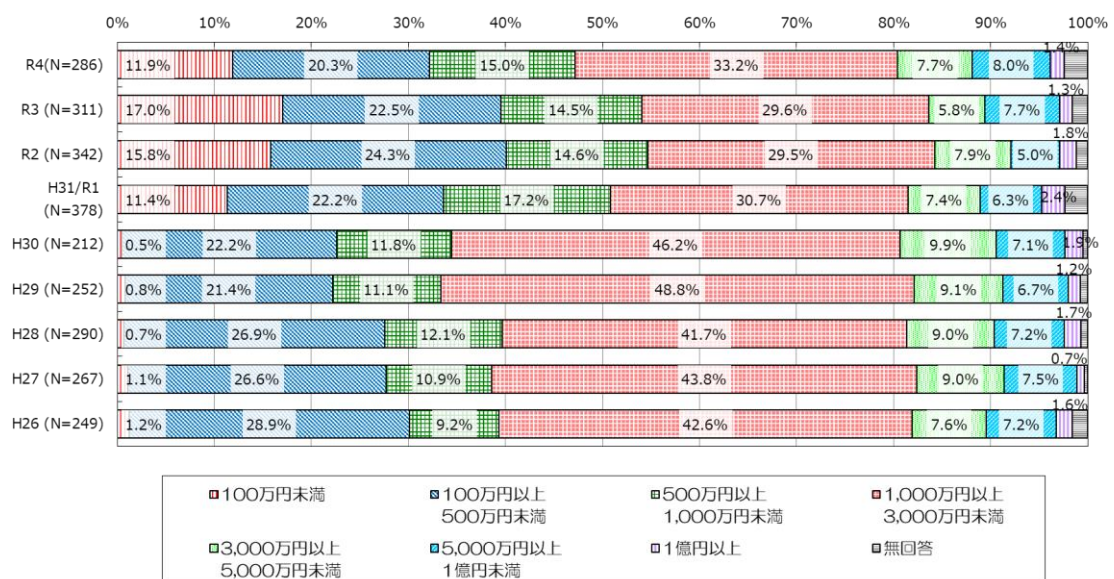


図5 資本金又は出資金の額

(経年比較：資本金又は出資金の額)

平成31年度/令和元年度調査から「100万円未満」の事業者が増加した。平成30年度以前と異なり、調査対象者に総務省のデータベースを利用したことが影響していると考えられる。



※H31/R1以降は「資本金なし」の選択肢を「100万円未満」に含めている。

図6 資本金又は出資金の額 (経年比較)

5-1 従業員の数（有給役員）

（設問5）＜記述回答＞

有給役員数は、男女ともに「1人」（男：30.8%、女：30.1%）が最も多い。一方、「2人」、「3人」、「4人」「5～9人」の回答割合を男女で比較すると、男性が登用されている傾向がうかがえる。

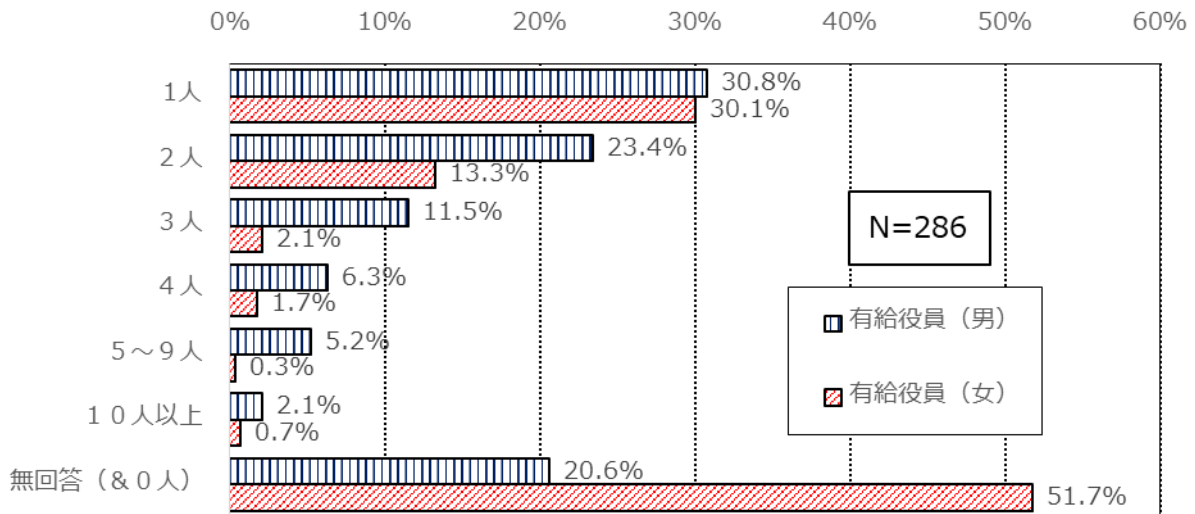


図7 従業員の数（有給役員）

5-2 従業員の数（正社員）

（設問5）＜記述回答＞

正社員数は、男女ともに「～3人」（男：18.5%、女：31.8%）が最も多い。なお「無回答」については、「0人」を意味する回答が含まれる可能性がある。

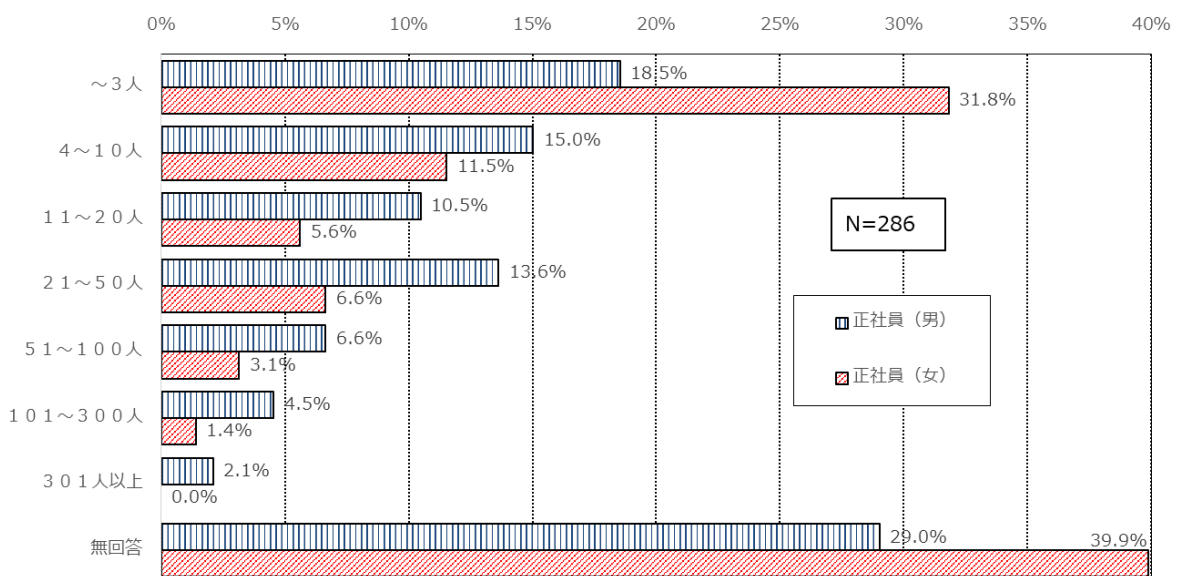


図8 従業員の数（正社員）

5-3 従業者の数（パート・アルバイト、臨時・日雇雇用者）（設問5）〈記述回答〉

「パート・アルバイト（男・女）」、「臨時・日雇雇用者」、それぞれ「～3人」（パート・アルバイト男：35.8%、パート・アルバイト女：41.2%、臨時・日雇雇用者：1.0%）が最も多い。なお「無回答」については、「0人」を意味する回答が含まれる可能性がある。

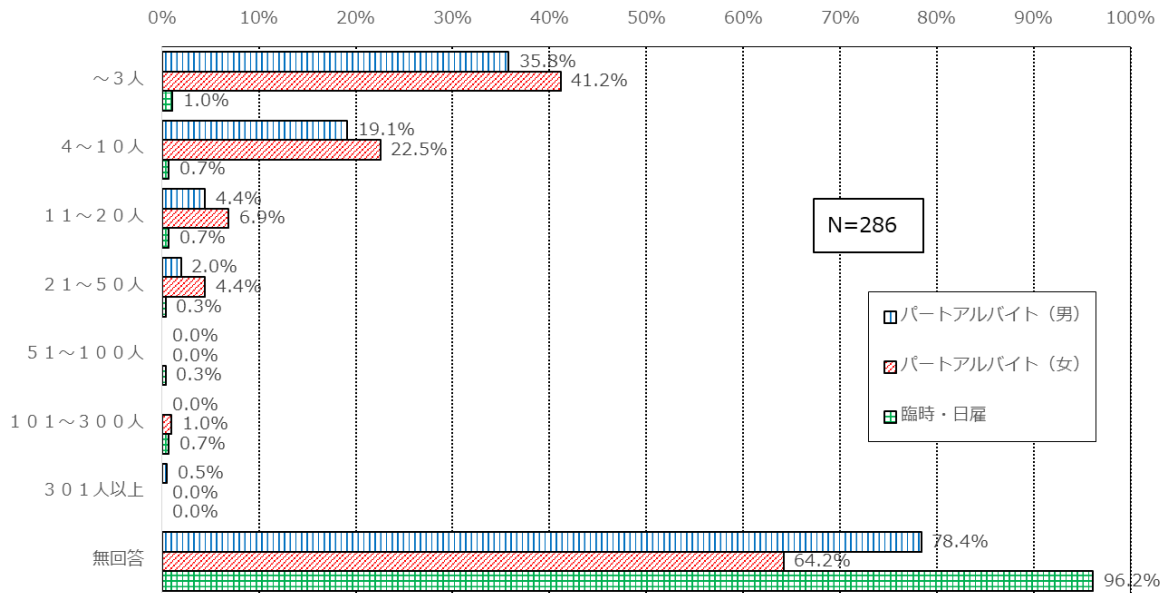


図9 従業員の数（パート、アルバイト、臨時・日雇雇用者）

5-4 従業者の数（常雇社員数の経年変化）（設問5）〈記述回答〉

平成31年度/令和元年度調査から「1～3人」の事業者が増加した。平成30年度以前と異なり、調査対象者に総務省のデータベースを利用したことが影響していると考えられる。

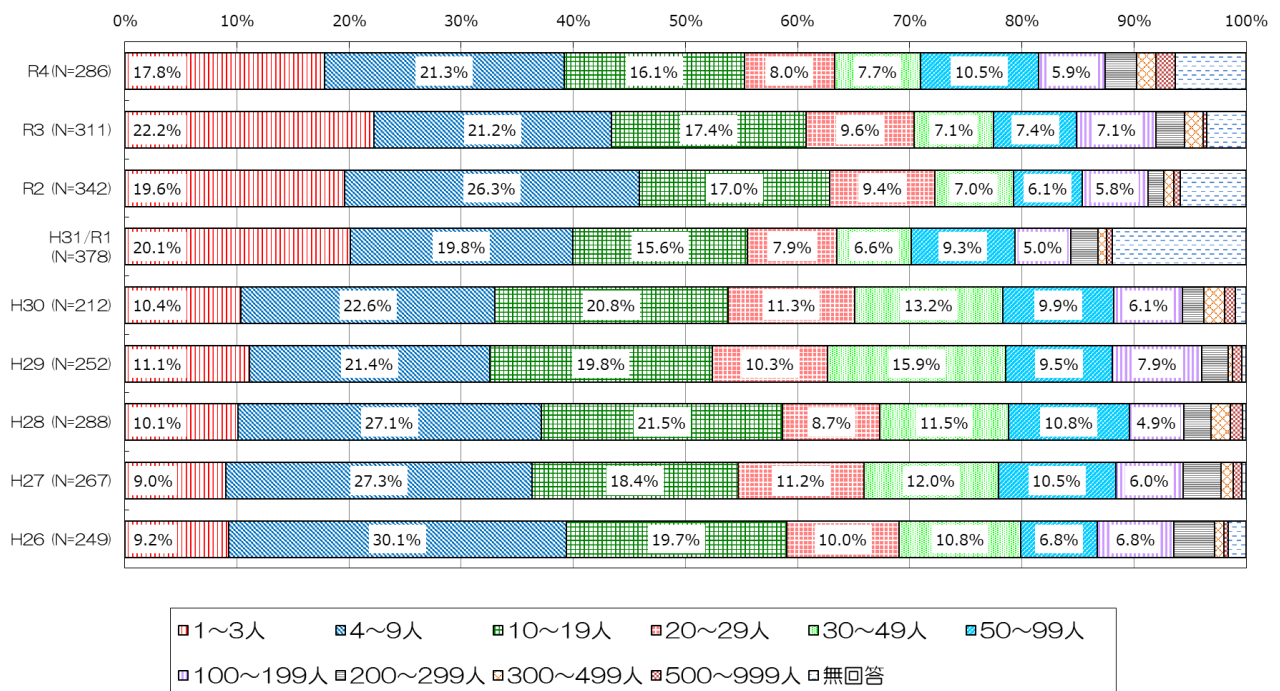


図10 従業者の数（常雇社員数の経年比較）

6-1 業績の推移（売上高）

（設問6）＜記述回答＞

今期の売上高予想は、「3,000万円以下」（25.2%）が最も多く回答され、次いで「10億円超から100億円以下」（18.9%）及び「3,000万円超から1億円以下」（15.0%）となっている。

前期の売上高実績は、「3,000万円以下」（22.7%）が最も多く回答され、次いで「10億円超から100億円以下」（18.9%）、「3,000万円超から～1億円以下」（15.7%）となっている。

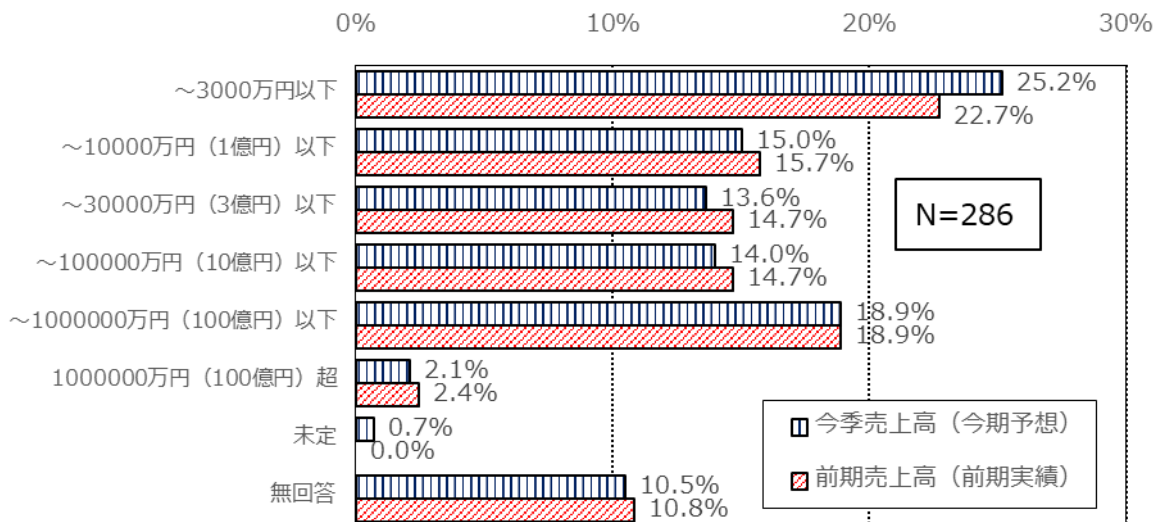
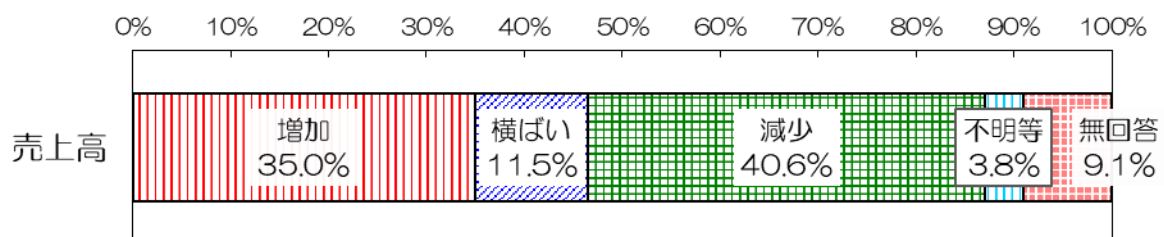


図11 業績の推移（売上高）

（売上高の今期予想と前期実績との比較：業績の推移）

事業者毎に売上高の今期予想と前期実績を比較した結果、「減少」（40.6%）が最も多く、次いで「増加」（35.0%）、「横ばい」（11.5%）となっている。



N=286

図12 業績の推移（売上高の今期予想と前期実績との比較）

※不明等は、今期予想又は前期実績のいずれかのみを回答。又は未定の回答。

※無回答は、今期予想又は前期実績のいずれも無回答の場合。

6-2 業績の推移（受注量・受注単価・営業利益）（設問6）〈単数回答〉

前期比での受注量は、「減少」(54.5%)が最も多く選択され、次いで「横ばい」(27.3%)、「増加」(14.7%)となっている。全体としてやや減少傾向であることがうかがえる。

前期比での受注単価は、「横ばい」(56.6%)が最も多く選択され、次いで「減少」(25.5%)、「増加」(13.3%)となっている。全体としてやや減少傾向であることがうかがえる。

前期比での営業利益は、「減少」(58.4%)が最も多く選択され、次いで「横ばい」(25.2%)、「増加」(12.2%)となっている。全体として減少傾向であることがうかがえる。

前期比での操業に係るコストは、「増加」(55.9%)が最も多く選択され、次いで「横ばい」(12.2%)、「減少」(6.6%)となっている。全体として増加傾向であることがうかがえる。また、操業コスト増加の要因として、「材料費・部品費」(73.6%)が大部分を占める結果となった。

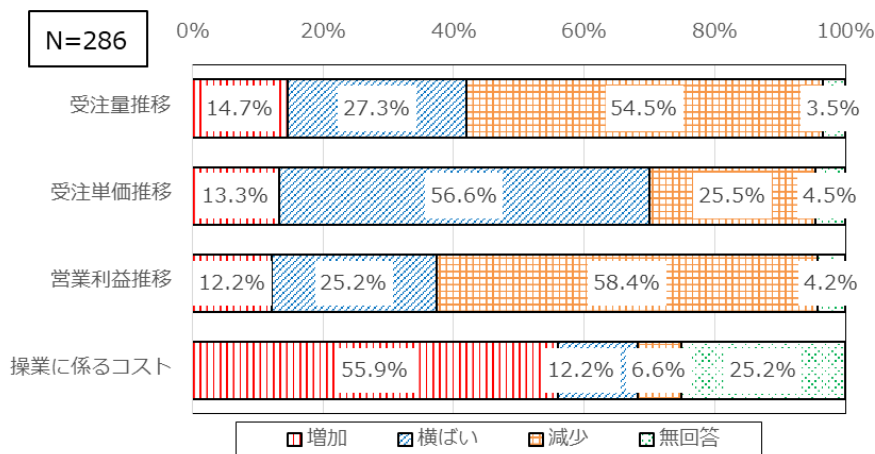


図13 業績の推移（受注量・受注単価・営業利益・操業に係るコスト）

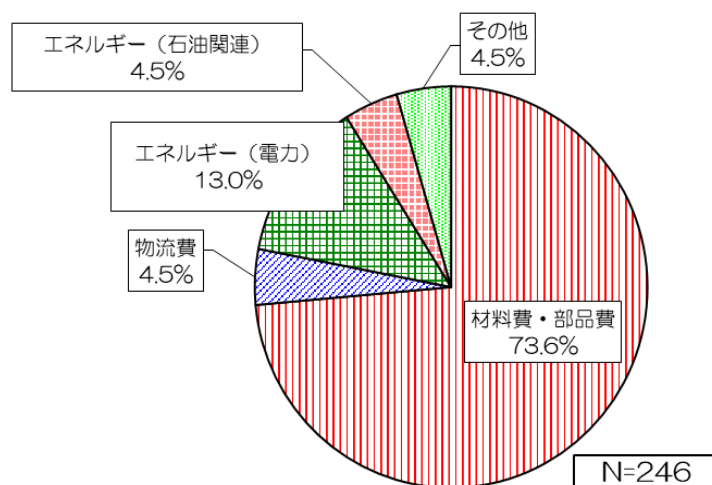


図14 操業コスト増加の要因

(経年比較：業績の推移 受注量・受注単価・営業利益)

本年度は、昨年度と比較すると、受注単価の増加が顕著であり、物価高騰の影響がうかがえる。平成31年度/令和元年度調査から調査対象者に総務省のデータベースを利用したことにより、小規模な事業者の回答割合が増えたため、平成30年度以前の値と一概には比較できない点に留意したい。

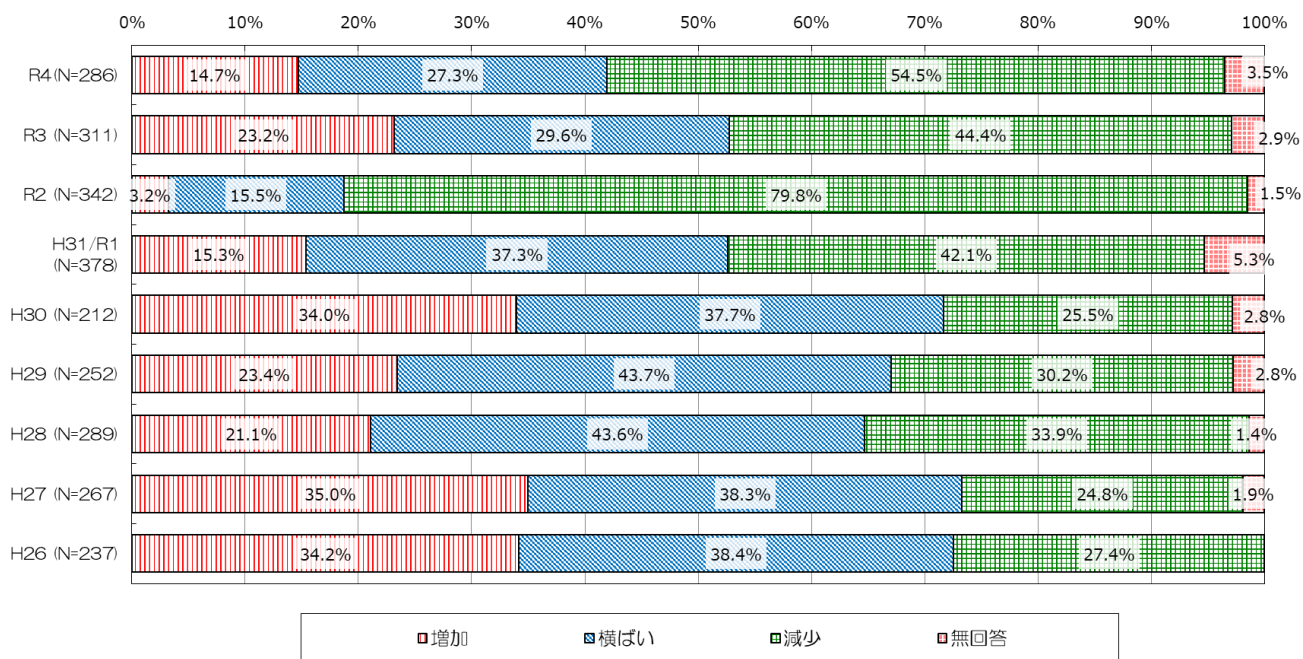


図15 業績の推移：受注量（経年比較）

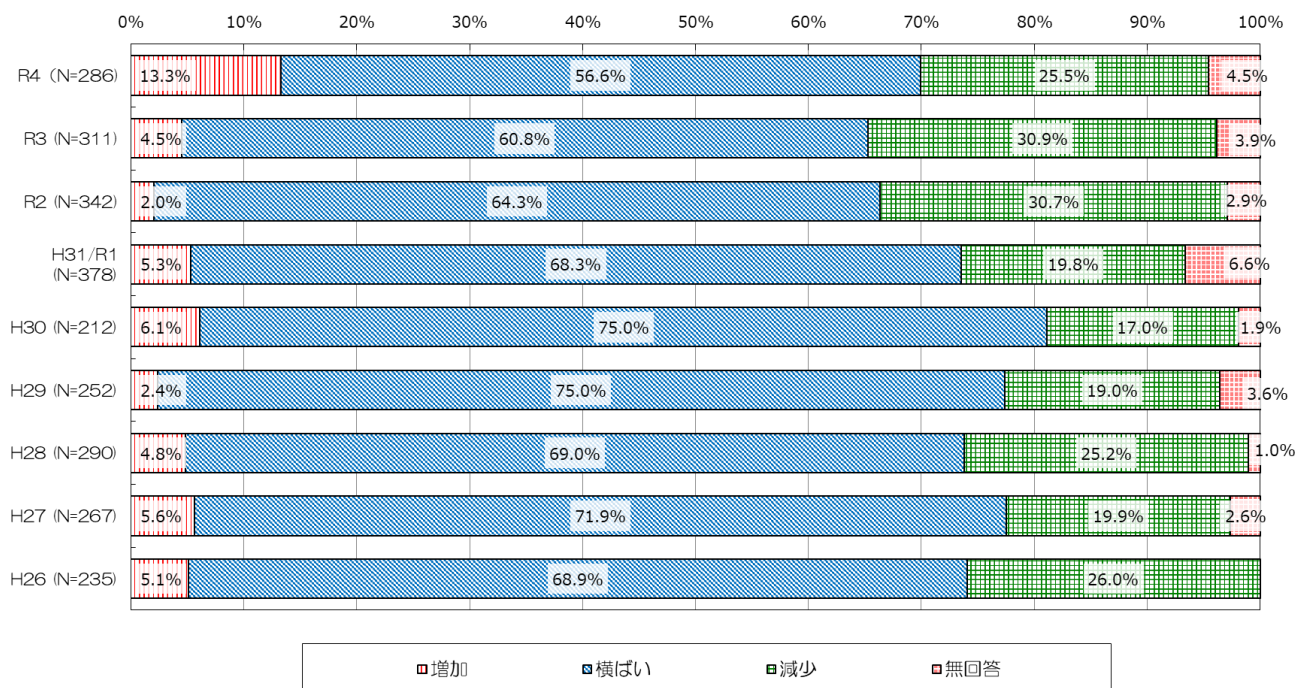


図16 業績の推移：受注単価（経年比較）

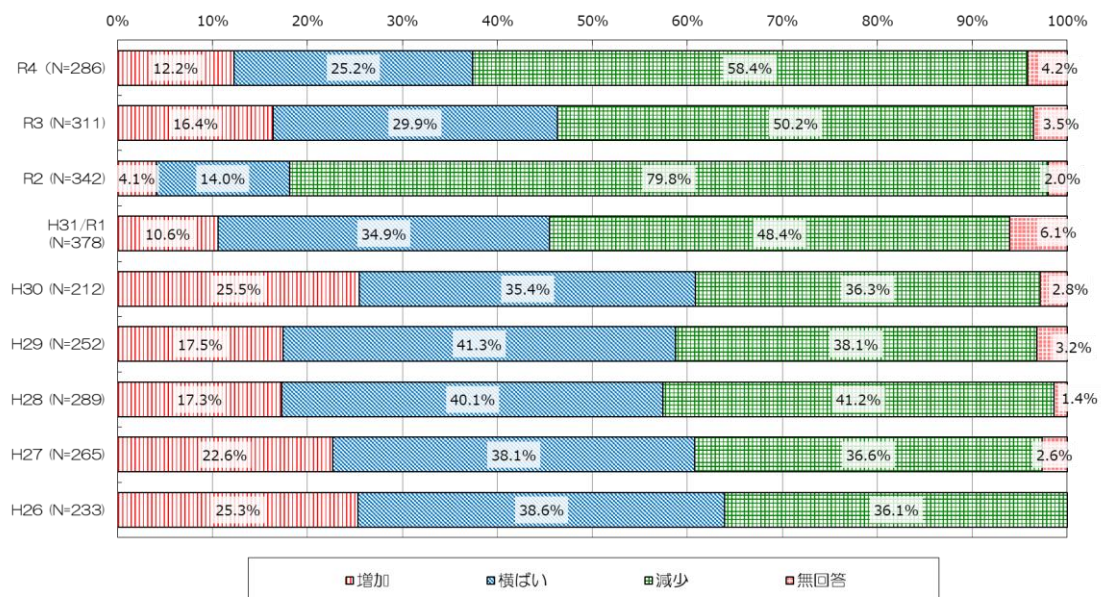


図17 業績の推移：営業利益（経年比較）

7 主な業種

（設問7）＜単数回答＞

主な業種は、「輸送用機械」（17.8%）が最も多く選択され、次いで、「金属製品」（17.1%）、
「生産用機械」（13.9%）の順となっている。

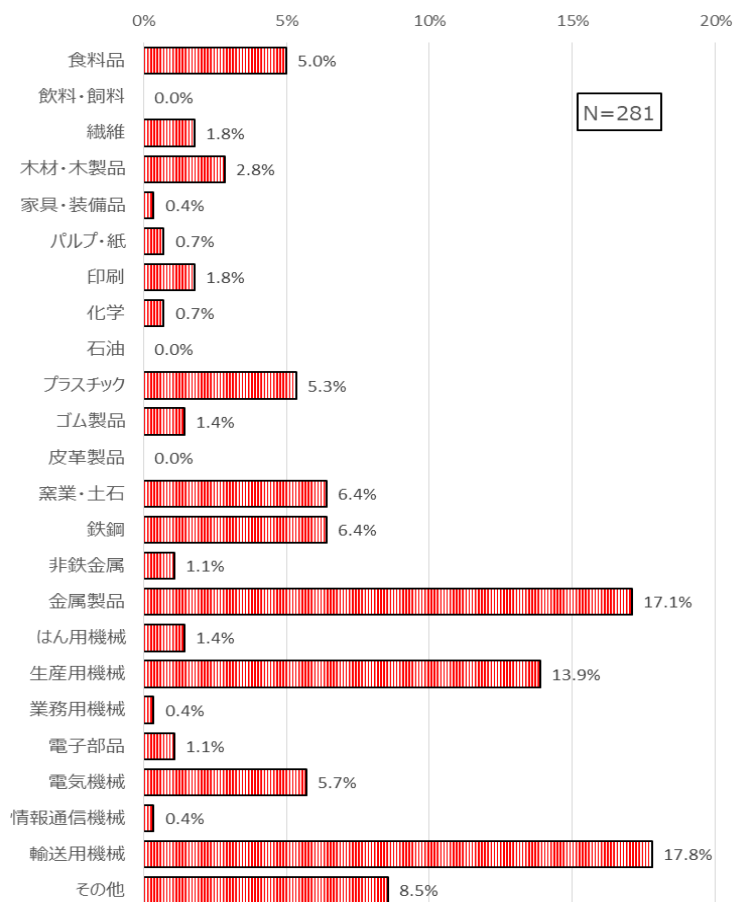


図18 主な業種

8 主な技術（保有する技術・今後注力したい技術）（設問8）＜3つまで選択＞

保有する技術は、「製缶・溶接・钣金」（31.5%）が最も多く選択され、次いで「切削加工」（29.0%）、「機械組立・仕上げ」（22.2%）の順となっている。

今後注力したい技術は、「測定・検査」（27.4%）が最も多く選択され、次いで「放電加工・レーザー加工」（24.8%）、「機械組立・仕上げ」（19.7%）の順となっている。

今後注力した技術のうち、保有する技術との選択割合の差が生じたものは、「放電加工・レーザー加工」（17.9ポイント差）、「測定・検査」（13.7ポイント差）、「熱処理」（6.7ポイント差）等が挙げられる。

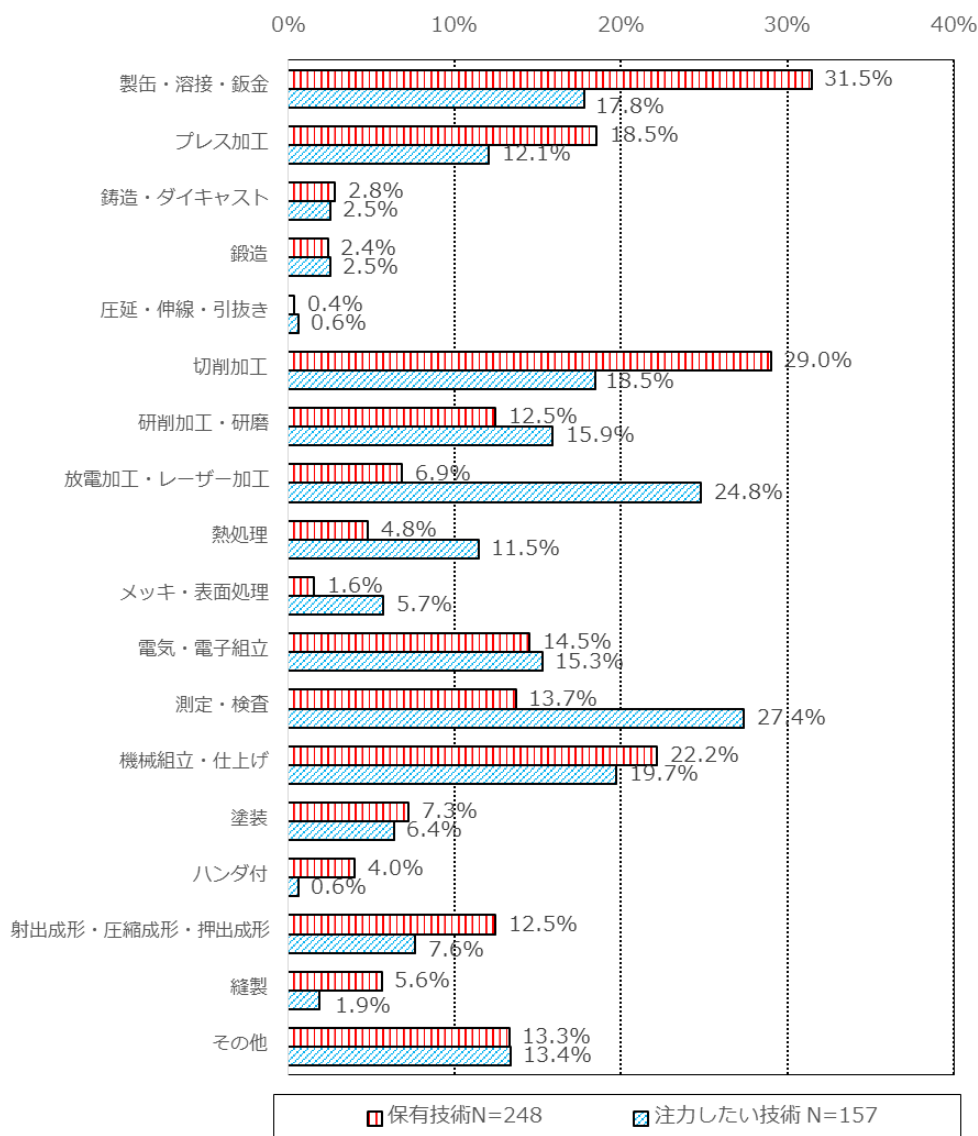


図19 主な技術（保有する技術・今後注力したい技術）

9 強みと弱み

(設問9) <3つまで選択>

自社の強みは、「短納期」(46.9%)が最も多く選択され、次いで「加工精度・製造技術力」(45.3%)、「多品種少量生産」(37.1%)の順となっている。

自社の弱みは、「人材育成・確保」(53.1%)が最も多く選択され、次いで「販路・市場開拓など営業力」(39.1%)、「価格競争力」(28.4%)の順となっている。

弱みのうち、強みとの選択割合の差が大きく生じたものとしては、「人材育成・確保」(49.6ポイント差)、「販路・市場開拓など営業力」(35.2ポイント差)、「価格競争力」(15.9ポイント差)等が挙げられる。

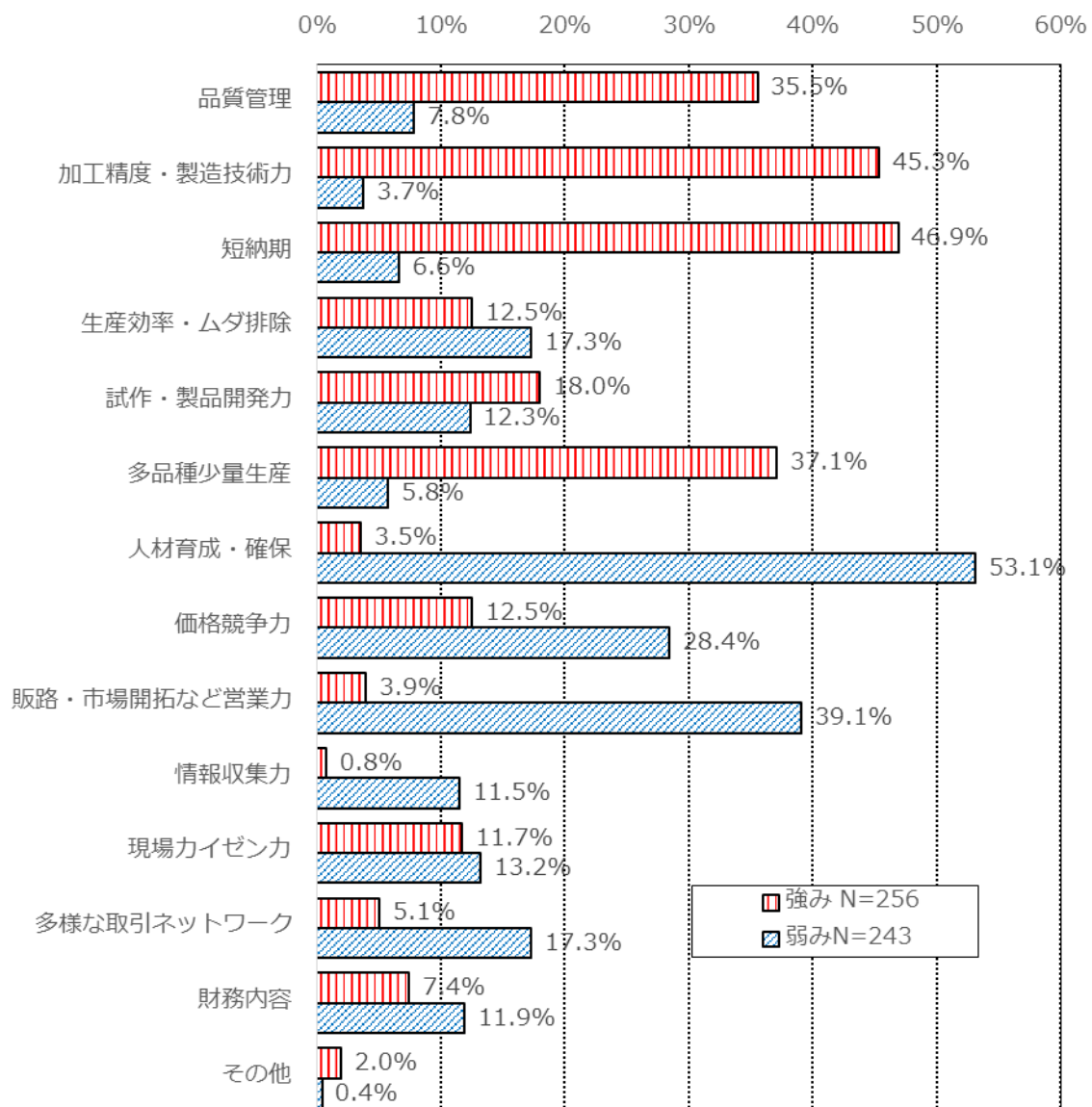


図20 強みと弱み

Ⅲ 回答事業者の事業の現状

1 売上高に占める実施事業の割合（自動車関連・自動車関連以外）（設問10）〈記述回答〉

売上高に自動車関連事業が含まれているとする事業者の割合は、80.2%あり、このうち「自動車関連100%」の事業者は42.7%となっている。

一方、「自動車関連0%」の事業者は19.8%となっている。

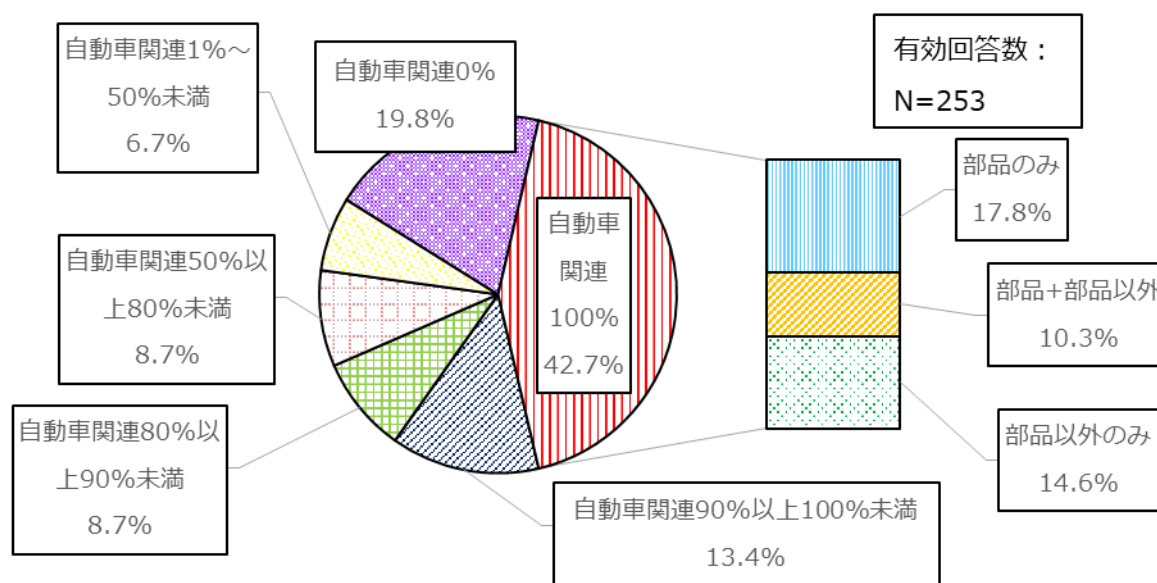


図2-1 売上高に占める実施事業の割合（自動車関連）

2 特筆すべき事業内容（設問11）〈単数回答〉

特筆すべき事業内容について、「高シェアの製品・部品等の有無」について「あり」を選択した事業者は全体の21.7%となっており、「自社独自技術の有無」については、28.7%が「あり」を選択している。また「試作品受注の有無」については、39.9%が「あり」を選択し、さらに「試作品受注の今後の意向」で「増やす」を選択した事業者は15.4%となっている。「売上高に占める研究開発費の割合」については、14.0%が「あり」と回答し、ありの場合は、「10%未満」が62.5%と最も多く選択されている。「特許等知的財産権の有無」については、13.6%が「あり」を選択している。

N=286

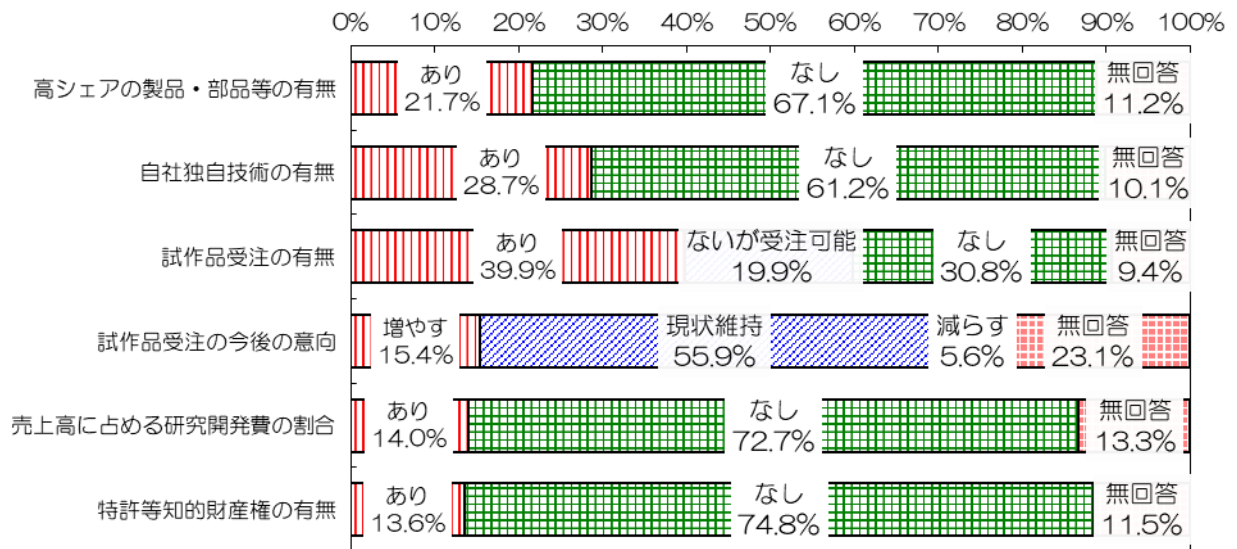


図 2 2 特筆すべき事業内容

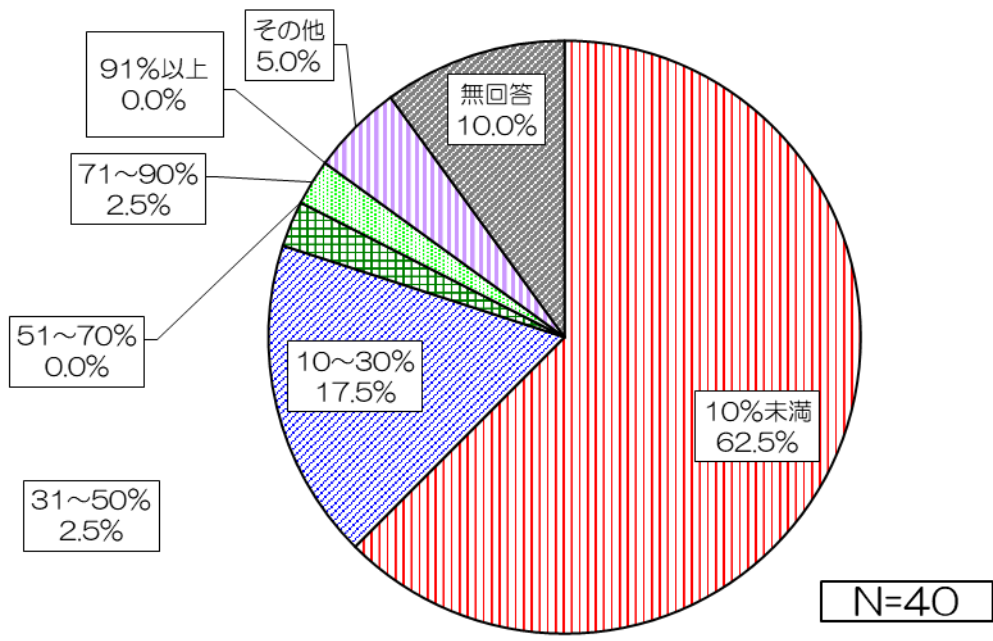


図 2 3 売上高に占める研究開発費割合（ありの場合）

3 生産形態

(設問 1 2) <複数回答>

生産形態については、「発注者の図面に基づき加工・生産」(66.2%) や「発注者の仕様に基づき自社で設計、図面等を作成して加工・生産」(44.4%) など、発注者からの図面や仕様に基づき加工・生産する形態が多い傾向にある。

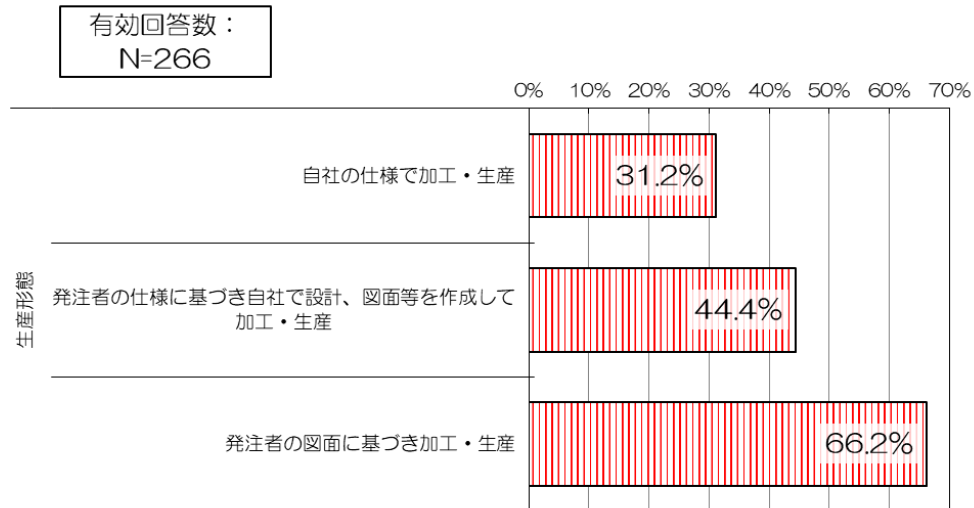


図 2 4 生産形態

4 販売形態

(設問 1 3) <複数回答>

販売形態については、「自社ブランドで製品等を企業へ販売 (BtoB) (46.5%) が最も多く選択され、次いで「問屋や大手メーカー等の他社のブランドで販売」(42.4%)、「自社ブランドで製品等を消費者へ販売 (BtoC)」(11.0%) となっている。

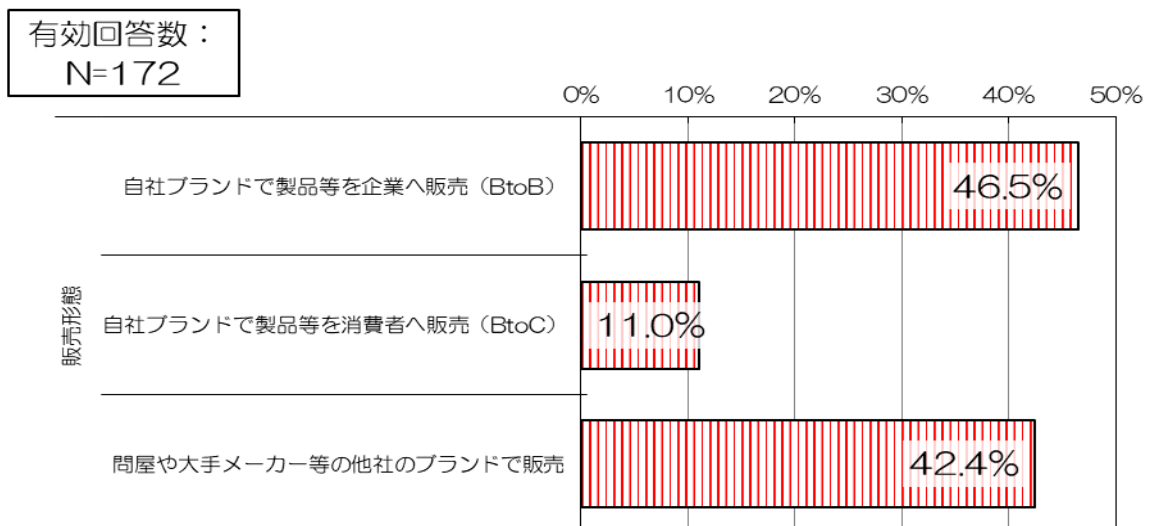


図 2 5 販売形態

5 EVシフトによる売上高への影響(今後5年間) (設問14) <単数回答>

EVシフトによる売上高への影響は、「わからない」(54.9%)が最も多く選択され、多くの中小企業にとって見通しが不透明な状況にある。次いで「影響はない」(16.4%)、「減少する可能性」(12.6%)となっている。

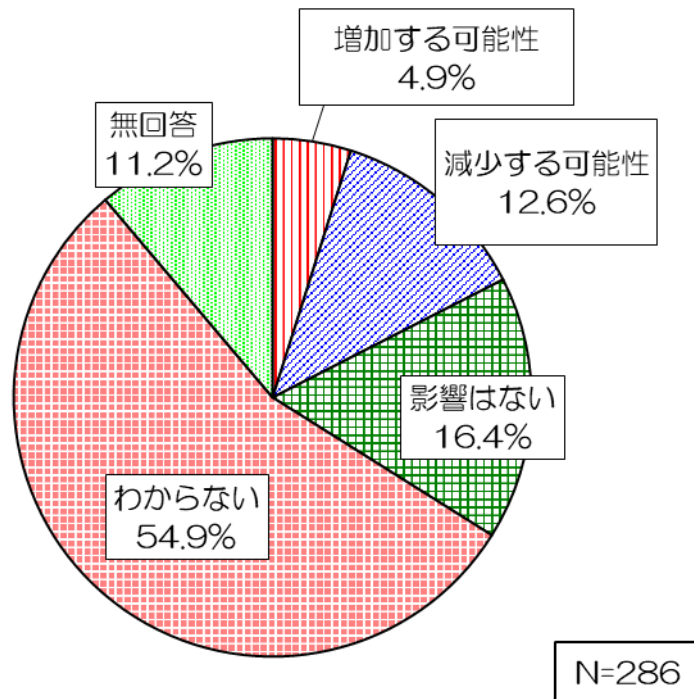


図26 EVシフトによる売上高への影響

6 自社技術・製品の活用・発展によるEV事業展開可能性(設問15) <複数回答>

自社技術・製品の活用・発展によるEV事業展開可能性は、「該当する技術・製品はない」(69.8%)が最も多く選択され、次いで「車体部品」(17.4%)、「駆動・変速部品」(7.9%)となっている。

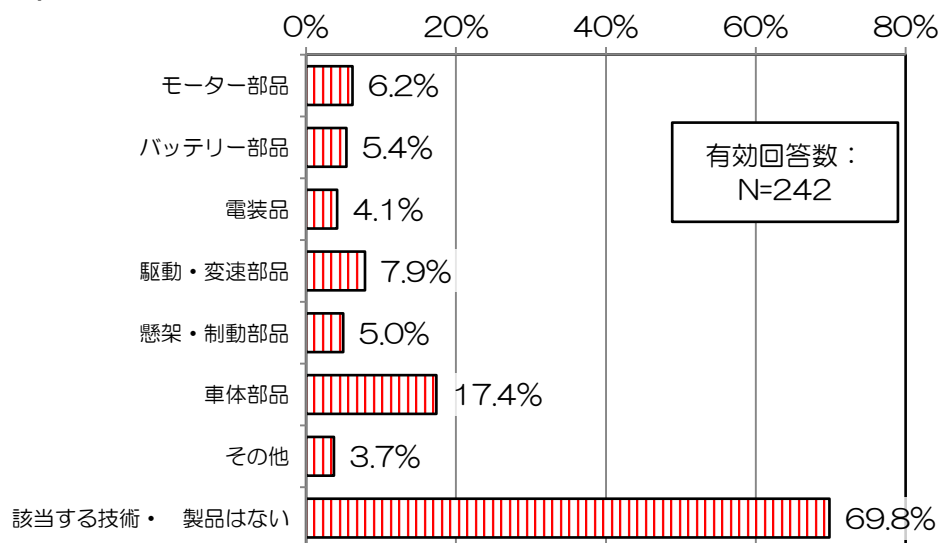


図27 自社技術・製品の活用・発展によるEV事業展開可能性

7 CASE 関連製品の製造等

(設問 16) <単数回答>

CASE 関連製品の製造等については、「製造等を行っておらず検討していない」(51.4%) が最も多く選択され、次いで「製造等を行っていない」(22.7%) となっている。

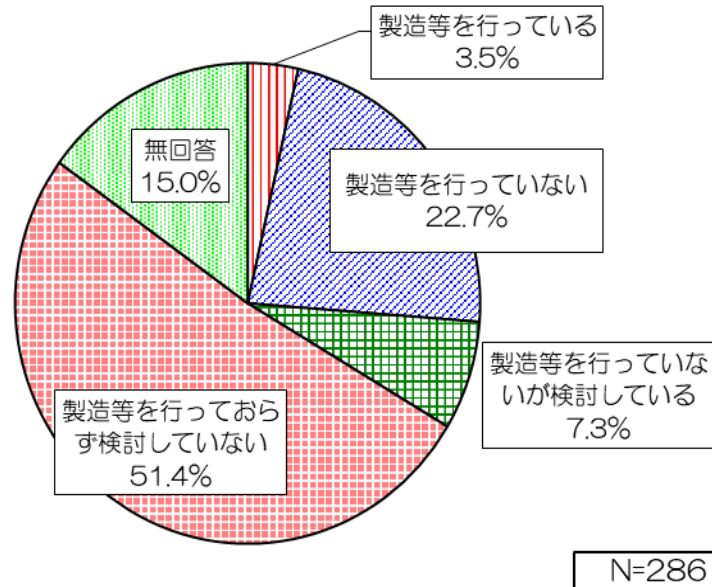


図 28 CASE 関連製品等の製造等

8 昨年 1 年間における新規顧客の獲得の有無

(設問 17) <複数回答>

昨年 1 年間における新規顧客の獲得の有無は、「新規の顧客獲得の取り組みを行っておらず、新規の顧客を獲得していない」(41.0%) が最も多く選択され、次いで「現在の主たる事業で新規の顧客を獲得した」(32.6%)、「新規の顧客獲得に取り組んでいるが、新規の顧客を獲得していない」(20.7%) となっている。

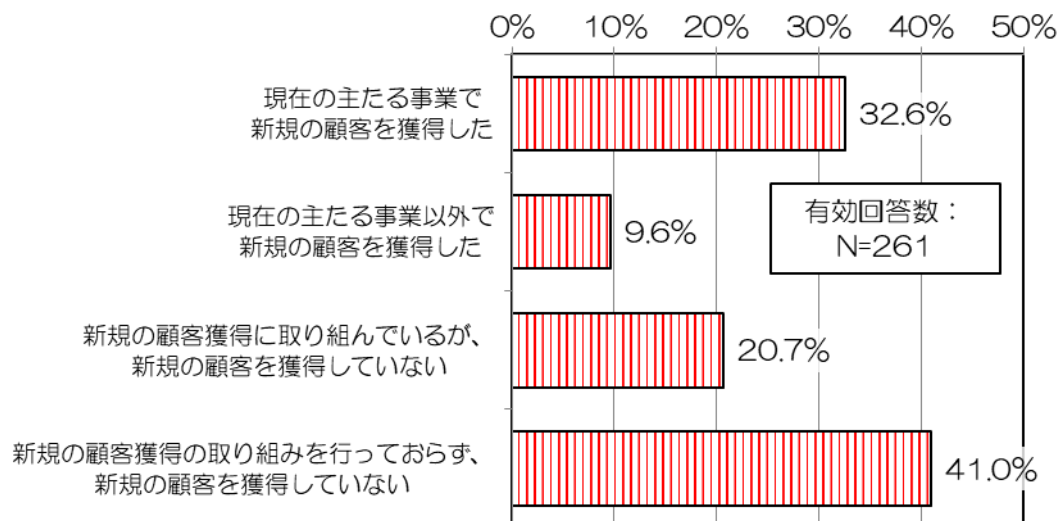


図 29 昨年 1 年間における新規顧客の獲得の有無

(経年比較：昨年1年間における新規顧客の獲得の有無 ※H29以前は5年間)

本年度調査では、昨年度と比較して「現在の主たる事業で新規の顧客を獲得した」と「現在の主たる事業以外で新規の顧客を獲得した」が共に増加している。なお、平成31年度/令和元年度調査から調査対象者に総務省のデータベースを利用したことにより、小規模な事業者の回答割合が増えたため、平成30年度以前の値と一概には比較できない点に留意したい。

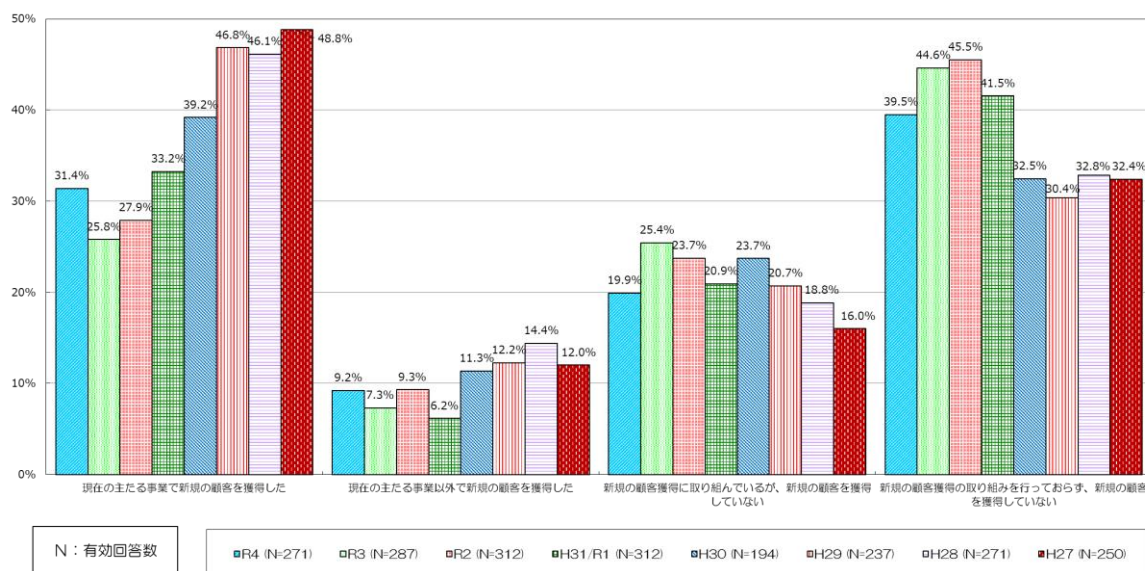


図30 昨年1年間における新規顧客の獲得の有無（経年比較）

9 市内で操業するうえでの課題 (設問18) <複数回答>

市内で操業するうえでの課題は、「従業員の新規採用が難しい」(44.6%) が最も多く選択され、次いで「人件費の高騰」(31.6%) となっており、「雇用・採用」に関する課題に繋がっている。

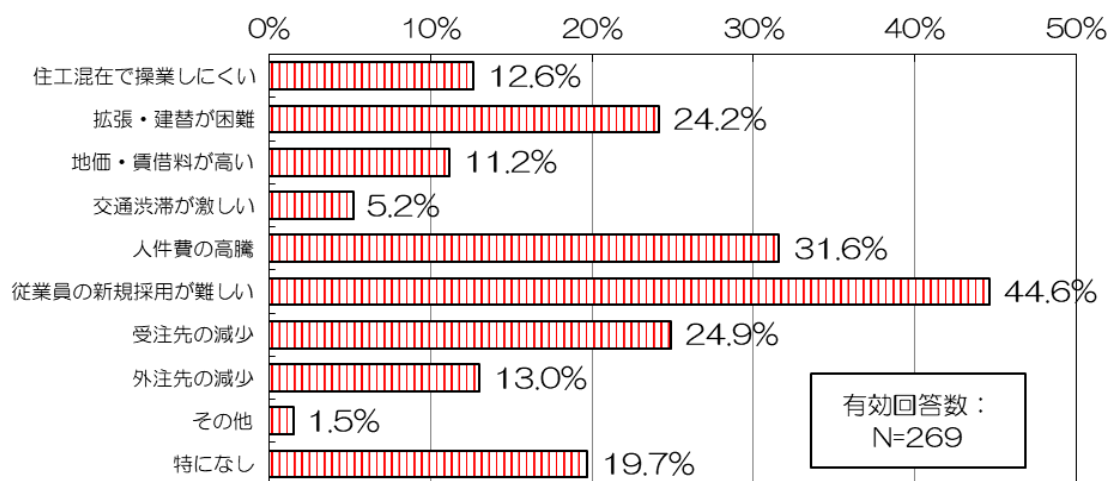


図31 市内で操業するうえでの課題

10 事業継続計画（BCP）について

（設問19）＜単数回答＞

事業継続計画（BCP）について、「必要性を理解しているが作成できていない」（31.5%）が最も多く選択され、次いで「作成の必要性がないため作成していない」（20.3%）、「事業継続計画（BCP）を知らない・聞いたことがない」（13.3%）となっている。また「作成を予定している」を含めると、事業継続計画（BCP）の作成状況は、26.2%であり、「内製」（26.7%）で作成される場合が多い。

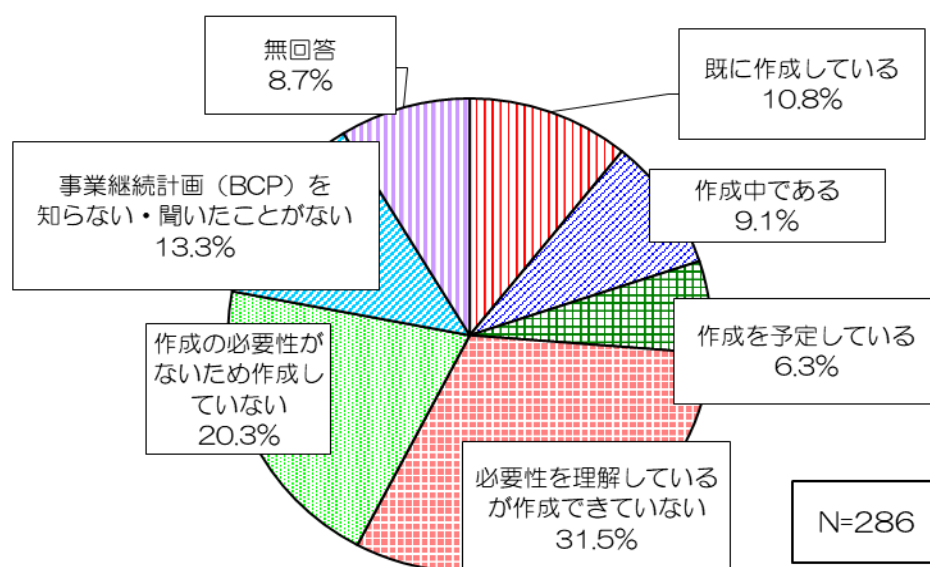


図32 事業継続計画（BCP）について

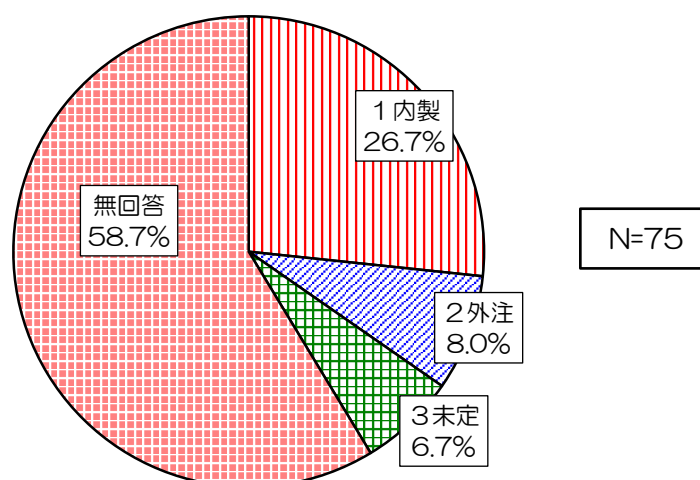


図33 作成済、作成中、作成予定の場合の作成方法

IV 今後の経営方針

1 3～5年先の事業の見通し

(設問20) <複数回答>

3～5年先の事業の見通しは、「現在の事業規模を維持」(62.7%)が最も多く選択され、次いで「事業規模の拡大」(22.5%)、「休業または廃業」(11.1%)となっている。

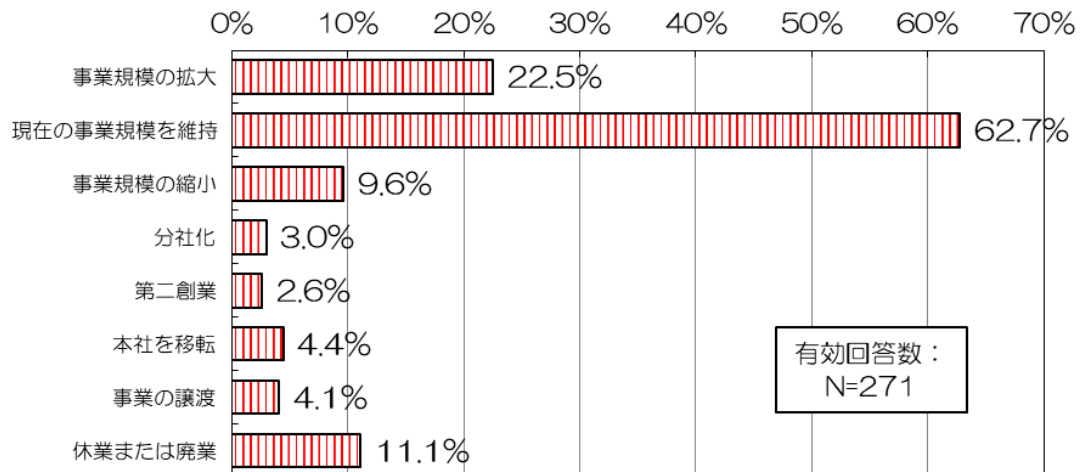


図34 3～5年先の事業の見通し

(経年比較：3～5年先の事業の見通し)

直近過去3年間と比較して、「現在の事業規模を維持」と「事業規模の縮小」の割合が減少している。また、昨年度調査と比較し、「第二創業」、「休業または廃業」の割合は減少しており、「事業規模の拡大」は昨年度調査並である。なお、令和2年度調査以降は新型コロナウイルス感染症の影響を受けており、また平成31年度/令和元年度調査から調査対象者に総務省のデータベースを利用したことにより、小規模な事業者の回答割合が増加したことが影響したと考えられる。

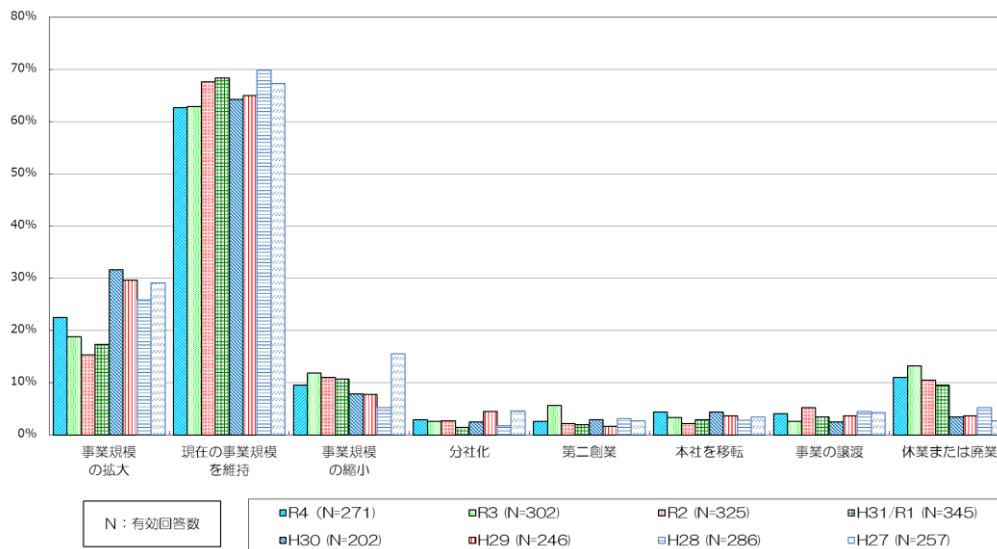


図35 3～5年先の事業の見通し（経年比較）

2 今後3年間に力を入れていく取組 (設問21) <3つまで選択>

今後3年間に力を入れていく取組は、「人材の確保」(38.0%)が最も多く選択され、次いで「人材の育成」(32.2%)、「生産能力の増強」(27.5%)、「保有技術の高度化」(22.5%)となっている。

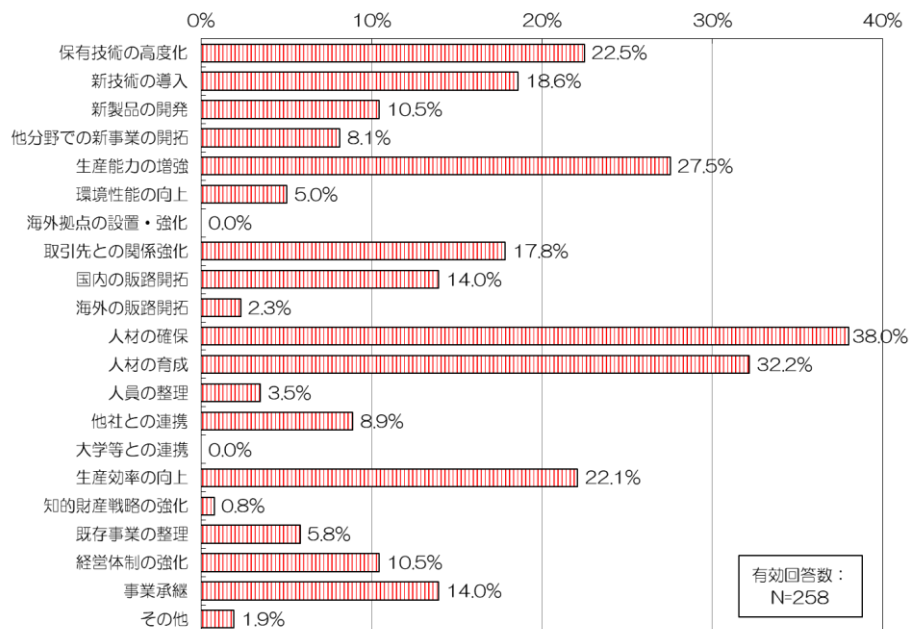


図36 今後3年間に力を入れていく取組

3 事業承継 (設問22) <単数回答>

事業承継について、「後継者は既に決定している」(28.3%)が最も多く選択され、その内訳は、「親族」が21.7%、「親族以外」が2.1%である。また、「事業承継済み」(11.2%)をあわせると39.5%が事業承継の目途が立っている。次いで「未定・わからない」(21.3%)、「事業承継の必要があるが、後継者については未定」(19.2%)となっている。

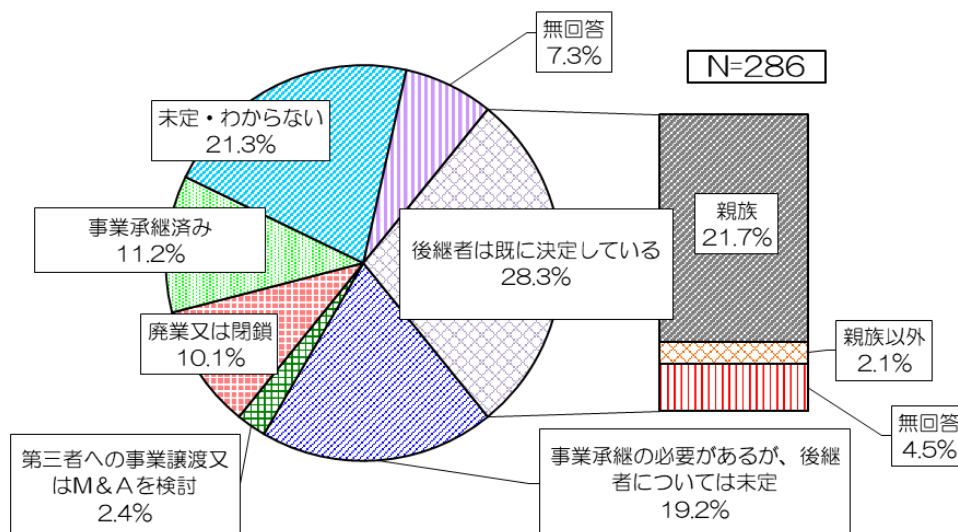


図37 事業承継

4 事業承継の課題

(設問23) <複数回答>

事業承継の課題は、「特にない」(40.8%)が最も多く選択され、次いで「後継者が育っていない」(17.3%)、「株式等の資産の承継」(14.5%)、また「技能の承継」(13.7%)となっている。

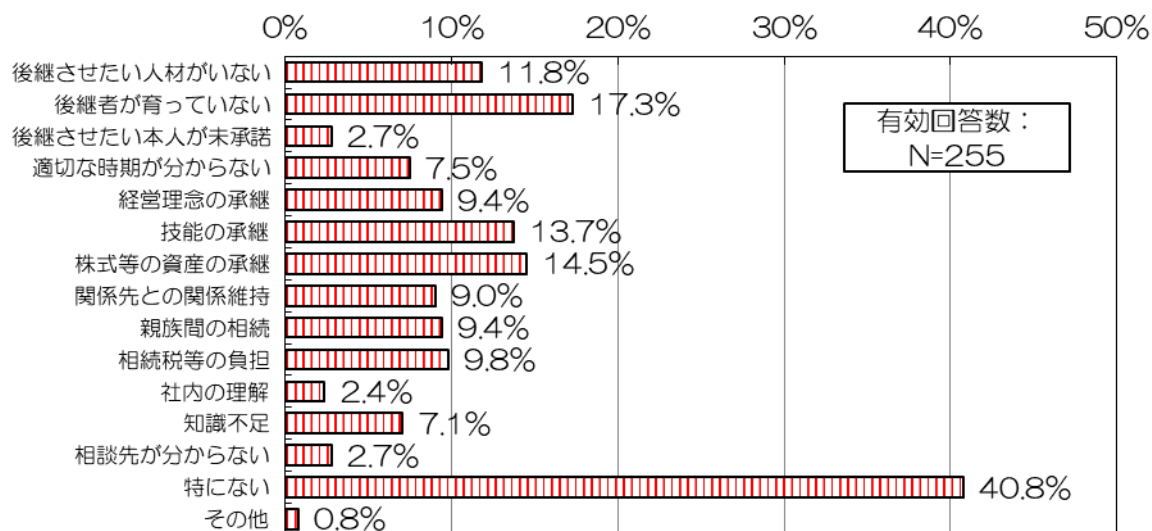


図38 事業承継の課題

V 新たな事業展開への取組

1-1 現在の取組状況

(設問24) <単数回答>

新製品や生産技術の開発等に、現在「取り組んでいる」を選択した事業者が25.9%となっている一方、「取り組んでいない」を選択した事業者は52.4%となっている。

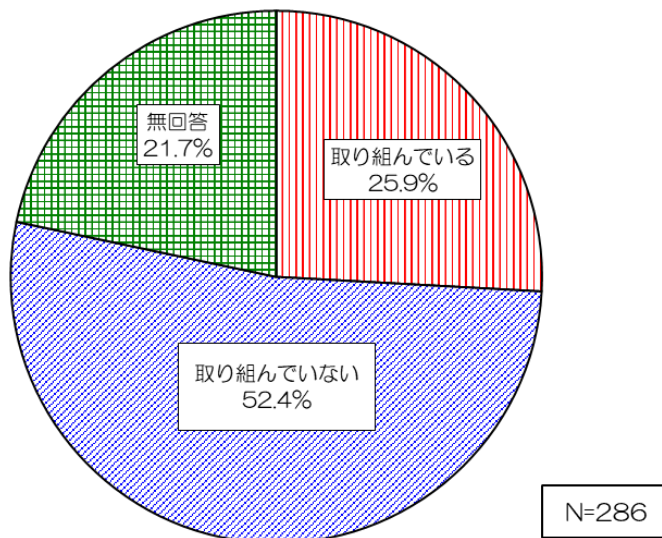


図39 現在の取組状況

1 - 2 現在の取組状況 (内容)

(設問24) <3つまで選択>

新製品や生産技術の開発等に、現在、「取り組んでいる」を選択した事業者の取組内容は、「保有技術の高度化」(47.4%)が最も多く選択され、次いで「既存分野での新製品の開発・提案」(42.3%)、「新技術の導入」(36.1%)、「新分野での事業開発・展開」(36.1%)となっている。

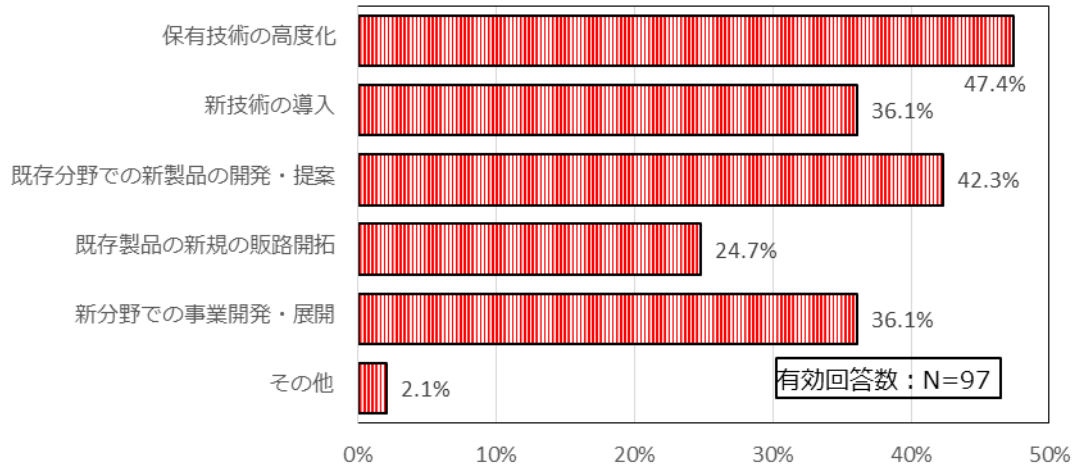


図40 現在の取組状況 (内容)

2 新製品や生産技術の開発等に携わる人員の数

(設問25) <単数回答>

新製品や生産技術の開発等に携わる人員の数は、「1～3人」が17.8%、次いで「4～6人」が3.1%となっている。

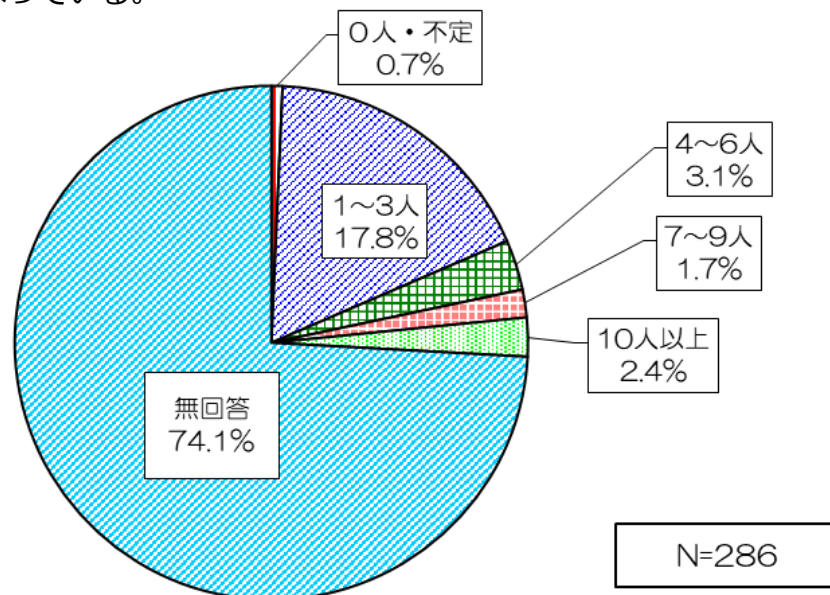
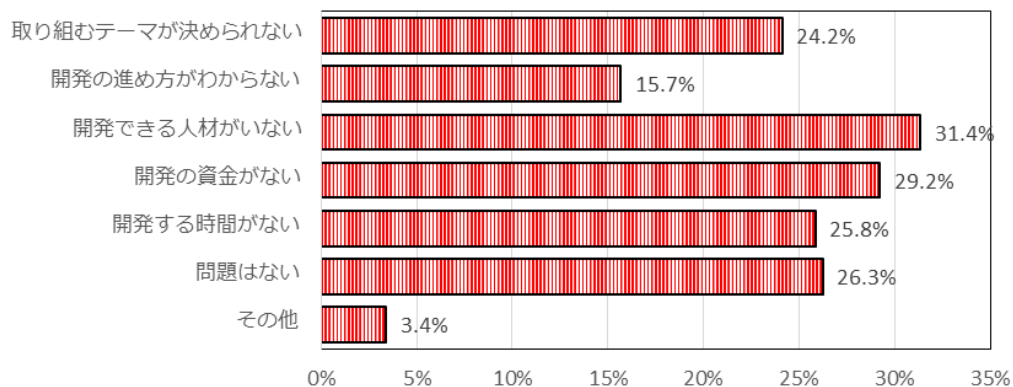


図41 新製品や生産技術の開発等に携わる人員の数

3 新技術・新製品開発における問題（設問26）＜3つまで選択＞

新技術・新製品開発における問題点は、「開発できる人材がない」（31.4%）が最も多く選択され、次いで「開発の資金がない」（29.2%）、「開発する時間がない」（25.8%）となっている。

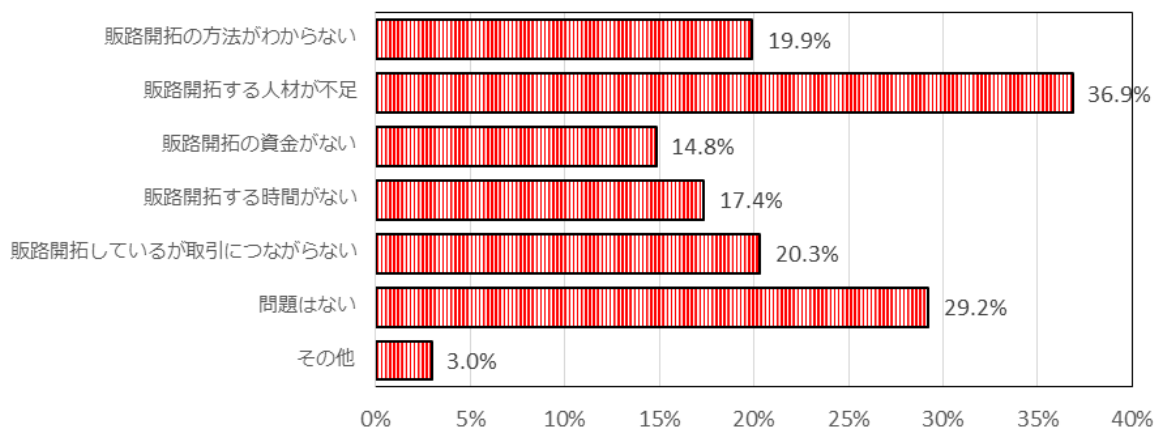


有効回答数：N=97

図42 新技術・新製品開発における問題

4 販路開拓における問題（設問27）＜3つまで選択＞

販路開拓における問題点は、「販路開拓する人材が不足」（36.9%）が最も多く選択され、次いで「販路開拓しているが取引につながらない」（20.3%）、「販路開拓の方法がわからない」（19.9%）となっている。



有効回答数：N=236

図43 販路開拓における問題

5-1 異業種連携・産学連携・オープンイノベーション（今後の連携意向）（設問28）〈複数回答〉

異業種連携・産学連携・オープンイノベーションの今後の連携意向は、「特にない」(63.1%)が最も多く選択され、次いで「中小企業」(22.1%)、「国内の大学等」(11.2%)、「大企業」(9.6%)、「国内の公的研究機関」(6.4%)、「外部コンサルタントや民間研究所」(8.8%)、「ベンチャー企業・スタートアップ」(3.6%)、「国外の大学等・公的研究機関」(2.4%)、「その他」(0.4%)となっている。

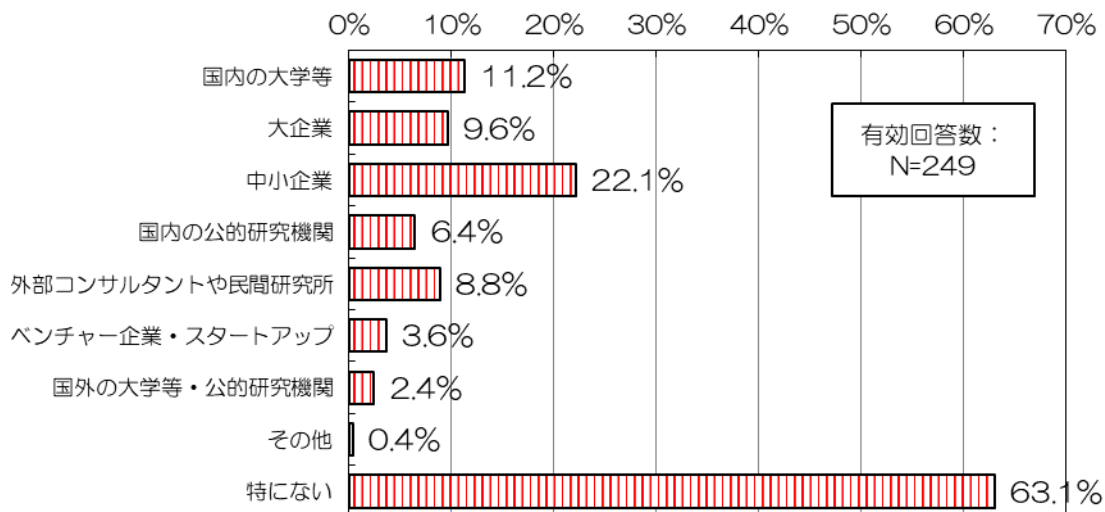


図44 異業種連携・産学連携・オープンイノベーション（今後の連携意向）

5-2 異業種連携・産学連携・オープンイノベーション（連携により期待する効果等）（設問28）〈複数回答〉

異業種連携・産学連携・オープンイノベーションにより期待する効果等は、「新たな製品・技術開発」(36.2%)が最も多く選択され、次いで「新たな営業先・販路の開拓」(35.6%)、「生産工程改良・効率化」(26.2%)、「従業員のスキルアップ」(26.2%)となっている。

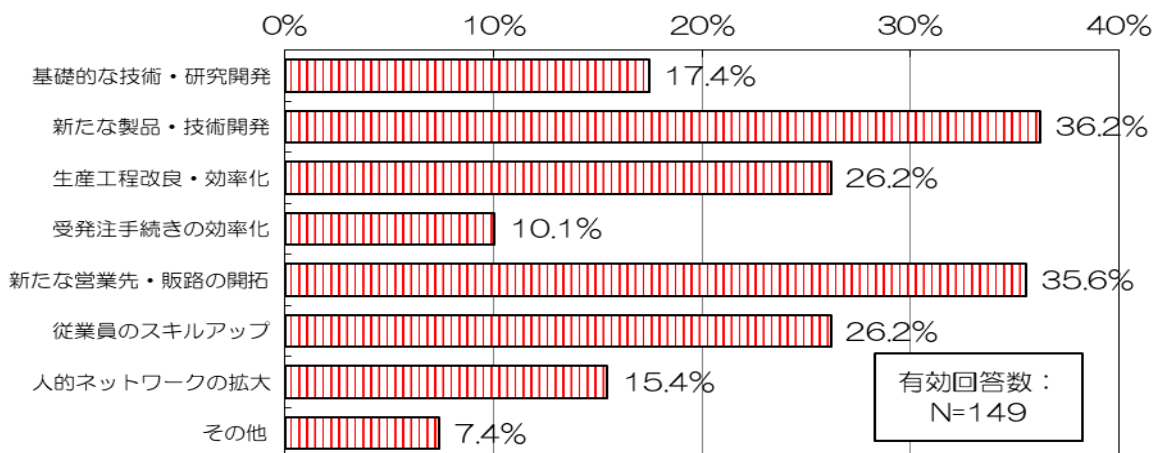


図45 異業種連携・産学連携・オープンイノベーション（連携により期待する効果等）

6-1 今後注力したい領域（取組実施中）（設問29）＜3つまで選択＞

今後注力したい領域で取組実施中のものは、「特になし」（55.6%）が最も多く選択され、次いで「次世代自動車（EV・FCV・PHV）」（25.8%）、「再生可能エネルギー」（6.6%）、「AI・IoT」（6.6%）となっている。

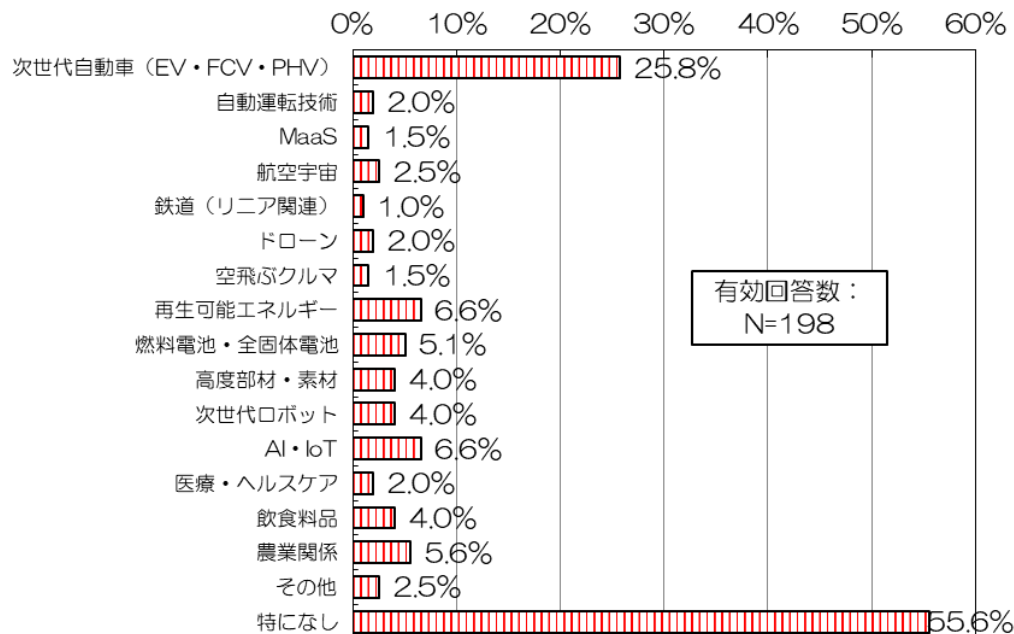


図46 今後注力したい領域（取組実施中）

6-2 今後注力したい領域（検討・計画中）（設問29）＜3つまで選択＞

今後注力したい領域で検討・計画中のものは、「特になし」（51.6%）が最も多く選択され、次いで「次世代自動車（EV・FCV・PHV）」（19.5%）、「AI・IoT」（13.7%）となっている。

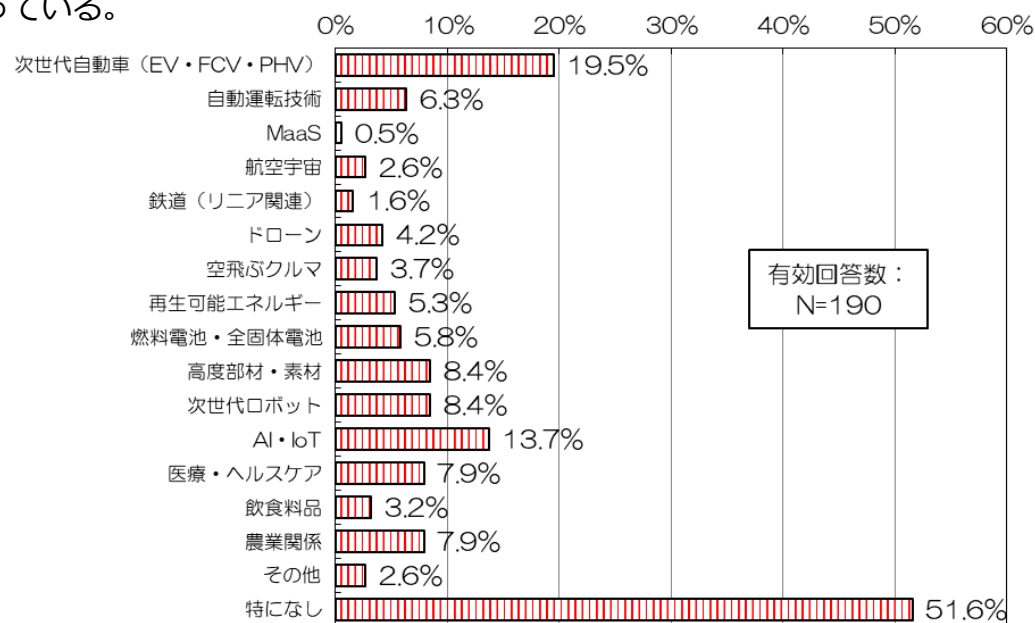


図47 今後注力したい領域（検討・計画中）

6-3 今後注力したい領域（取組上の課題）（設問29）〈複数回答〉

今後注力したい領域で取組上の課題は、「知識・ノウハウ不足」（48.6%）が最も多く選択され、次いで「必要人材の確保」（44.8%）、「必要資金の確保・調達」（37.6%）となっている。

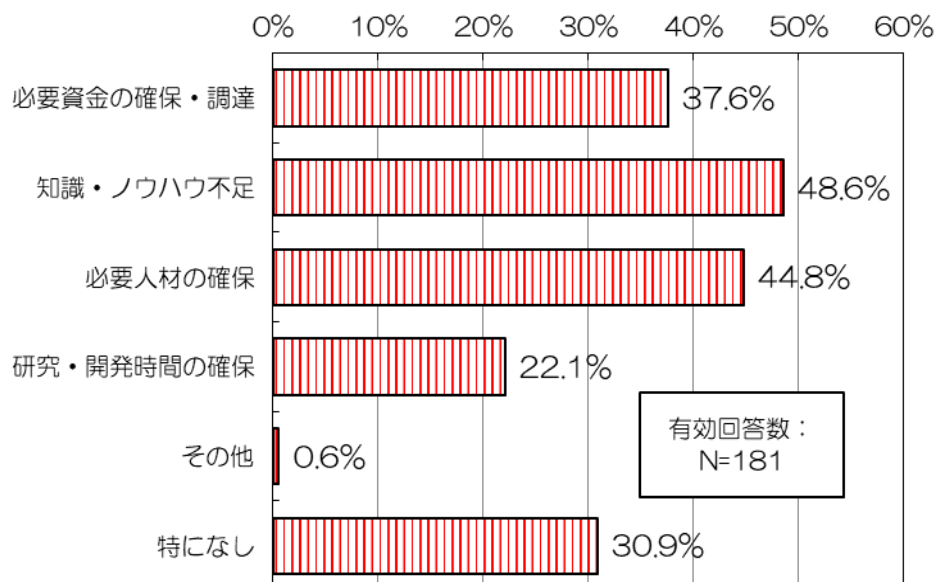


図48 今後注力したい領域（取組上の課題）

VI 人材育成

1-1 中核を担う人材の育成状況（状況）（設問30）〈単数回答〉

中核を担う人材の育成状況では、「必要性は感じているが、実施していない」（43.4%）が最も多く選択され、次いで「実施している」（30.8%）、「必要がない」（18.2%）となっている。

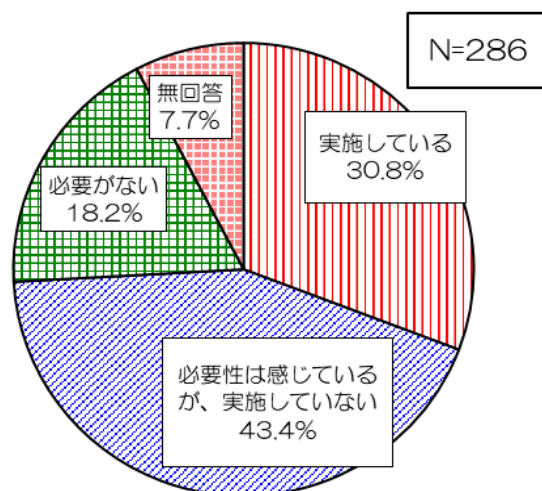


図49 中核を担う人材の育成状況（状況）

1 - 2 中核を担う人材の育成状況 (実施しない理由) (設問30) <単数回答>

中核を担う人材の育成を実施しない理由では、「時間の余裕がない」(17.8%)が最も多く選択され、次いで「人材育成のノウハウ(人材)がない」(12.2%)、「予算がない」(10.8%)となっている。

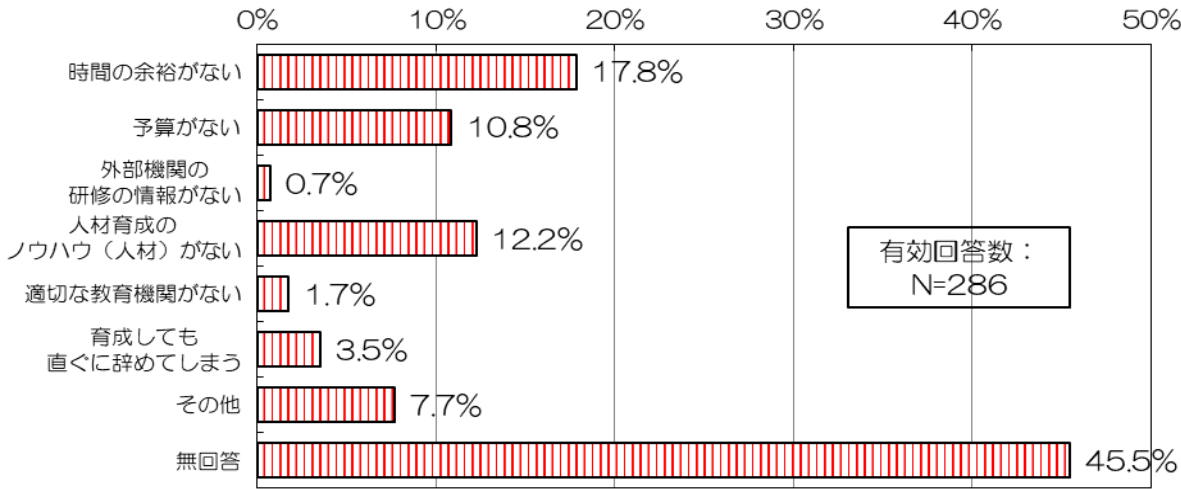


図50 中核を担う人材の育成状況 (実施しない理由)

2 育成が必要な階層 (設問31) <単数回答>

育成が必要な階層は、「中堅社員」(34.3%)が最も多く選択され、次いで「管理職」(25.9%)、「後継者」(13.3%)となっている。

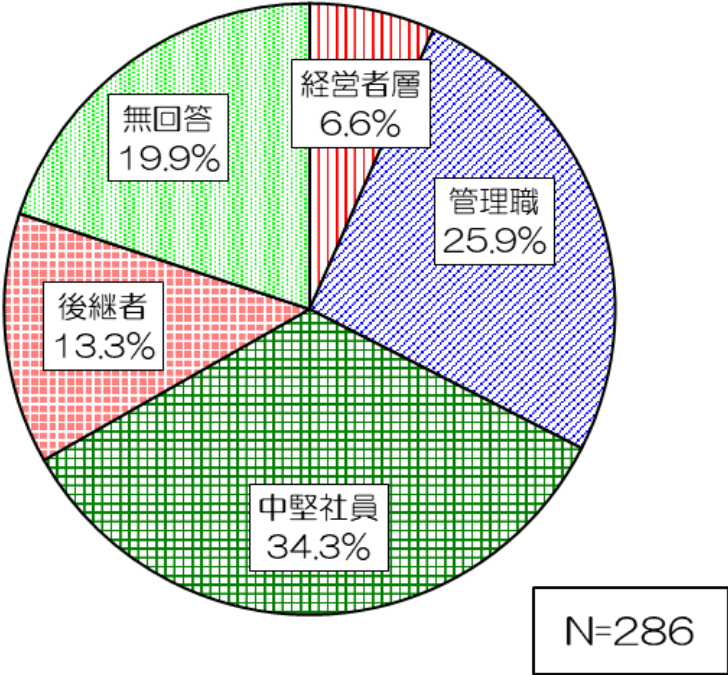


図51 育成が必要な階層

3 中核を担う人材に求める業務スキル (設問32) <3つまで選択>

中核を担う人材に求める業務スキルは、「生産管理」(65.8%)が最も多く選択され、次いで「営業」(42.1%)、「経営戦略・経営企画」(33.3%)となっている。

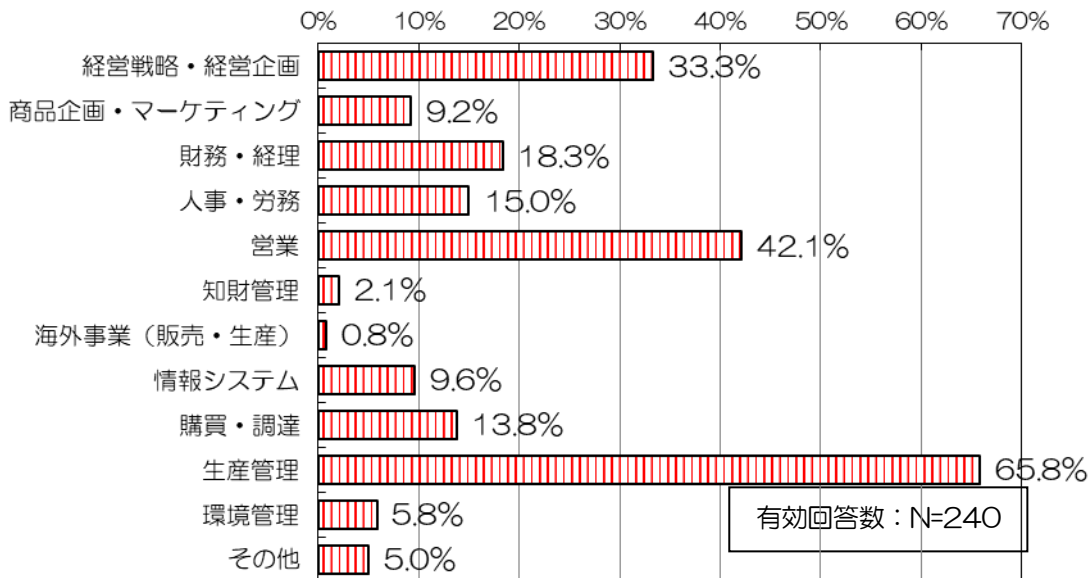


図52 中核を担う人材に求める業務スキル

4 中核を担う人材に求める技術スキル (設問33) <3つまで選択>

中核を担う人材に求める技術スキルは、「生産技術・改善」(56.9%)が最も多く選択され、次いで「品質管理」(44.8%)、「機械設計(CAD・CAM等を含む)」(26.4%)となっている。

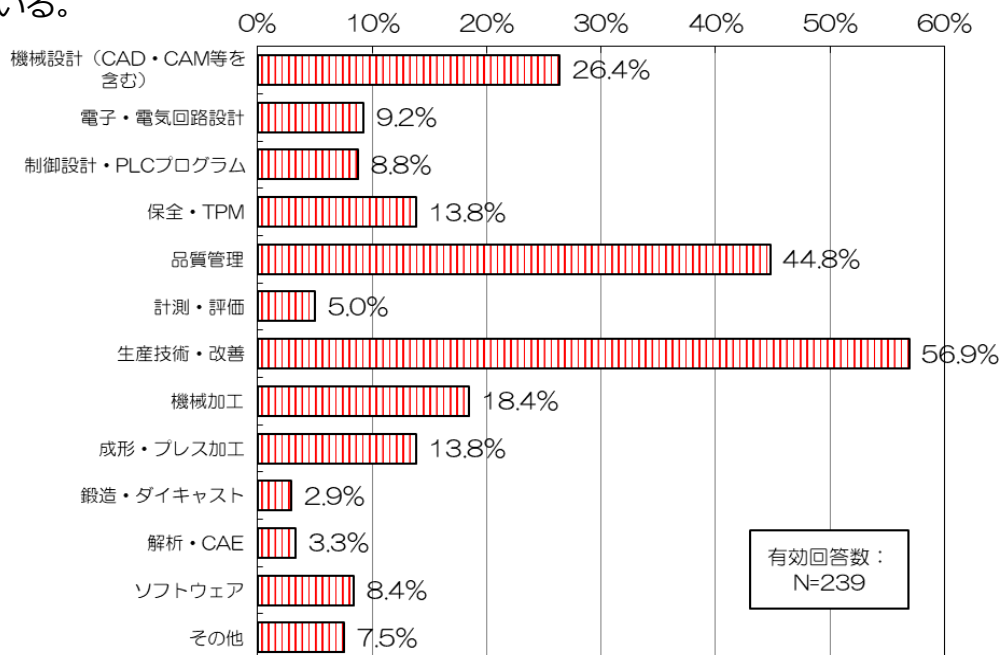


図53 中核を担う人材に求める技術スキル

5 中核人材を人材育成する上で必要なカリキュラム (設問34) <3つまで選択>

中核人材を人材育成する上で必要なカリキュラムは、「生産管理」(19.7%)が最も多く選択され、次いで「品質管理」(18.6%)、「生産技術・改善」(16.8%)となっている。

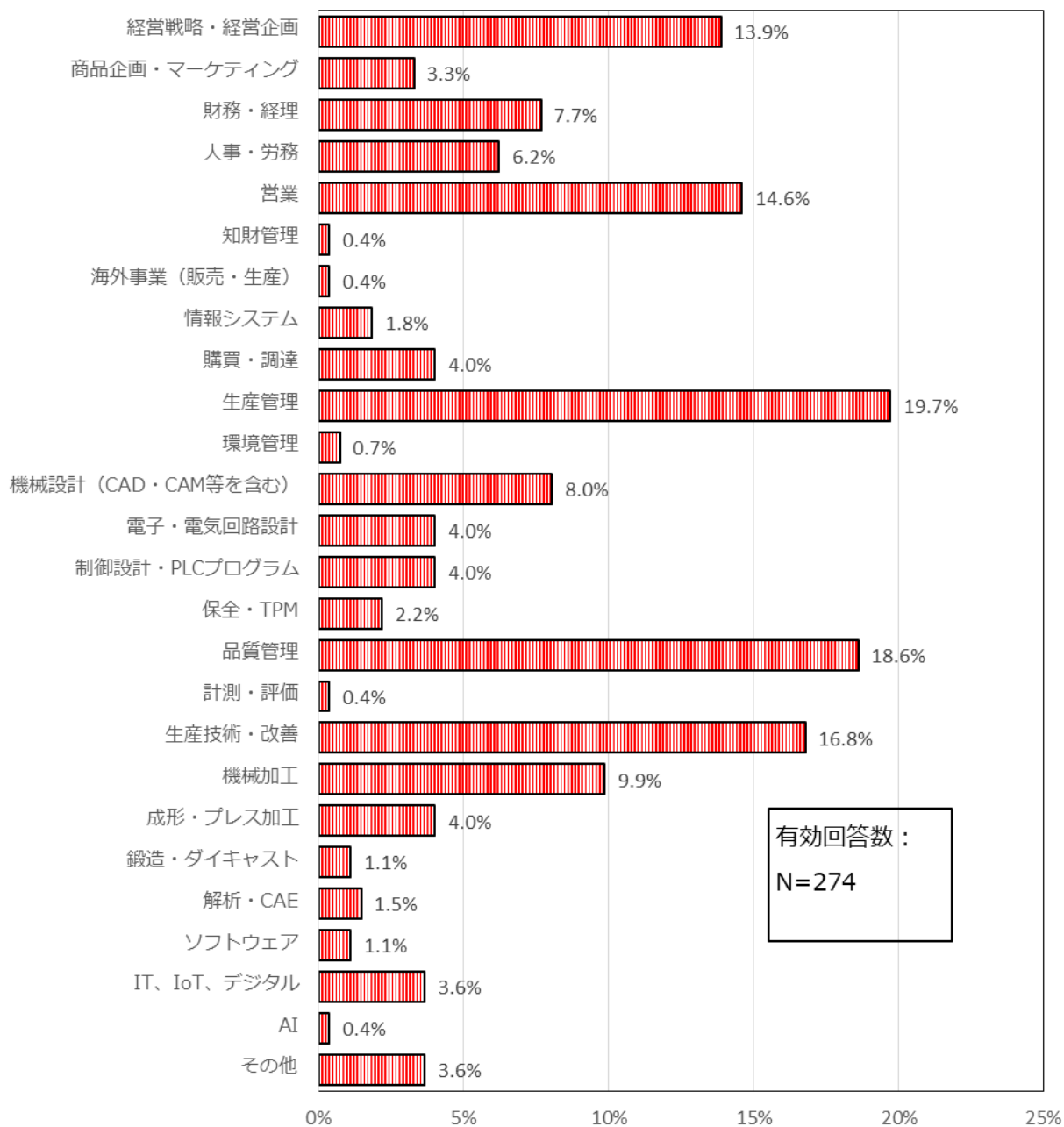


図54 中核人材を人材育成する上で必要なカリキュラム

Ⅶ 雇用・採用

1 人員の過不足感

(設問36) <単数回答>

人員の過不足感は、「やや不足」(47.9%)が最も多く選択され、次いで「適当」(29.4%)、「かなり不足」(6.6%)となっている。

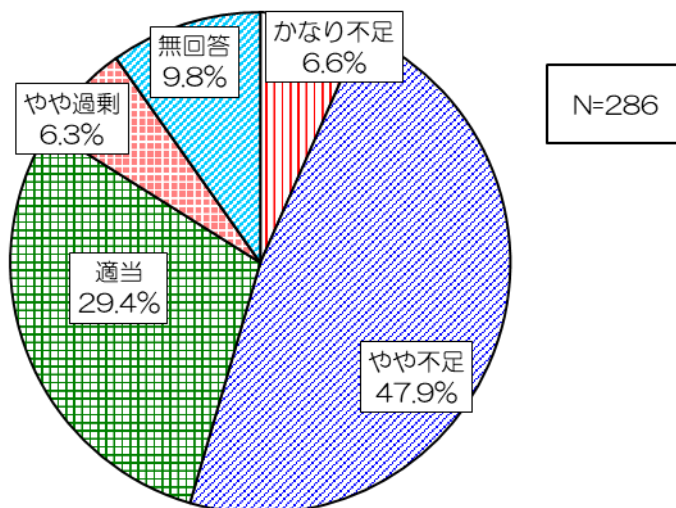


図55 人員の過不足感

2 不足している人材

(設問37) <複数回答>

不足している人材は、「生産・加工等のための技能人材」(78.1%)が最も多く選択され、次いで「新規顧客開拓等のための営業人材」(30.2%)、「新製品等開発のための研究開発人材」(14.9%)となっている。

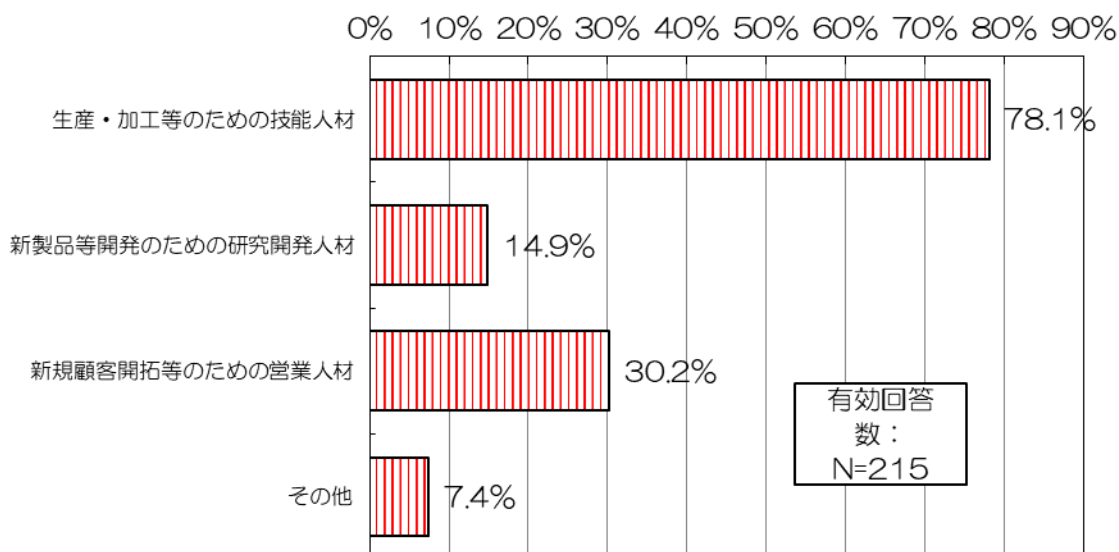


図56 不足している人材

3 人材不足への対応

(設問38) <単数回答>

人員不足への対応であるが、女性の雇用拡大については、「予定なし」(35.7%)が最も多く選択され、次いで「対応済」(22.4%)、「検討中」(22.4%)となっている。

シニアの再雇用・定年延長・廃止については、「対応済」(34.6%)が最も多く選択され、「予定なし」(28.3%)、「検討中」(19.2%)となっている。

外国人の雇用拡大については、「予定なし」(51.0%)が最も多く選択され、次いで「対応済」(19.6%)、「検討中」(9.1%)となっている。

障がい者の雇用拡大については、「予定なし」(56.3%)が最も多く選択され、次いで「検討中」(14.7%)、「対応済」(8.0%)となっている。

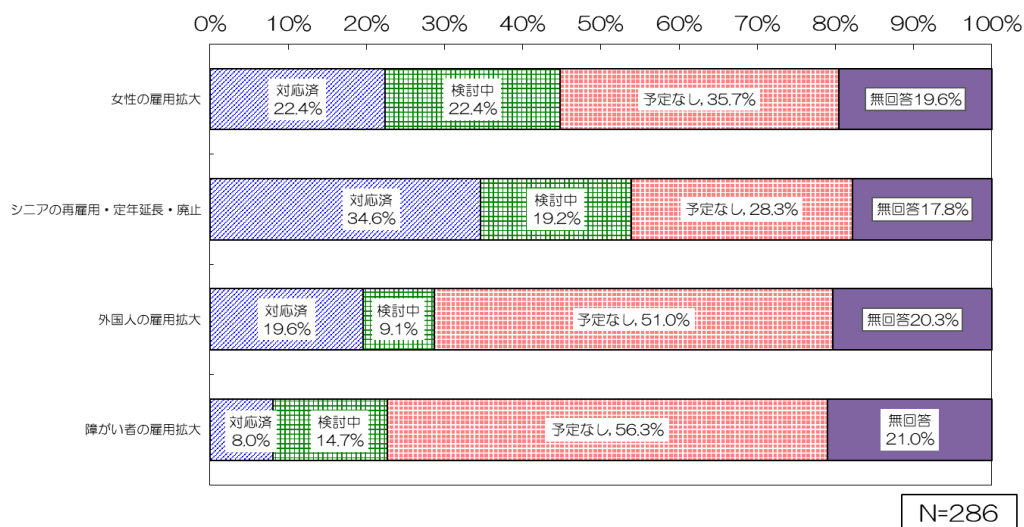


図57 人材不足への対応

4 最近3年間の採用状況

(設問39) <単数回答>

最近3年間の新卒採用については、「募集していない」(54.2%)が最も多く選択され、次いで「採用している」(19.6%)、「募集しているが、採用できていない」(12.9%)となっている。

最近3年間の中途採用については、「採用している」(43.0%)が最も多く選択され、次いで「募集していない」(32.9%)、「募集しているが、採用できていない」(12.6%)となっている。

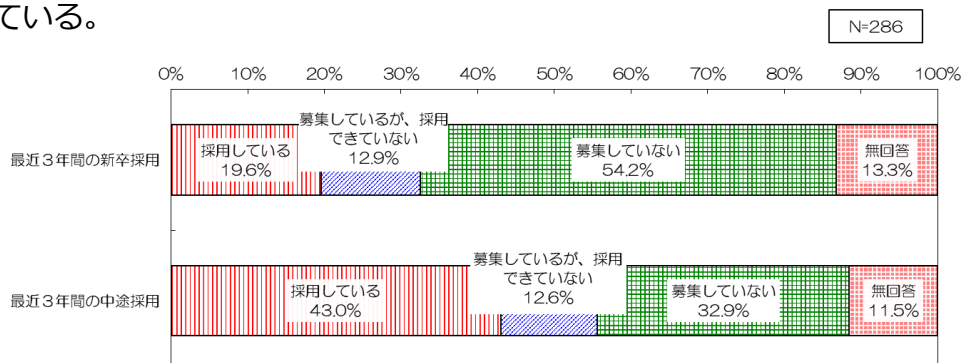


図58 最近3年間の採用状況

6 採用における問題

(設問40) <3つまで選択>

採用における問題は、「時間をかけても必要な人材が採用できない」(38.7%)が最も多く選択され、次いで「応募条件を満たす人材の応募がない」(35.3%)、「採用しても離職してしまう」(30.2%)となっている。

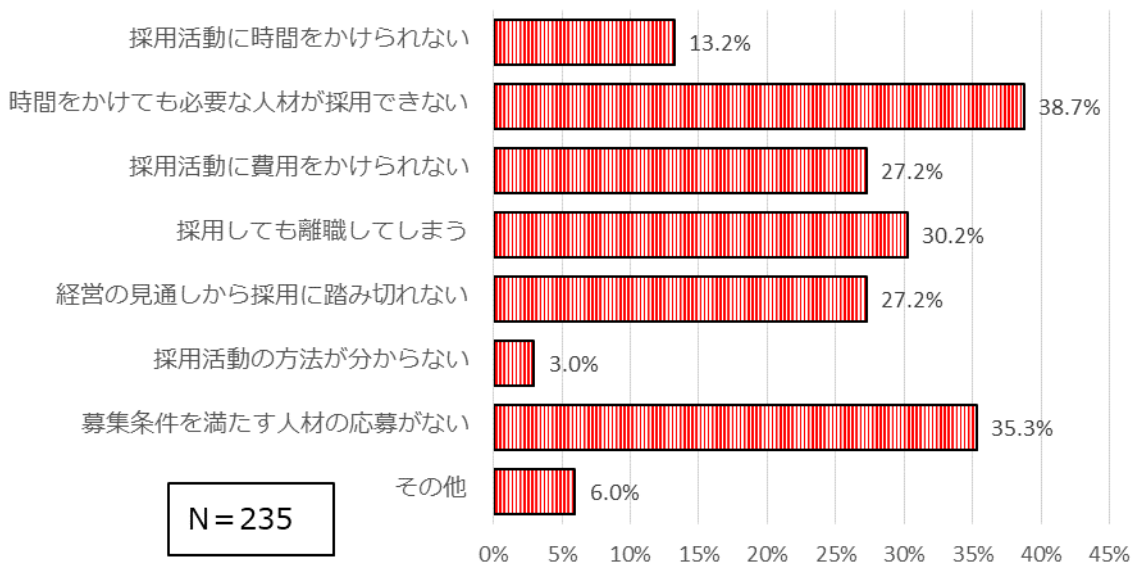


図59 採用における問題

(経年比較：採用における問題)

本年度は新型コロナウイルス感染症の影響が減少したためか、「経営の見通しから採用に踏み切れない」と回答した割合が2年連続で減少した。一方で、「時間をかけても必要な人材が採用できない」、「採用しても離職してしまう」と回答した割合は2年連続で増加しており、採用活動の難しさが読み取れる。なお、平成31年度/令和元年度調査から調査対象者に総務省のデータベースを利用したことにより、平成30年度以前の値と一概には比較できない点に留意したい。

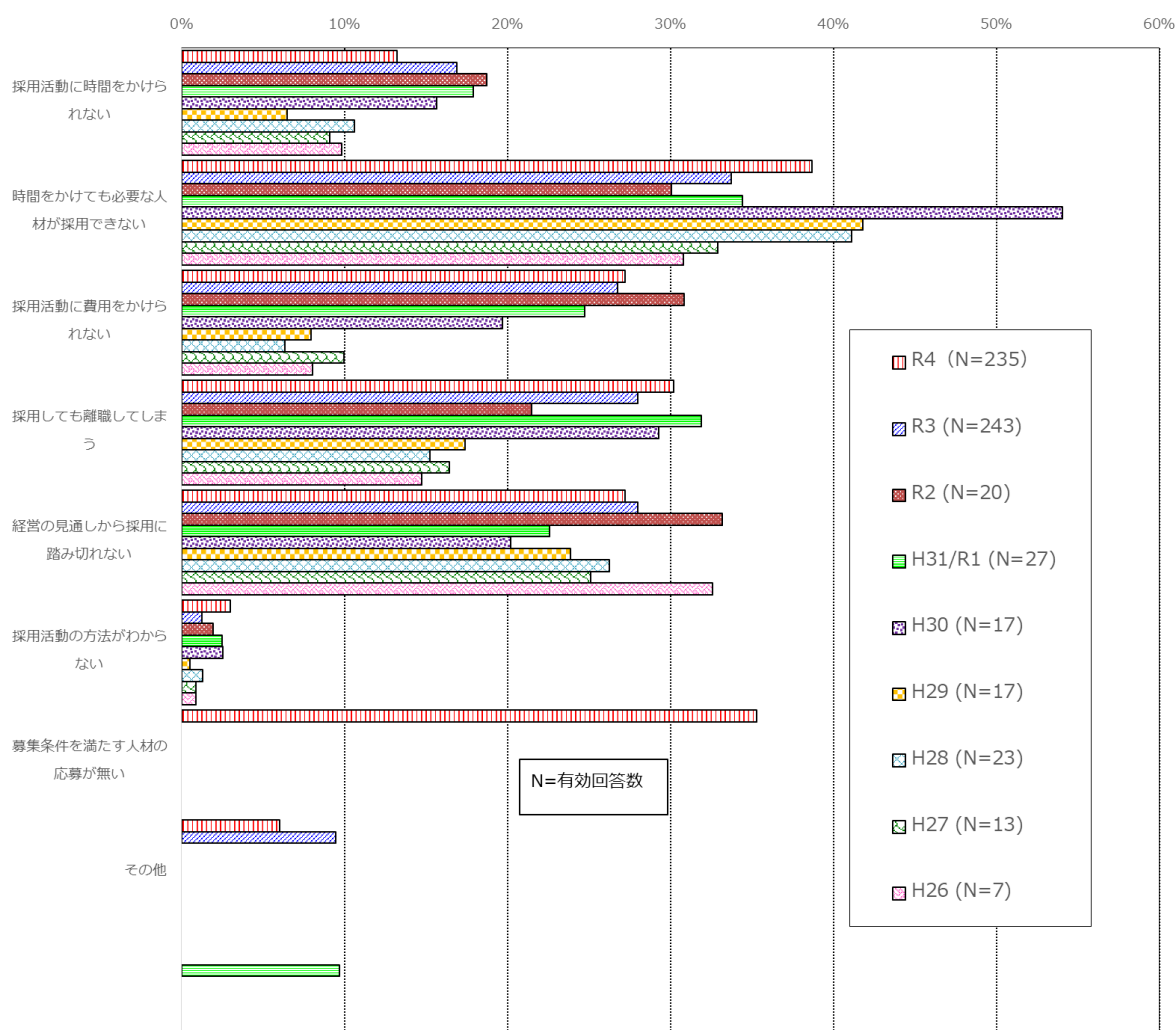


図60 経年比較：採用における問題

7 求人の手法

(設問4 1) <複数回答>

求人の手法は、「ハローワーク」(65.2%)が最も多く選択され、次いで「社員・知人による紹介」(38.7%)、「有料サイト」(28.3%)、「自社HP」(28.3%)となっている。

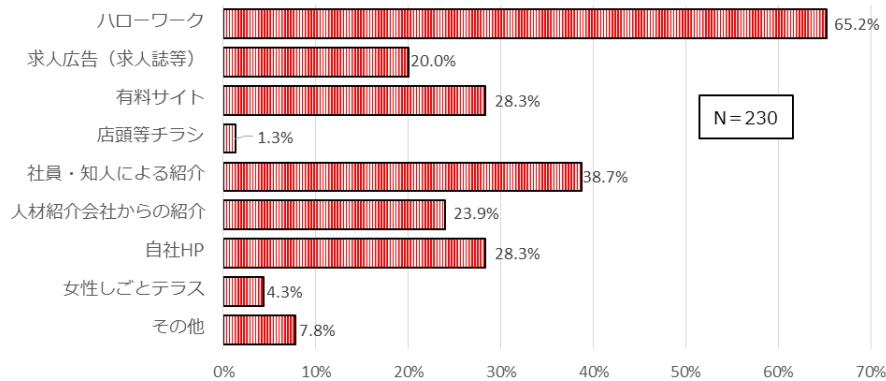


図6 1 求人の手法

8 今後のインターンシップの受入意向について

(設問4 2) <単数回答>

今後のインターンシップの受入意向については、「実施するつもりはない」(56.3%)が最も多く選択され、次いで「できれば実施したい」(15.7%)、「既に実施している」(11.2%)となっている。

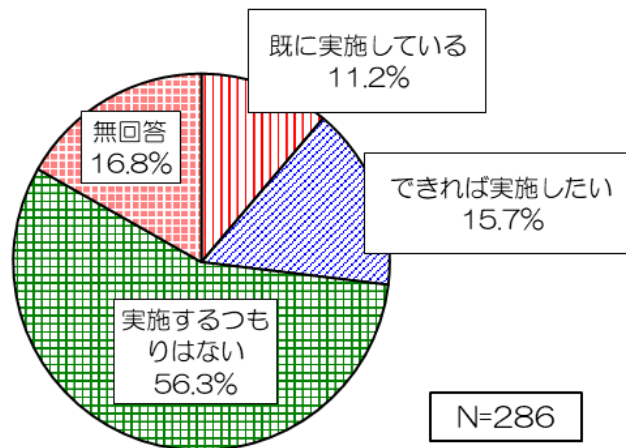


図6 2 今後のインターンシップの受入意向について

5 外国人の採用にあたり貴社が考える課題（設問43）〈複数回答〉

外国人の採用にあたり事業者が考える課題は、「外国人の採用はしない」（36.0%）を除くと、「求める日本語能力がない」（32.8%）が最も選択され、次いで「雇用の継続性に不安」（32.4%）、「フォロー、教育が難しい」（27.2%）となっている。

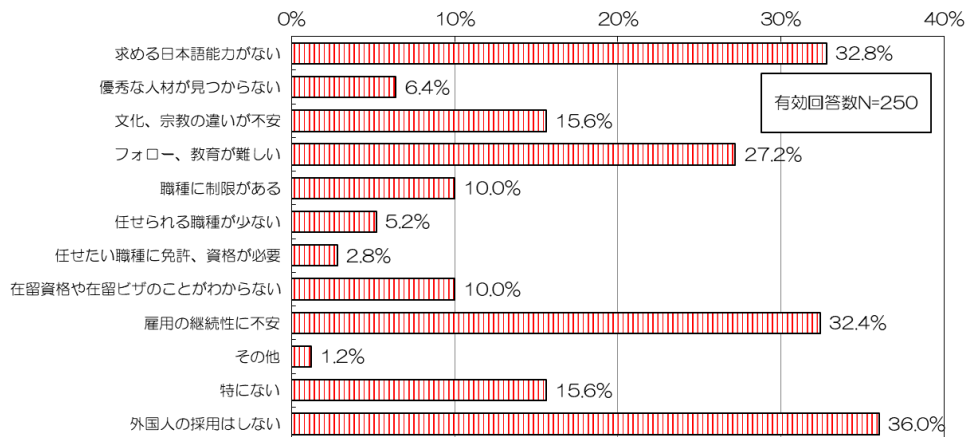


図63 外国人の採用にあたり貴社が考える課題

9 外部からの副業・兼業等人材の活用について（設問44）〈単数回答〉

外部からの副業・兼業等人材の活用について、これまでの活用については、「実施したことがない」（51.4%）が最も多く選択され、これからの活用意向については、「活用するつもりはない」（60.8%）が最も多く選択された。

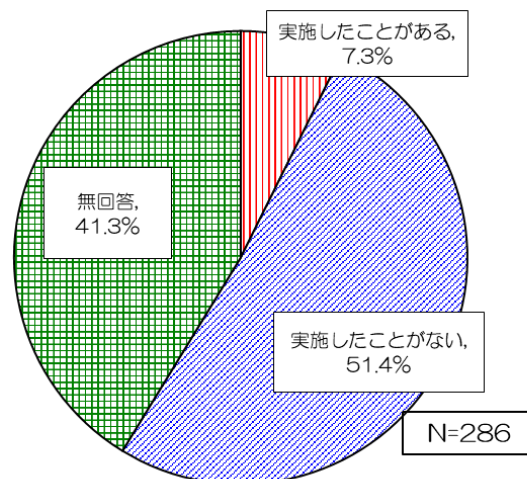


図64 外部からの副業・兼業等人材の活用について（これまで）

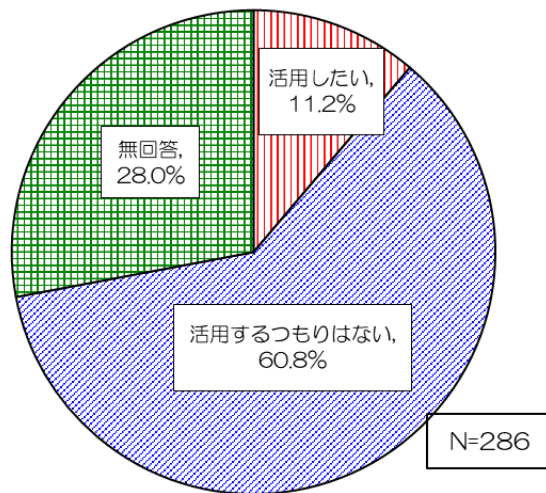


図65 外部からの副業・兼業等人材の活用について（これから）

VIII 働き方改革

1 「働き方改革」に取り組むうえでの課題（設問45）〈複数回答〉

「働き方改革」に取り組むうえでの課題は、「人員不足」(32.5%)、が最も多く選択され、次いで「特定社員への業務集中」(31.7%)となっている。

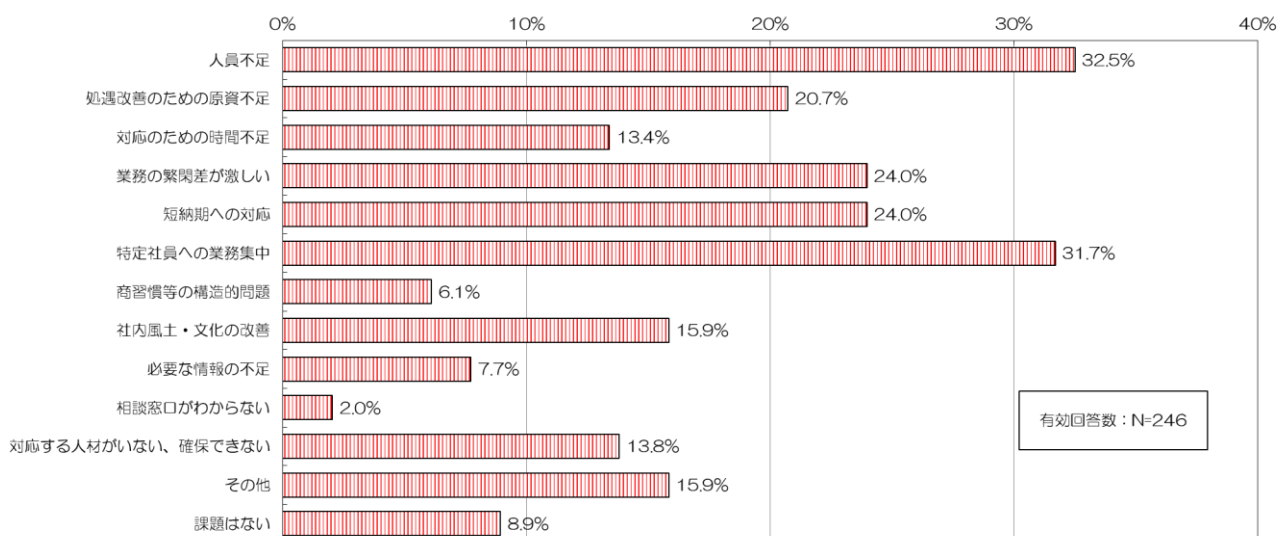


図66 「働き方改革」に取り組むうえでの課題

2 副業・兼業の承認

(設問46) <単数回答>

副業・兼業の承認については、「実施していない」(60.1%)が最も多く選択され、次いで「制度はないが実施している」(19.9%)、「制度があり実施している」(4.9%)となっている。

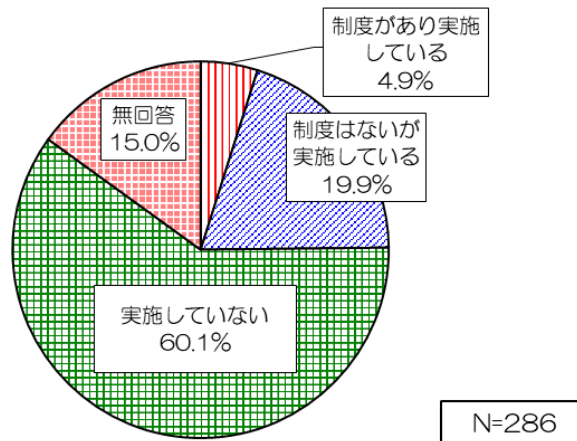


図67 副業・兼業の承認

3-1 在宅勤務・テレワークの導入

(設問47) <単数回答>

在宅勤務・テレワークの導入については、「実施したことがない」(65.4%)が最も多く選択され、次いで「制度はないが実施している(制度化予定なし)」(7.7%)となっている。

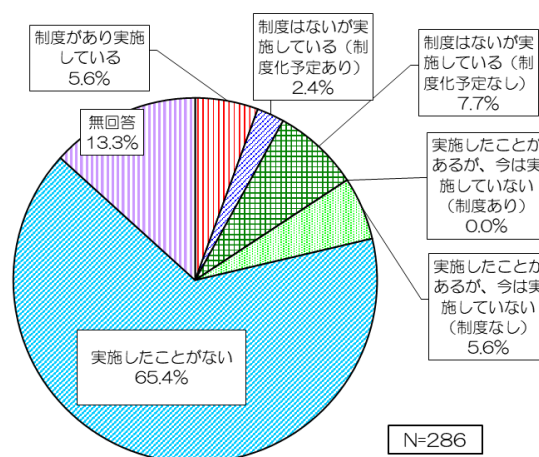


図68 在宅勤務・テレワークの導入

3-2 テレワーク導入に係る国の助成金等の活用 (設問47) <単数回答>

テレワーク導入に係る国の助成金（人材確保等支援助成金）については、「知っているが活用予定なし」（40.9%）が最も多く選択され、次いで「知らなかった」（22.4%）となっている。

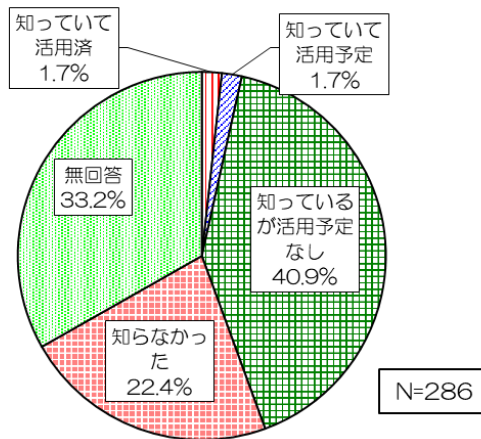


図69 テレワーク導入に係る国の助成金等の活用

4-1 在宅勤務・テレワークの実施内容 (設問48) <複数回答>

在宅勤務・テレワークの実施内容については、「在宅勤務」（74.7%）が最も多く選択され、次いで「モバイルワーク（顧客先、現場）」（21.3%）となっている。

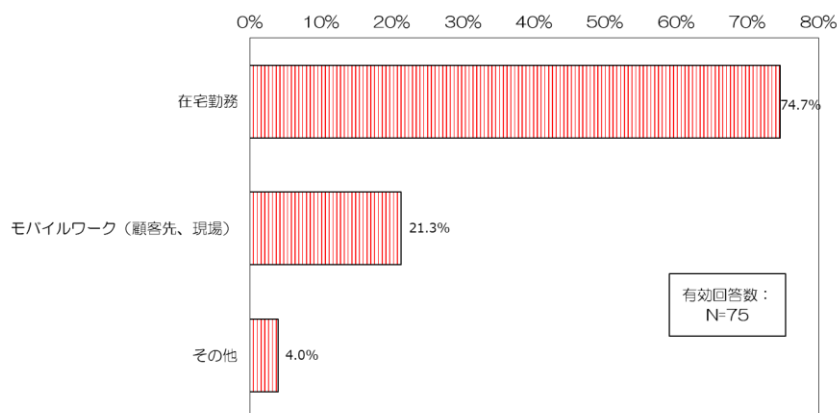


図70 在宅勤務・テレワークの実施内容

4-2 在宅勤務・テレワークの開始時期 (設問48) <単数回答>

在宅勤務・テレワークの開始時期については、「コロナ禍を契機に開始」(91.2%)が最も多く選択され、次いで「コロナ禍以前」(8.8%)となっている。

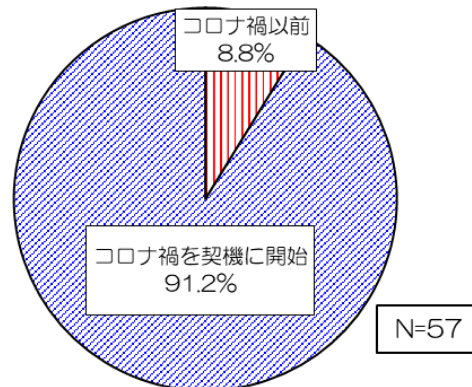


図71 在宅勤務・テレワークの開始時期

5 在宅勤務・テレワークを実施していない理由 (設問49) <3つまで選択>

在宅勤務・テレワークを実施していない理由については、「業務の性質上困難」(77.1%)が最も多く選択され、次いで「ニーズがない」(16.6%)、「勤務実態の確認、評価が困難」(9.8%)となっている。

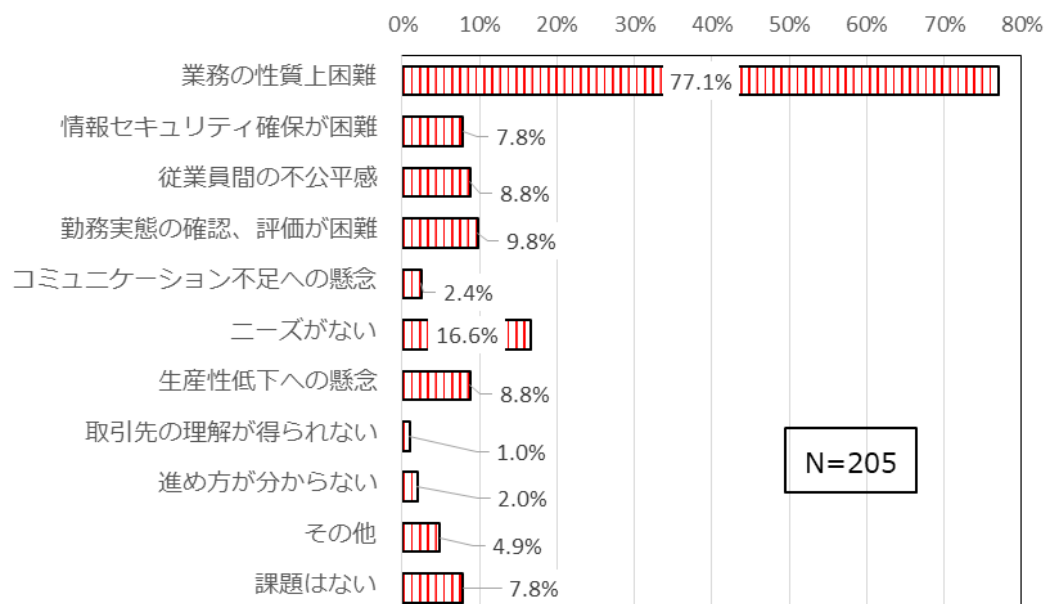


図72 在宅勤務・テレワークを実施していない理由

6 希望に応じた勤務時間、出退勤時間への柔軟な対応（設問50）〈単数回答〉

希望に応じた勤務時間、出退勤時間への柔軟な対応については、「実施していない」（46.5%）が最も多く選択され、次いで「制度はないが実施している」（30.1%）、「制度があり実施している」（9.1%）となっている。

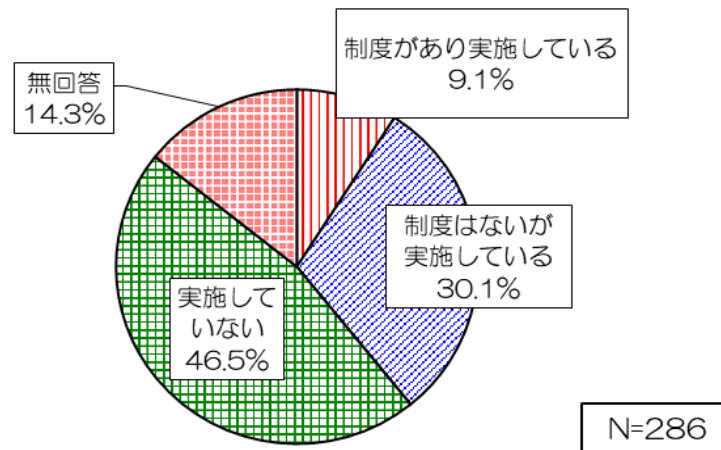


図73 勤務時間、出退勤時間の柔軟化

7 希望に応じた勤務地の配慮（設問51）〈単数回答〉

希望に応じた勤務地の配慮については、「実施していない」（69.6%）が最も多く選択され、次いで「制度はないが実施している」（12.6%）、「制度があり実施している」（0.3%）となっている。

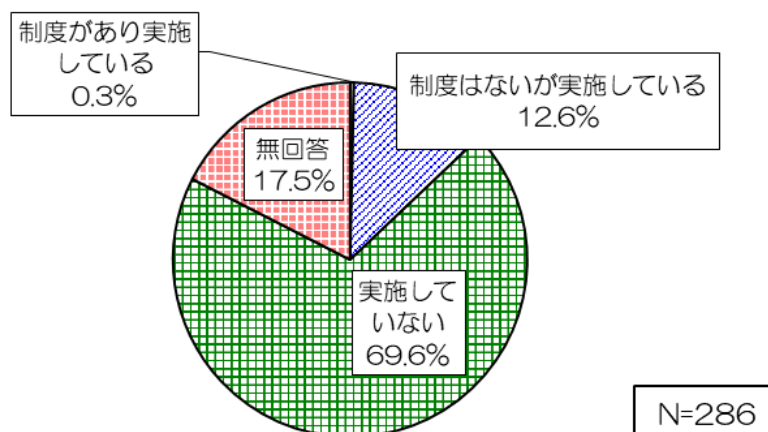


図74 希望に応じた勤務地の配慮

IX 事業所等の新增築または設備投資

1-1 豊田市内での事業所等の新增築または設備投資の予定 (設問52) <単数回答>

豊田市内での事業所等の新增築または設備投資の予定については、「予定はない」(68.2%)が最も多く選択され、次いで「設備投資の予定がある」(11.2%)、「事業所等の新增築の予定がある」(5.9%)、「事業所等及び設備投資の予定がある」(5.9%)となっている。

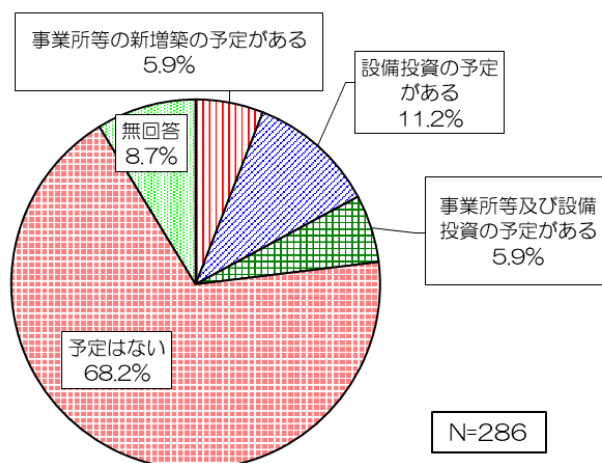


図75 事業所等の新增築または設備投資の予定

1-2 新增築または設備投資の予定がある場合その時期 (設問52) <単数回答>

新增築、設備投資の予定がある場合について、その時期は「1年以内に予定」(31.8%)が最も多く選択され、次いで「2~3年以内に予定」(25.8%)となっている。

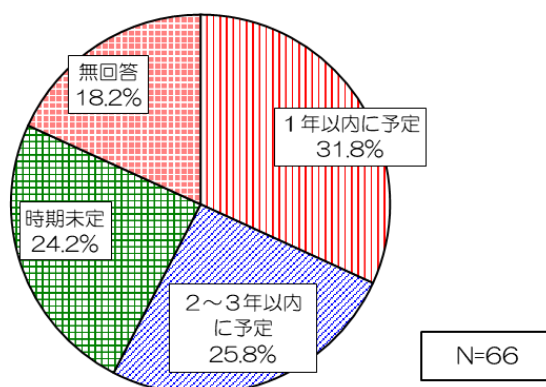


図76 事業所等の新增築または設備投資の予定時期

2-1 新增築または設備投資の規模（土地面積）（設問53）〈単数回答〉

新增築または設備投資の予定規模の、土地の面積については、「既存敷地内」(24.2%)が最も多く選択され、次いで「1,000～3,000㎡未満」(10.6%)、「1,000㎡未満」(9.1%)となっている。

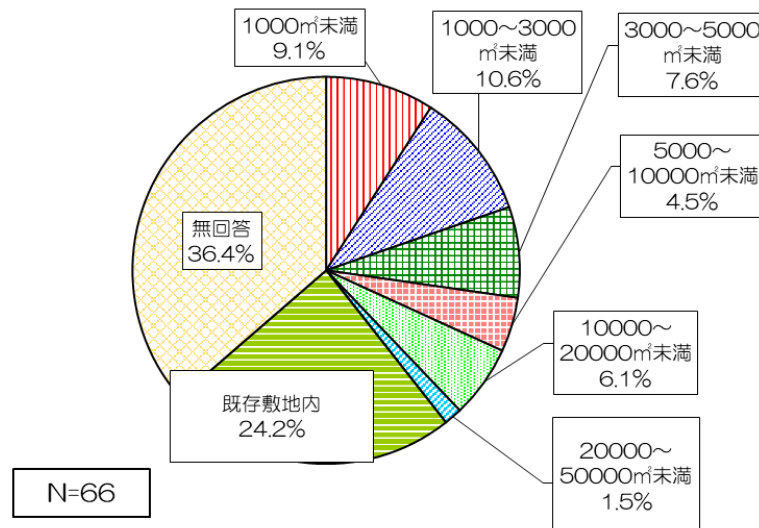


図77 新增築、設備投資の規模（土地面積）

2-2 新增築または設備投資の規模（土地への投資金額）（設問53）〈単数回答〉

新增築または設備投資の予定規模の、土地への投資金額については、「3,000万～2億円未満」(18.2%)が最も多く選択され、次いで「1,000万円未満」(12.1%)となっている。

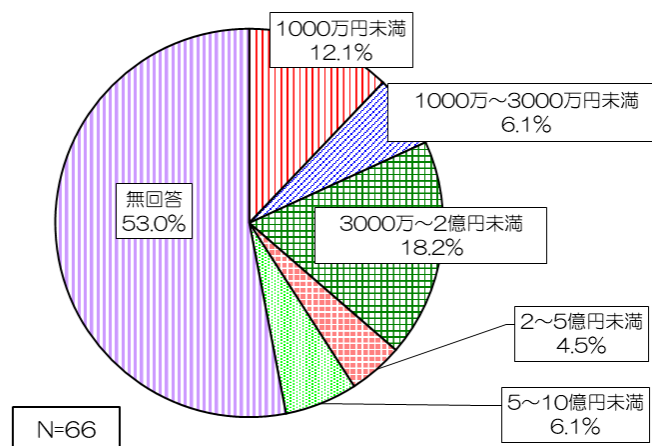


図78 新增築または設備投資の規模（土地への投資金額）

2-3 新增築または設備投資の規模（家屋及び設備への投資金額）（設問53）〈単数回答〉

新增築または設備投資の予定規模の、家屋及び設備への投資金額については、「3,000万～2億円未満」（33.3%）が最も多く選択され、次いで「1,000万～3,000万円未満」（19.7%）、「1,000万円未満」（15.2%）、となっている。

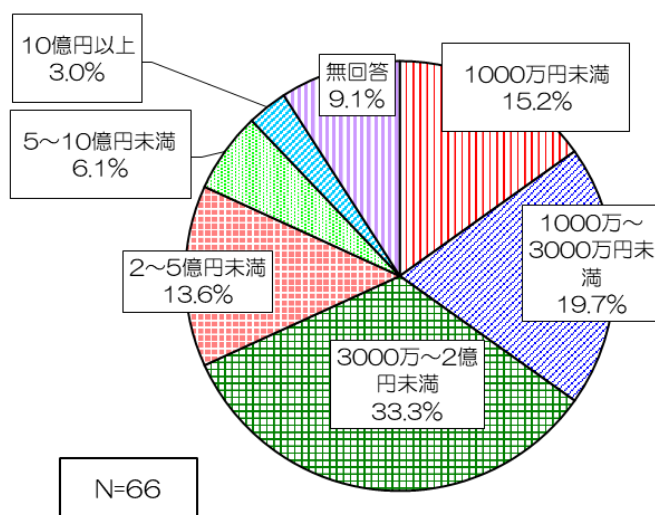


図79 新增築または設備投資の規模（家屋・設備への投資金額）

2-4 新增築または設備投資の規模（立地の候補先）（設問53）〈単数回答〉

新增築または設備投資の予定規模の、立地の候補先については、「上郷地区」（13.6%）が最も多く選択され、次いで「高岡地区」（10.6%）、「猿投地区」（4.5%）となっている。

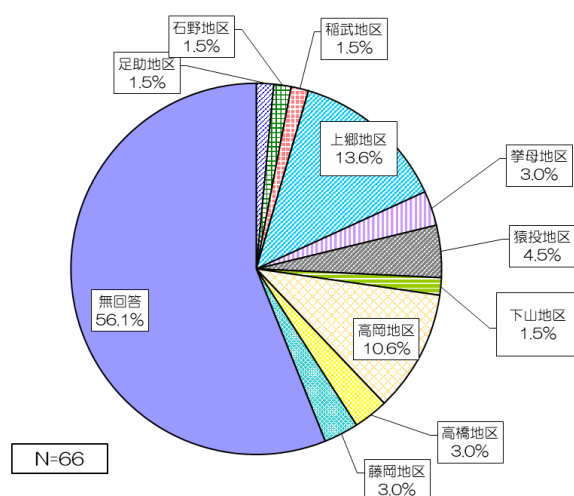


図80 新增築または設備投資の規模（立地の候補先）

3 立地選定に際し重要視する条件

(設問 5 4) <複数回答>

立地選定に際し、重要視する条件については、「土地の価格」(57.1%)が最も多く選択され、次いで「取引先との距離」(52.4%)、「自社施設との距離」(51.6%)となっている。

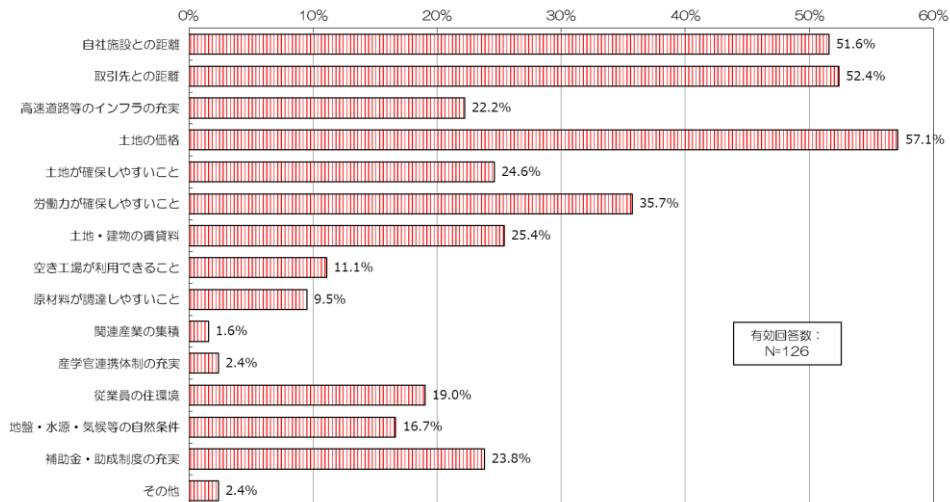


図 8 1 立地選定に際し、重要視する条件

4 売却または賃貸(シェアリング)可能な資産 (設問 5 5) <複数回答>

売却または賃貸(シェアリング)可能な資産は、「売却または賃貸(シェアリング)可能な資産なし」(67.3%)が最も多く選択され、次いで「工場」(17.1%)、「事務所」(10.6%)となっている。

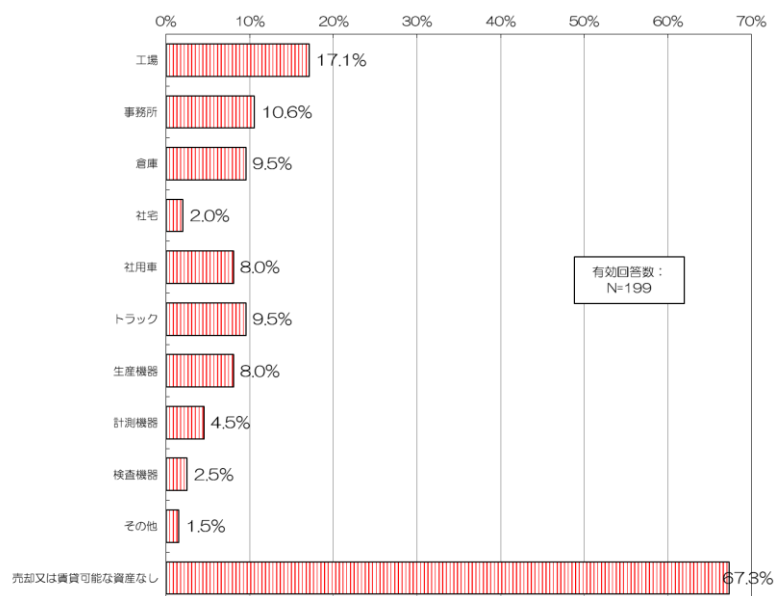


図 8 2 売却または賃貸(シェアリング)可能な資産

X デジタル化（DX 対応）

1 デジタル化に係る取組について （設問 5 6） <単数回答>

デジタル化に係る取組については、「順次進めているが、不十分である」（37.1%）が最も多く選択され、次いで「特に進めていない」（33.2%）、「検討しているが、ほぼ手つかず」（10.8%）となっている。

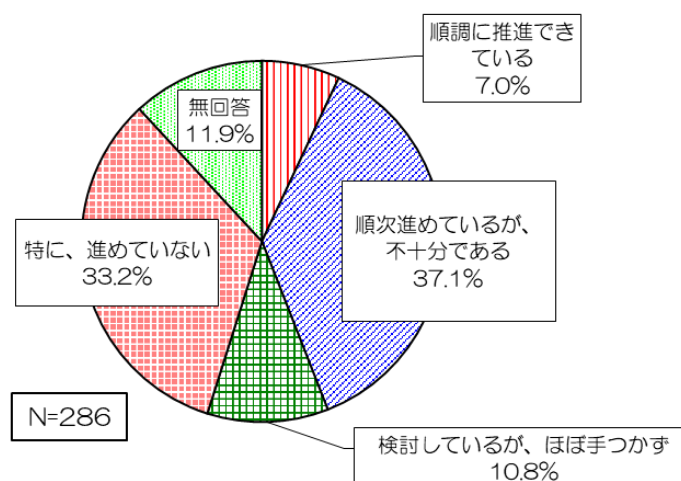


図 8 3 デジタル化に係る取組

1 - 2 デジタル化に係る取組例のうち貴社で導入済のもの （設問 5 6） <複数回答>

デジタル化に係る取組例のうち貴社で導入済のものについては、「受発注管理」（48.1%）が最も多く選択され、次いで「設計製造業務」（32.6%）、「在庫管理」（26.7%）となっている。

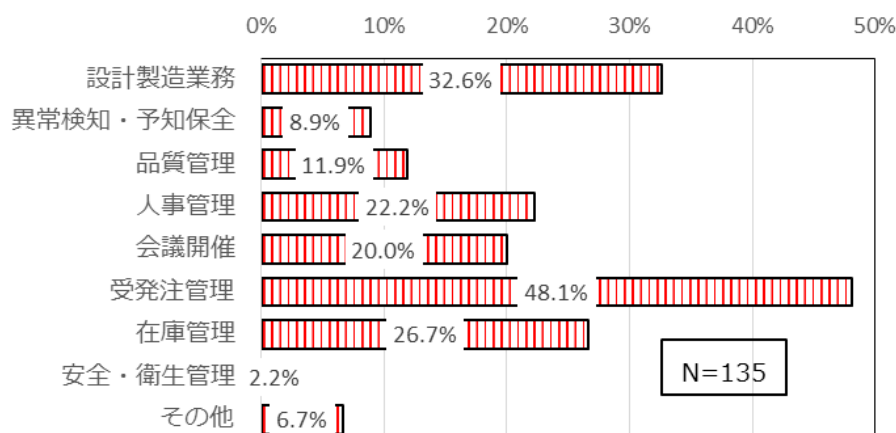


図 8 4 デジタル化に係る取組例のうち貴社で導入済のもの

2 デジタル化に取り組むうえでの課題 (設問57) <複数回答>

デジタル化に取り組むうえでの課題については、「コストが負担できない」(33.6%)が最も多く選択され、次いで「従業員がデジタルを使いこなせない」(32.8%)となっている。

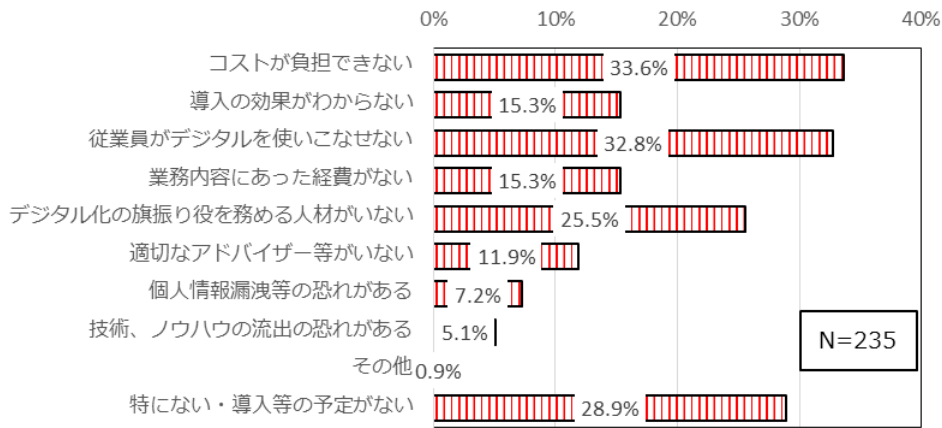


図85 デジタル化に取り組むうえでの課題

3 豊田市デジタル化支援補助金について (設問58) <単数回答>

豊田市デジタル化支援補助金については、「豊田市デジタル化支援補助金について知らない」(39.2%)が最も多く選択され、次いで「申請予定なし」(25.9%)、「申請済み」(15.7%)となっている。

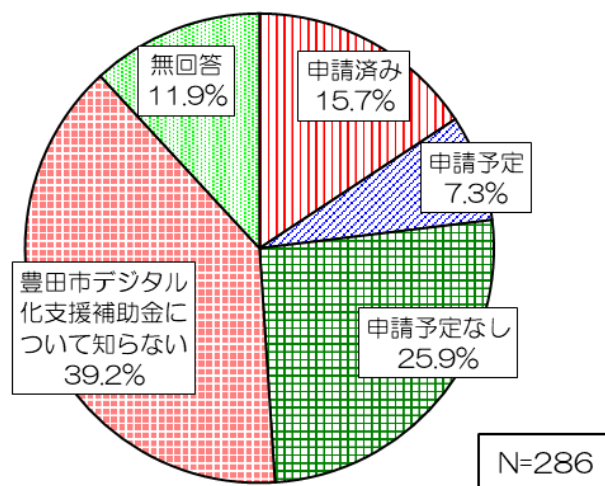


図86 豊田市デジタル化支援補助金

4 自社サーバーの所有について

(設問59) <単数回答>

自社サーバーを所有については、「所有していない」(48.6%) が最も多く選択されている。

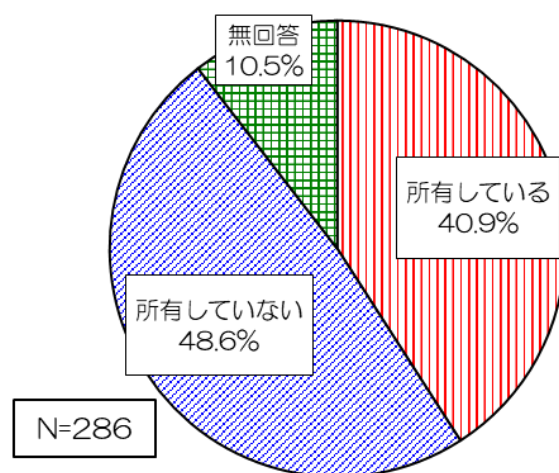


図87 自社サーバーの所有

5 クラウドサービスを利用について

(設問60) <単数回答>

クラウドサービスの利用については、「利用していない」(57.7%) が最も多く選択され、次いで「利用している」(30.1%) となっている。

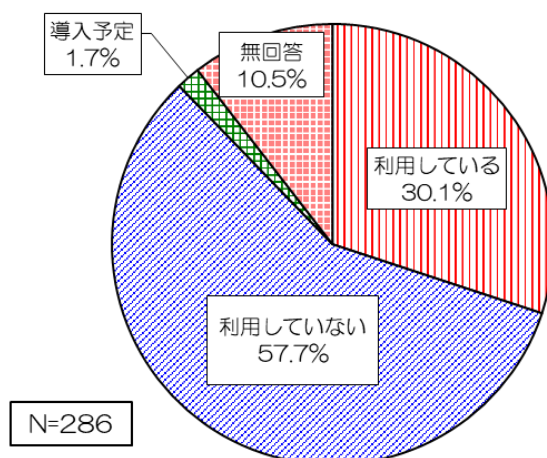


図88 クラウドサービスの利用

6 サブスクリプション（定額料金）のサービスの利用について（設問6 1）〈単数回答〉

サブスクリプション（定額料金）のサービス利用については、「利用していない」（68.9%）が最も多く選択され、次いで「利用している」（19.6%）、「導入予定」（0.3%）となっている。

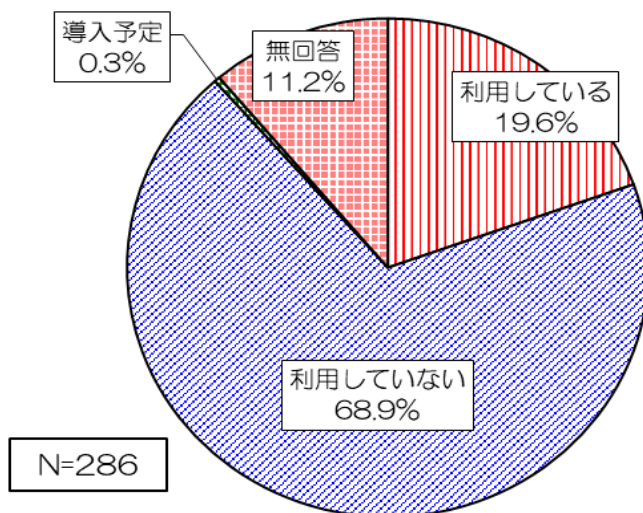


図89 サブスクリプション（定額料金）のサービスの利用

XI サイバーセキュリティ対策

1 サイバーセキュリティ対策に係る実施済の取組について（設問6 3）〈複数回答〉

サイバーセキュリティ対策に係る実施済の取組については、「セキュリティ対策ソフト」（48.0%）が最も多く選択され、次いで「実施していない」（36.3%）、「セキュリティ対策機器」（33.2%）となっている。

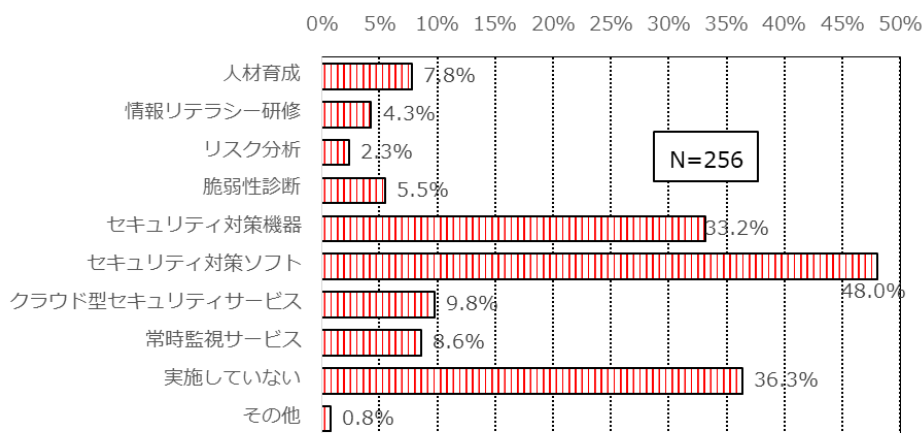


図90 サイバーセキュリティ対策に係る実施済の取組

2 サイバーセキュリティ対策導入における課題 (設問6 4) <複数回答>

サイバーセキュリティ対策導入における課題については、「導入コスト」(47.0%) が最も多く選択され、次いで「維持コスト」(46.2%)、「そもそも何をしたらよいか分からない」(27.8%) となっている。

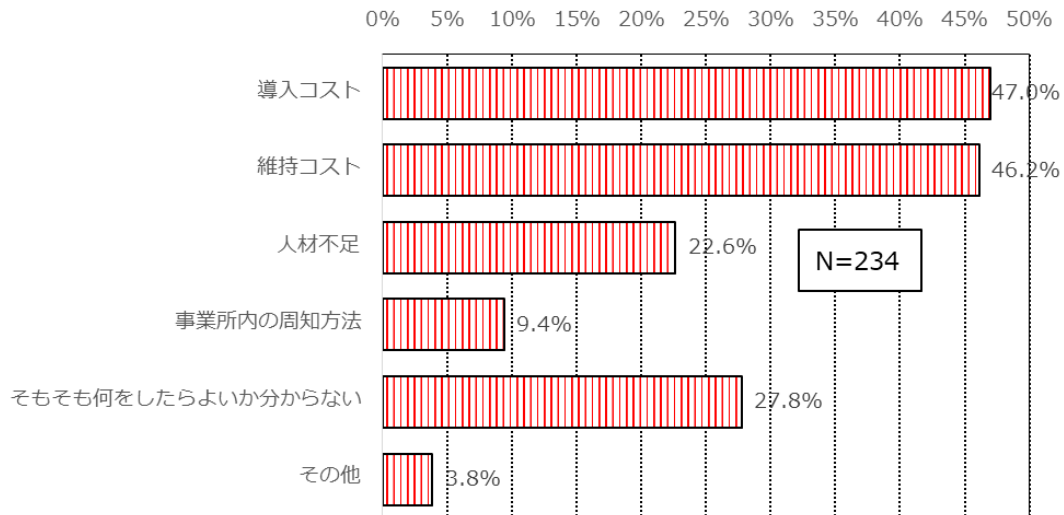


図9 1 サイバーセキュリティ対策導入における課題

3 現状のサイバーセキュリティ対策は十分か (設問6 5) <単数回答>

現状のサイバーセキュリティ対策については、「十分でない」(43.0%) が最も多く選択されている。

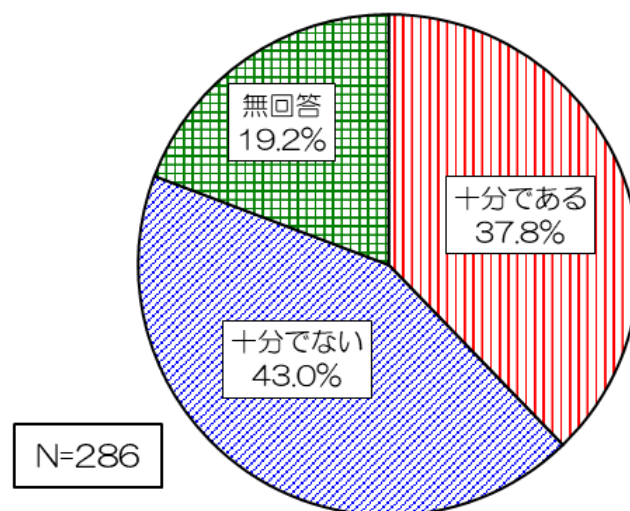


図9 2 現状のサイバーセキュリティ対策

4 過去にサイバー攻撃を受けたことはあるか (設問66) <単数回答>

過去にサイバー攻撃を受けたことがあるか、については「ない」(82.9%)が最も多く選択されている。

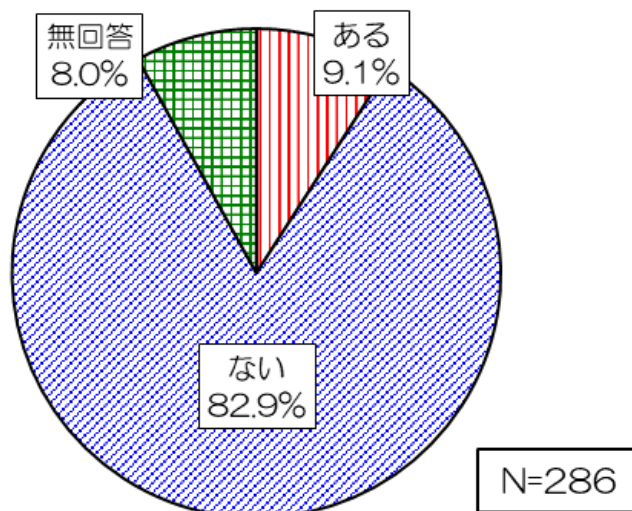


図93 過去のサイバー攻撃

XII カーボンニュートラル

1 工場、事務所等での事業活動に伴うカーボンニュートラルに係る取組について (設問68) <単数回答>

工場、事務所等での事業活動に伴うカーボンニュートラルに係る取組については、「取組む必要性はあるが実施していない」(36.0%)が最も多く選択され、次いで「必要性がないため実施していない」(25.9%)、「既に実施している」(14.7%)となっている。

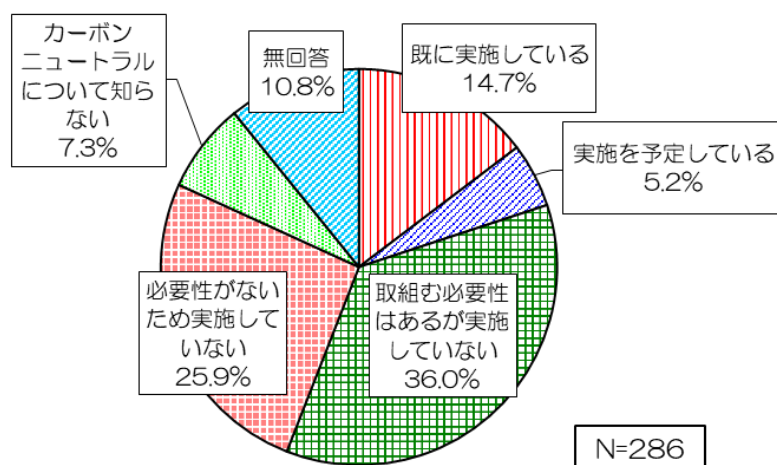


図94 工場、事務所等での事業活動に伴うカーボンニュートラルに係る取組

2 カーボンニュートラルに向けた CO2 排出量の算定 (設問 6 9) <複数回答>

カーボンニュートラルに向けた CO2 排出量の算定については、「CO2 排出量の算定の予定はない」(53.5%) が最も多く選択され、次いで「CO2 排出量の算定が完了している」(12.2%)、「CO2 排出量の算定を予定している」(12.2%) となっている。

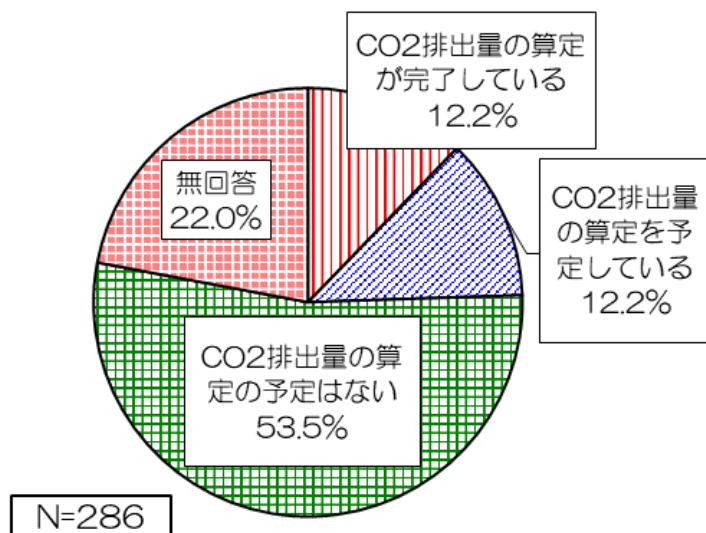


図9 5 カーボンニュートラルに向けた CO2 排出量の算定

3 カーボンニュートラルに取り組むうえでの課題 (設問 7 0) <複数回答>

カーボンニュートラルに取り組むうえでの課題については、「取り組み方が分からない」(40.0%) が最も多く選択され、次いで「予算がない」(39.5%)、「取り組むための人材がない」(30.8%) となっている。

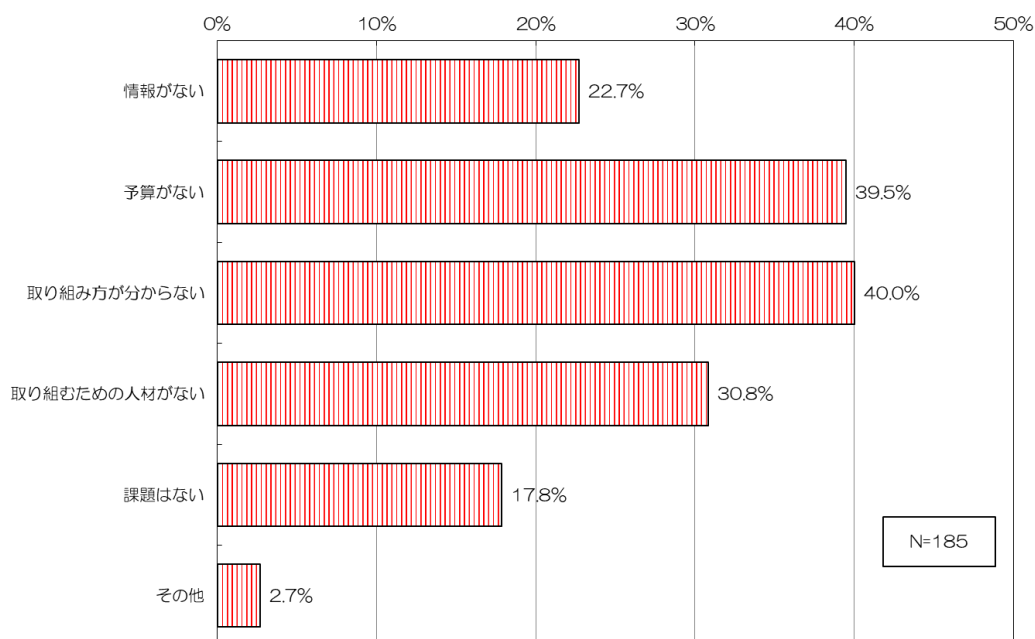


図9 6 カーボンニュートラルに取り組むうえでの課題

XIII 産業振興施策の利用状況

1-1 豊田市の産業施策の利用（利用の有無）（設問72）〈単数回答〉

豊田市の産業施策の利用については、「利用したことがない」（69.2%）が多く選択されている。

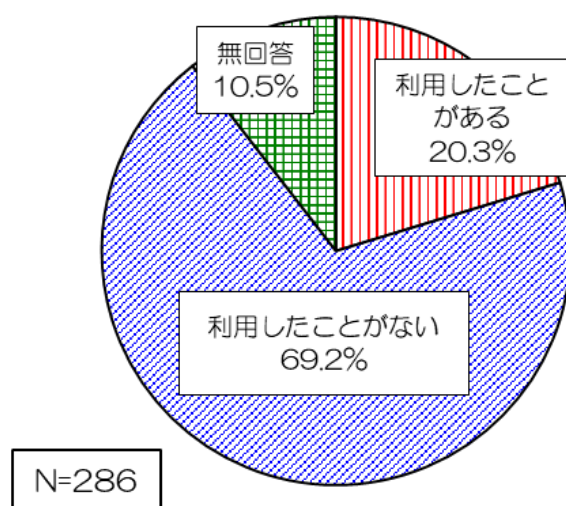


図97 豊田市の産業施策の利用（利用の有無）

（経年比較：豊田市の産業施策の利用（利用の有無））

調査対象者に総務省のデータベースを利用し、小規模な事業者の回答割合が増えた平成31年度（令和元年度）調査から令和3年度調査まで、年々「利用したことがある」の回答割合が増加していたが、今年度調査は微減となった。

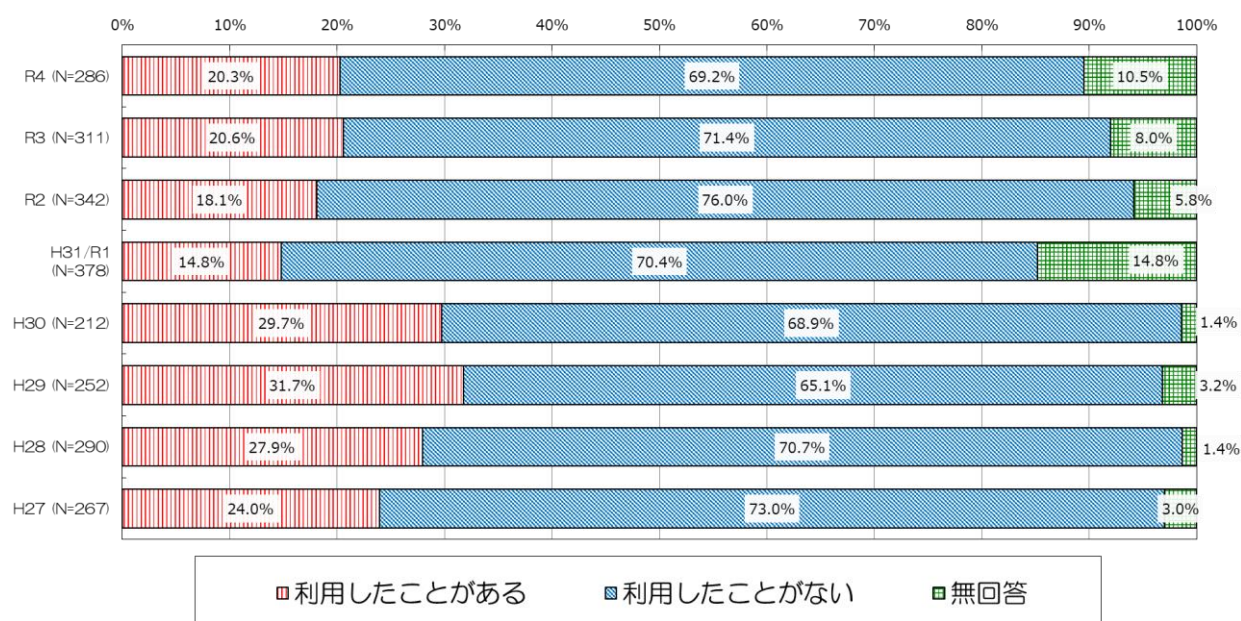


図98 豊田市の産業施策の利用（利用の有無）（経年比較）

1 - 2 豊田市の産業施策の利用（利用したことがない理由）（設問72）〈単数回答〉

豊田市の産業施策を利用したことが無い理由は、「利用できるかわからない」（33.7%）が最も多く選択され、次いで「施策の情報がない」（20.9%）、「必要ない」（20.4%）となっている。

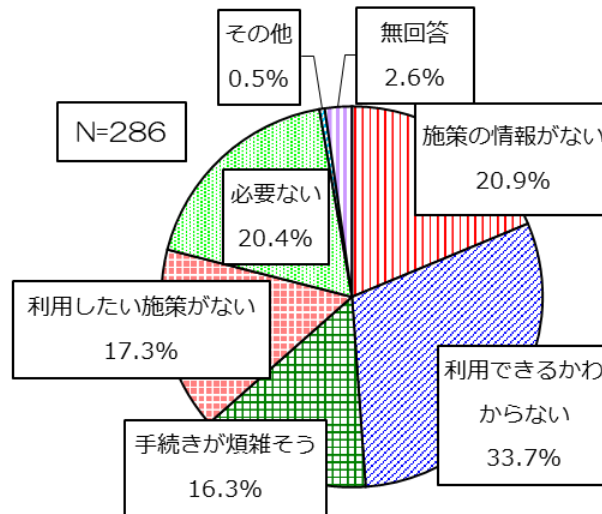


図99 豊田市の産業施策の利用（利用したことがない理由）

2 今後、市に期待する支援施策（設問73）〈複数回答〉

今後、市に期待する支援施策は、「設備投資の支援」（50.0%）が最も多く選択され、次いで「人材育成・確保の支援」（32.1%）、「販路開拓の支援」（26.9%）となっている。

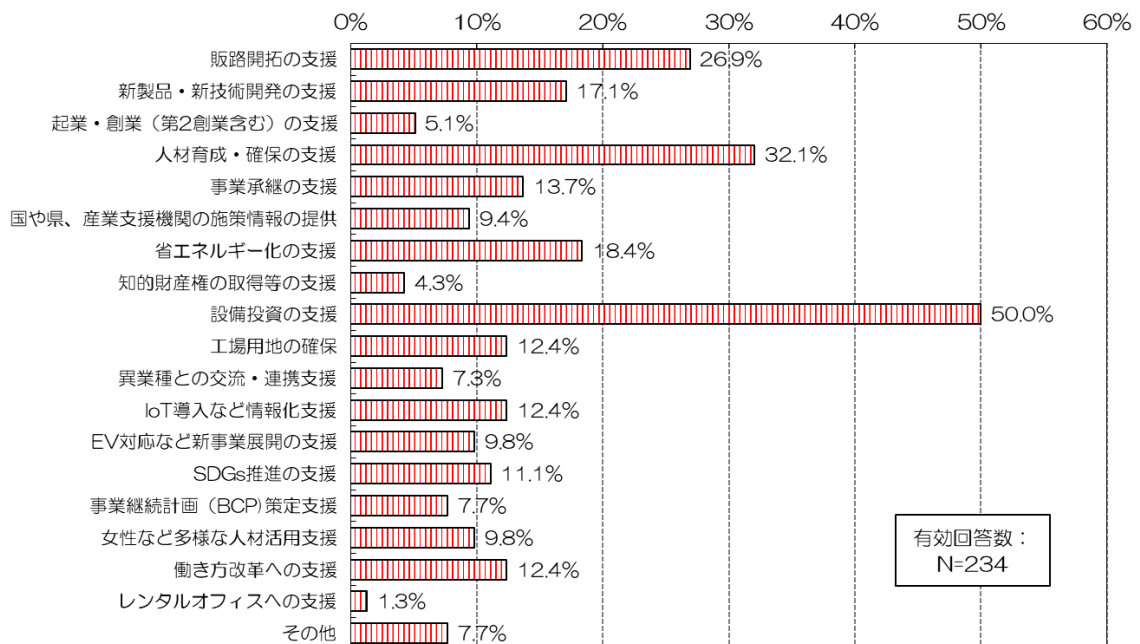


図100 今後、市に期待する支援施策

XIV 新型コロナウイルス感染症の影響

1-1 売上への影響（影響の有無）

（設問75）〈単数回答〉

新型コロナウイルス感染症の売上への影響の有無は、「影響あり」が71.3%、「影響なし」が16.8%となっている。

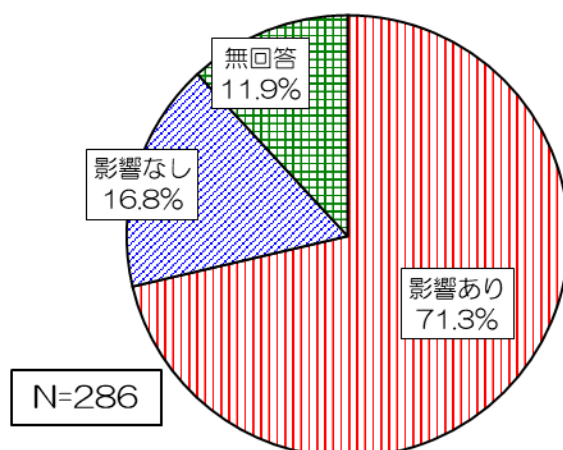


図101 売上への影響

1-2 売上への影響（前期事業年度における前々期事業年度との比較）

（設問75）〈単数回答〉

前々期事業年度における売上に対して、前期事業年度における売上を比較すると、「▲25%以上▲50%未満」(35.3%)が最も多く選択され、次いで「▲25%未満」(34.3%)となっている。

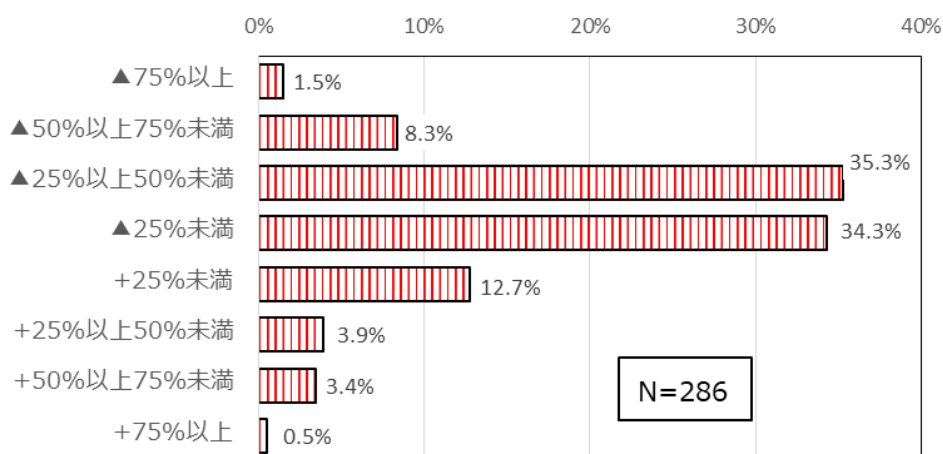


図102 売上への影響（前期事業年度における前々期事業年度との比較）

2 操業調整の状況

(設問76) <単数回答>

前年度調査時点(令和3年8月以降)の操業調整の状況は、「操業調整を実施していない」(49.0%)が最も多く選択され、次いで「工場の操業の一部を一定期間停止」(28.0%)、「工場の操業の全てを一定期間停止」(4.9%)となっている。

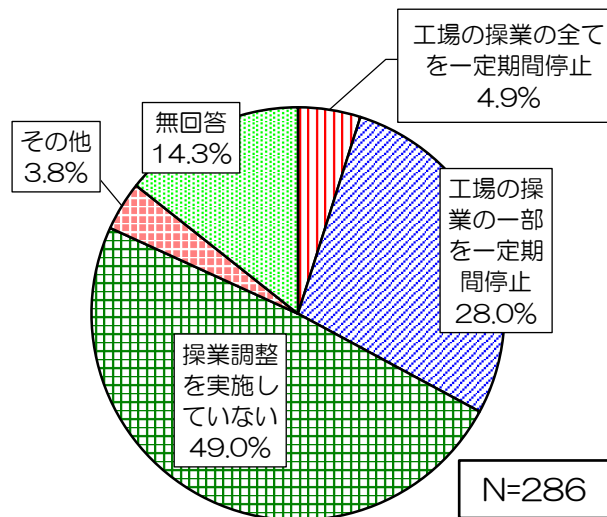


図103 操業調整の状況

3 雇用の調整状況(実施予定を含む)

(設問77) <複数回答>

前年度調査時点(令和3年8月)以降の雇用の調整状況は、「実施していない、実施予定がない」(52.7%)が最も多く選択され、次いで「一時休業(一時帰休)」(33.3%)、「残業規制」(20.2%)となっている。

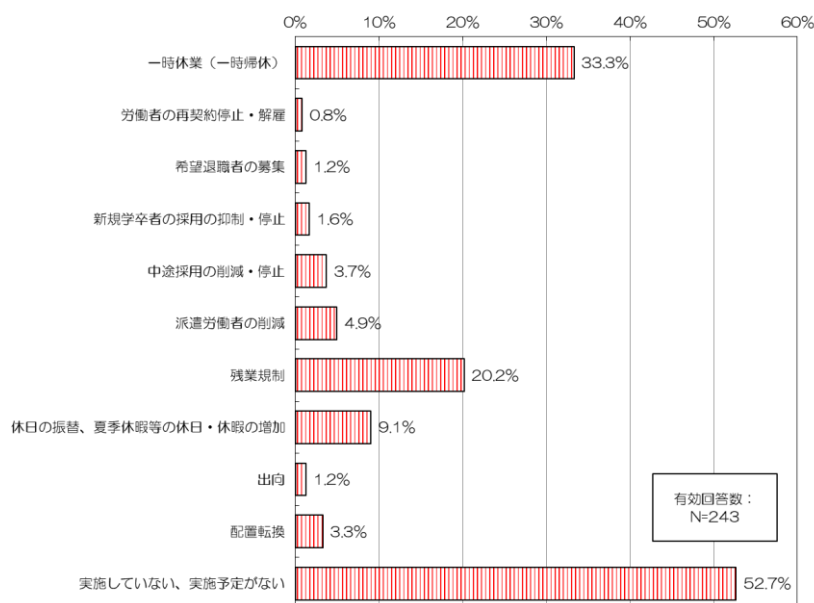


図104 雇用の調整状況(実施予定を含む)

令和4年度 豊田市ものづくり中小企業者基礎調査

【ご回答にあたって】

- ★ この調査は、本市における今後の産業振興施策の検討目的以外には使用しません。また、調査結果は統計データとして市ホームページ等で公表しますが、個別企業や個人が特定される形で公表は致しません。
- ★ 御社の概要等については、**2022年（令和4年）4月1日時点**でご回答ください。新型コロナウイルス感染症の設問については**回答時点**でご回答ください。
- ★ 「とよた産業ナビ」ホームページから本様式ファイルをダウンロードしていただけます。本様式ファイルにご回答を入力の上、E-mailにてご送信ください（ダウンロード URL・メールアドレスは[調査票最終ページ](#)を参照）。
- ★ ご記入後は、**8月12日（金）までに**、返信用封筒に入れてご返送いただくか、豊田市産業部産業労働課宛に FAX でご回答ください（FAX 番号は[調査票最終ページ](#)を参照）。
- ★ **ペーパーレス化促進のため、可能な限り E-mail でのご回答にご協力よろしくお願い致します。**

屋号又は法人名		代表者	役職		氏名	
ご記入者	所属	氏名		電話		
	役職	E-mail		FAX		

御社の概要について

1	登記簿における設立年 (個人事業主の場合は開業年)	西暦	年						
2	経営者の年齢	<input type="checkbox"/> 1 29歳以下	<input type="checkbox"/> 2 30代	<input type="checkbox"/> 3 40代	<input type="checkbox"/> 4 50代				
		<input type="checkbox"/> 5 60代	<input type="checkbox"/> 6 70代	<input type="checkbox"/> 7 80歳以上					
3	経営者の代目	<input type="checkbox"/> 1 初代（創業者）	<input type="checkbox"/> 2 二代目	<input type="checkbox"/> 3 三代目以降					
4	資本金又は出資金の額	<input type="checkbox"/> 1 100万円未満	<input type="checkbox"/> 2 100万円以上 500万円未満		<input type="checkbox"/> 3 500万円以上 1,000万円未満				
		<input type="checkbox"/> 4 1,000万円以上 3,000万円未満	<input type="checkbox"/> 5 3,000万円以上 5,000万円未満		<input type="checkbox"/> 6 5,000万円以上 1億円未満				
		<input type="checkbox"/> 7 1億円以上 3億円未満	<input type="checkbox"/> 8 3億円以上		<input type="checkbox"/> 9 資本金なし				
5	従業者の数 ※他社からの出向従業者（出向役員含む）・派遣従業者は除く	有給役員 ※無給役員除く		男	人	女	人		
		常用雇用者	正社員		男	人	女	人	
			パート・アルバイト		男	人	女	人	
		臨時・日雇雇用者						人	
6	業績の推移 前期からの推移 それぞれ1つにチェック	売上高		今期予想		前期実績			
				万円		万円			
				(1)受注量		(2)受注単価		(3)営業利益	
				<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 減少		<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 減少		<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 減少	
				(4)操業に係るコスト ※増加の場合は、影響の大きかったもの1つにチェック ⇒		<input type="checkbox"/> 1 材料費・部品費		<input type="checkbox"/> 2 物流費	
				<input type="checkbox"/> 3 エネルギー（電力）		<input type="checkbox"/> 4 エネルギー（石油関連）			
				<input type="checkbox"/> 5 その他（ ）					
7	主な業種 ※主要なもの1つにチェック	<input type="checkbox"/> 1 食料品	<input type="checkbox"/> 2 飲料・飼料	<input type="checkbox"/> 3 繊維	<input type="checkbox"/> 4 木材・木製品				
		<input type="checkbox"/> 5 家具・装備品	<input type="checkbox"/> 6 パルプ・紙	<input type="checkbox"/> 7 印刷	<input type="checkbox"/> 8 化学				
		<input type="checkbox"/> 9 石油・石炭	<input type="checkbox"/> 10 プラスチック	<input type="checkbox"/> 11 ゴム製品	<input type="checkbox"/> 12 皮革製品				
		<input type="checkbox"/> 13 窯業・土石	<input type="checkbox"/> 14 鉄鋼	<input type="checkbox"/> 15 非鉄金属	<input type="checkbox"/> 16 金属製品				
		<input type="checkbox"/> 17 はん用機械	<input type="checkbox"/> 18 生産用機械	<input type="checkbox"/> 19 業務用機械	<input type="checkbox"/> 20 電子部品				
		<input type="checkbox"/> 21 電気機械	<input type="checkbox"/> 22 情報通信機械	<input type="checkbox"/> 23 輸送用機械	<input type="checkbox"/> 24 その他（ ）				

8	主な技術 ※(1)「保有する技術」 (2)「今後注力したい技術」 それぞれ3つまで番号を記入	(1)保有する技術				(2)今後注力したい技術			
		1 製缶・溶接・钣金 4 鍛造 7 研削加工・研磨 10 メッキ・表面処理 13 機械組立・仕上げ 16 射出成形・圧縮成形・押出成形	2 プレス加工 5 圧延・伸線・引抜き 8 放電加工・レーザー加工 11 電気・電子組立 14 塗装 17 縫製	3 鋳造・ダイキャスト 6 切削加工 9 熱処理 12 測定・検査 15 ハンダ付 18 その他()					

9	強みと弱み ※(1)「強み」(2)「弱み」 それぞれ3つまで番号を記入	(1)強み				(2)弱み			
		1 品質管理 4 生産効率・ムダ排除 7 人材育成・確保 10 情報収集力 13 財務内容	2 加工精度・製造技術力 5 試作・製品開発力 8 価格競争力 11 現場カイゼン力 14 その他()	3 短納期 6 多品種少量生産 9 販路・市場開拓など営業力 12 多様な取引ネットワーク					

事業の現状について

10	売上高に占める実施事業の割合 ※①～③の合計で 100%	自動車関連	部品	%…①
			部品以外 (設備、金型、ソフト等)	%…②
		自動車関連以外	(主な内容：)	%…③

11	特筆すべき事業内容	高シェアの製品・部品等の有無	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
		自社独自技術の有無	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
		試作品受注の有無	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ないが受注可能 <input type="checkbox"/> なし
		試作品受注の今後の意向	<input type="checkbox"/> 増やす <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 減らす
		売上高に占める研究開発費の割合 (昨年 1 年間)	<input type="checkbox"/> あり (約 _____ %) <input type="checkbox"/> なし
	特許等知的財産権の有無	<input type="checkbox"/> あり ⇒開放特許としての活用 (※いずれかにチェック) <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 予定あり <input type="checkbox"/> 実施しない <input type="checkbox"/> なし	

12	生産形態 ※該当するもの全てにチェック	<input type="checkbox"/> 1 自社の仕様で加工・生産 <input type="checkbox"/> 2 発注者の仕様に基づき、自社で設計、図面等を作成して加工・生産 <input type="checkbox"/> 3 発注者の図面に基づき加工・生産
----	------------------------	---

13	販売形態 ※該当するもの全てにチェック	<input type="checkbox"/> 1 自社ブランドで製品等を企業へ販売 (BtoB) <input type="checkbox"/> 2 自社ブランドで製品等を消費者へ販売 (BtoC) <input type="checkbox"/> 3 問屋や大手メーカー等の他社のブランドで販売
----	------------------------	---

14	EV シフトによる売上高への影響(今後 5 年間) ※該当するもの1つにチェック	<input type="checkbox"/> 1 増加する可能性 (約 _____ %) <input type="checkbox"/> 2 減少する可能性 (約 _____ %) <input type="checkbox"/> 3 影響はない <input type="checkbox"/> 4 わからない
----	---	--

15	自社技術・製品の活用・発展による EV 事業展開可能性 ※該当するもの全てにチェック	<input type="checkbox"/> 1 モーター部品 <input type="checkbox"/> 2 バッテリー部品 <input type="checkbox"/> 3 電装品 <input type="checkbox"/> 4 駆動・変速部品 <input type="checkbox"/> 5 懸架・制動部品 <input type="checkbox"/> 6 車体部品 <input type="checkbox"/> 7 その他 () <input type="checkbox"/> 8 該当する技術・製品はない
----	---	--

16	CASE 関連製品の製造等 ※該当するもの1つにチェック	<input type="checkbox"/> 1 製造等を行っている (内容：) <input type="checkbox"/> 2 製造等を行っていない <input type="checkbox"/> 3 製造等を行っていないが検討している <input type="checkbox"/> 4 製造等を行っておらず検討していない
----	---------------------------------	--

17	昨年 1 年間における新規顧客の獲得の有無 ※該当するもの全てにチェック	<input type="checkbox"/> 1 現在の主たる事業で新規の顧客を獲得した <input type="checkbox"/> 2 現在の主たる事業以外で新規の顧客を獲得した <input type="checkbox"/> 3 新規の顧客獲得に取り組んでいるが、新規の顧客を獲得していない <input type="checkbox"/> 4 新規の顧客獲得の取り組みを行っておらず、新規の顧客を獲得していない
----	---	---

18	市内で操業するうえでの課題 ※該当するもの <u>全てに</u> チェック	<input type="checkbox"/> 1 住工混在で操業しにくい <input type="checkbox"/> 2 拡張・建替が困難 <input type="checkbox"/> 3 地価・賃借料が高い <input type="checkbox"/> 4 交通渋滞が激しい <input type="checkbox"/> 5 人件費の高騰 <input type="checkbox"/> 6 従業員の新規採用が難しい <input type="checkbox"/> 7 受注先の減少 <input type="checkbox"/> 8 外注先の減少 <input type="checkbox"/> 9 その他 () <input type="checkbox"/> 10 特にない
19	事業継続計画（BCP）について ※該当するもの <u>1つに</u> チェック	<input type="checkbox"/> 1 既に作成している ⇒ 作成時期（昭和・平成・令和 年 月） <input type="checkbox"/> 2 作成中である <input type="checkbox"/> 3 作成を予定している ⇒ 【1～3の場合】 <input type="checkbox"/> (1) 内製 <input type="checkbox"/> (2) 外注（委託等） <input type="checkbox"/> (3) 未定・不明 <input type="checkbox"/> 4 必要性を理解しているが作成できていない <input type="checkbox"/> 5 作成の必要性がないため作成していない <input type="checkbox"/> 6 事業継続計画（BCP）を知らない・聞いたことがない
今後の経営方針について		
20	3～5年先の事業の見通し ※該当するもの <u>全てに</u> チェック	<input type="checkbox"/> 1 事業規模の拡大 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業規模を維持 <input type="checkbox"/> 3 事業規模の縮小 <input type="checkbox"/> 4 分社化 <input type="checkbox"/> 5 第二創業 <input type="checkbox"/> 6 本社を移転 <input type="checkbox"/> 7 事業の譲渡 <input type="checkbox"/> 8 休業または廃業
21	今後3年間に力を入れていく取組 ※該当するもの <u>3つまで</u> チェック	<input type="checkbox"/> 1 保有技術の高度化 <input type="checkbox"/> 2 新技術の導入 <input type="checkbox"/> 3 新製品の開発 <input type="checkbox"/> 4 他分野での新事業の開拓 <input type="checkbox"/> 5 生産能力の増強 <input type="checkbox"/> 6 環境性能の向上 <input type="checkbox"/> 7 海外拠点の設置・強化 <input type="checkbox"/> 8 取引先との関係強化 <input type="checkbox"/> 9 国内の販路開拓 <input type="checkbox"/> 10 海外の販路開拓 <input type="checkbox"/> 11 人材の確保 <input type="checkbox"/> 12 人材の育成 <input type="checkbox"/> 13 人員の整理 <input type="checkbox"/> 14 他社との連携 <input type="checkbox"/> 15 大学等との連携 <input type="checkbox"/> 16 生産効率の向上 <input type="checkbox"/> 17 知的財産戦略の強化 <input type="checkbox"/> 18 既存事業の整理 <input type="checkbox"/> 19 経営体制の強化 <input type="checkbox"/> 20 事業承継 <input type="checkbox"/> 21 その他 ()
22	事業承継 ※経営者の状況と事業承継の予定をお聞かせください ※該当するもの <u>1つに</u> チェック	<input type="checkbox"/> 1 後継者は既に決定している ⇒ <input type="checkbox"/> 親族 <input type="checkbox"/> 親族以外 ※ <u>どちらかに</u> チェック <input type="checkbox"/> 2 事業承継の必要があるが、後継者については未定 <input type="checkbox"/> 3 第三者への事業譲渡又はM&Aを検討 <input type="checkbox"/> 4 廃業又は閉鎖 <input type="checkbox"/> 5 事業承継済み <input type="checkbox"/> 6 未定・わからない
23	事業承継の課題 ※該当するもの <u>全てに</u> チェック	<input type="checkbox"/> 1 後継させたい人材がない <input type="checkbox"/> 2 後継者が育っていない <input type="checkbox"/> 3 後継させたい本人が未承諾 <input type="checkbox"/> 4 適切な時期が分からない <input type="checkbox"/> 5 経営理念の承継 <input type="checkbox"/> 6 技能の承継 <input type="checkbox"/> 7 株式等の資産の承継 <input type="checkbox"/> 8 関係先との関係維持 <input type="checkbox"/> 9 親族間の相続 <input type="checkbox"/> 10 相続税等の負担 <input type="checkbox"/> 11 社内の理解 <input type="checkbox"/> 12 知識不足 <input type="checkbox"/> 13 相談先が分からない <input type="checkbox"/> 14 特にない <input type="checkbox"/> 15 その他 ()
新たな事業展開への取組について		
24	新製品や生産技術の開発等に係る現在の取組状況 ※「 <input type="checkbox"/> 取り組んでいる」にチェックした場合、該当するもの3つまでチェック	<input type="checkbox"/> 取り組んでいる → (<input type="checkbox"/> 課題あり、 <input type="checkbox"/> 課題なし) <input type="checkbox"/> 取り組んでいない → (<input type="checkbox"/> 必要性は感じる、 <input type="checkbox"/> 必要ない) <input type="checkbox"/> 1 保有技術の高度化 <input type="checkbox"/> 2 新技術の導入 <input type="checkbox"/> 3 既存分野での新製品の開発・提案 <input type="checkbox"/> 4 既存製品の新規の販路開拓 <input type="checkbox"/> 5 新分野での事業開発・展開 <input type="checkbox"/> 6 その他 ()
25	新製品や生産技術の開発等に携わる人員の数	【24 現在の取組状況】について、「 <input type="checkbox"/> 取り組んでいる」 () 人にチェックした場合に回答
26	新技術・新製品開発における問題 ※該当するもの <u>3つまで</u> チェック	<input type="checkbox"/> 1 取り組むテーマが決められない <input type="checkbox"/> 2 開発の進め方がわからない <input type="checkbox"/> 3 開発できる人材がいない <input type="checkbox"/> 4 開発の資金がない <input type="checkbox"/> 5 開発する時間がない <input type="checkbox"/> 6 問題はない <input type="checkbox"/> 7 その他 ()
27	販路開拓における問題 ※該当するもの <u>3つまで</u> チェック	<input type="checkbox"/> 1 販路開拓の方法がわからない <input type="checkbox"/> 2 販路開拓する人材が不足 <input type="checkbox"/> 3 販路開拓の資金がない <input type="checkbox"/> 4 販路開拓する時間がない <input type="checkbox"/> 5 販路開拓しているが取引につながらない <input type="checkbox"/> 6 問題はない <input type="checkbox"/> 7 その他 ()

28	異業種連携・産学連携・オープンイノベーション ※該当するもの <u>全て</u> にチェック	今後の連携意向 ※新規・継続とも	<input type="checkbox"/> 1 国内の大学等	<input type="checkbox"/> 2 大企業	
		連携により期待する効果等	<input type="checkbox"/> 3 中小企業 <input type="checkbox"/> 4 国内の公的研究機関 <input type="checkbox"/> 5 外部コンサルタントや民間研究所 <input type="checkbox"/> 6 ベンチャー企業・スタートアップ <input type="checkbox"/> 7 国外の大学等・公的研究機関 <input type="checkbox"/> 8 特にない <input type="checkbox"/> 9 その他 ()	<input type="checkbox"/> 1 基礎的な技術・研究開発 <input type="checkbox"/> 2 新たな製品・技術開発 <input type="checkbox"/> 3 生産工程改良・効率化 <input type="checkbox"/> 4 受発注手続きの効率化 <input type="checkbox"/> 5 新たな営業先・販路の開拓 <input type="checkbox"/> 6 従業員のスキルアップ <input type="checkbox"/> 7 人的ネットワークの拡大 <input type="checkbox"/> 8 その他 ()	
29	今後注力したい領域 ※(1)取組実施中、 (2)検討・計画中をそれぞれ <u>3つ</u> まで記入	(1)取組実施中 ※優先度が高い順に 左から記入	優先度 高→低	(2)検討・計画中 ※優先度が高い順に 左から記入	優先度 高→低
		1 次世代自動車 (EV・FCV・PHV) 4 航空宇宙 7 空飛ぶクルマ 10 高度部材・素材 13 医療・ヘルスケア 16 その他()	2 自動運転技術 5 鉄道 (リニア関連) 8 再生可能エネルギー 11 次世代ロボット 14 飲食料品 17 特になし	3 MaaS 6 ドローン 9 燃料電池・全固体電池 12 AI・IoT 15 農業関係	
		取組上の課題 ※該当するもの <u>全て</u> にチェック	<input type="checkbox"/> 1 必要資金の確保・調達 <input type="checkbox"/> 3 必要人材の確保 <input type="checkbox"/> 5 その他()	<input type="checkbox"/> 2 知識・ノウハウ不足 <input type="checkbox"/> 4 研究・開発時間の確保 <input type="checkbox"/> 6 特になし	
人材育成について					
30	御社の中核を担う 人材の育成状況 ※該当するもの <u>1つ</u> にチェック	<input type="checkbox"/> 1 実施している <input type="checkbox"/> 2 必要性は感じているが、実施していない <input type="checkbox"/> 3 必要がない			
	実施しない理由 ※最もあてはまるもの <u>1つ</u> にチェック	<input type="checkbox"/> 1 時間の余裕がない <input type="checkbox"/> 2 予算がない <input type="checkbox"/> 3 外部機関の研修の情報がない <input type="checkbox"/> 4 人材育成のノウハウ (人材) がない <input type="checkbox"/> 5 適切な教育機関がない <input type="checkbox"/> 6 育成しても直ぐに辞めてしまう <input type="checkbox"/> 7 その他 ()			
31	育成が必要な階層 ※最もあてはまるもの <u>1つ</u> にチェック	<input type="checkbox"/> 1 経営者層 <input type="checkbox"/> 2 管理職 <input type="checkbox"/> 3 中堅社員 <input type="checkbox"/> 4 後継者			
32	御社の中核を担う人材に 求める業務スキル ※重視するもの <u>3つ</u> までチェック	<input type="checkbox"/> 1 経営戦略・経営企画 <input type="checkbox"/> 2 商品企画・マーケティング <input type="checkbox"/> 3 財務・経理 <input type="checkbox"/> 4 人事・労務 <input type="checkbox"/> 5 営業 <input type="checkbox"/> 6 知財管理 <input type="checkbox"/> 7 海外事業 (販売・生産) <input type="checkbox"/> 8 情報システム <input type="checkbox"/> 9 購買・調達 <input type="checkbox"/> 10 生産管理 <input type="checkbox"/> 11 環境管理			
		<input type="checkbox"/> 12 その他 ()			
33	御社の中核を担う人材に 求める技術スキル ※重視するもの <u>3つ</u> までチェック	<input type="checkbox"/> 1 機械設計 (CAD・CAM等を含む) <input type="checkbox"/> 2 電子・電気回路設計 <input type="checkbox"/> 3 制御設計・PLCプログラム <input type="checkbox"/> 4 保全・TPM <input type="checkbox"/> 5 品質管理 <input type="checkbox"/> 6 計測・評価 <input type="checkbox"/> 7 生産技術・改善 <input type="checkbox"/> 8 機械加工 <input type="checkbox"/> 9 成形・プレス加工 <input type="checkbox"/> 10 鍛造・ダイキャスト <input type="checkbox"/> 11 解析・CAE <input type="checkbox"/> 12 ソフトウェア <input type="checkbox"/> 13 その他 ()			
		<input type="checkbox"/> 1 経営戦略・経営企画 <input type="checkbox"/> 2 商品企画・マーケティング <input type="checkbox"/> 3 財務・経理 <input type="checkbox"/> 4 人事・労務 <input type="checkbox"/> 5 営業 <input type="checkbox"/> 6 知財管理 <input type="checkbox"/> 7 海外事業 (販売・生産) <input type="checkbox"/> 8 情報システム <input type="checkbox"/> 9 購買・調達 <input type="checkbox"/> 10 生産管理 <input type="checkbox"/> 11 環境管理 <input type="checkbox"/> 12 機械設計 (CAD・CAM等を含む) <input type="checkbox"/> 13 電子・電気回路設計 <input type="checkbox"/> 14 制御設計・PLCプログラム <input type="checkbox"/> 15 保全・TPM <input type="checkbox"/> 16 品質管理 <input type="checkbox"/> 17 計測・評価 <input type="checkbox"/> 18 生産技術・改善 <input type="checkbox"/> 19 機械加工 <input type="checkbox"/> 20 成形・プレス加工 <input type="checkbox"/> 21 鍛造・ダイキャスト <input type="checkbox"/> 22 解析・CAE <input type="checkbox"/> 23 ソフトウェア <input type="checkbox"/> 24 IT、IoT、デジタル <input type="checkbox"/> 25 AI <input type="checkbox"/> 26 その他 ()			
34	中核人材を人材育成する 上で現在として必要と感じるカリキュラム ※重視するもの <u>3つ</u> までチェック				

35	人材育成に係る今後市に期待する支援の内容（自由意見欄）	
雇用・採用について		
36	人員の過不足感 ※該当するもの1つにチェック	<input type="checkbox"/> 1 かなり不足 <input type="checkbox"/> 2 やや不足 <input type="checkbox"/> 3 適当 <input type="checkbox"/> 4 やや過剰 <input type="checkbox"/> 5 かなり過剰
37	不足している人材 ※該当するもの全てにチェック	<input type="checkbox"/> 1 生産・加工等のための技能人材 <input type="checkbox"/> 2 新製品等開発のための研究開発人材 <input type="checkbox"/> 3 新規顧客開拓等のための営業人材 <input type="checkbox"/> 4 その他（ ）
38	人材不足への対応 ※該当するもの1つにチェック	女性の雇用拡大 <input type="checkbox"/> 1 対応済 <input type="checkbox"/> 2 検討中 <input type="checkbox"/> 3 予定なし
		シニアの再雇用・定年延長・廃止 <input type="checkbox"/> 1 対応済 <input type="checkbox"/> 2 検討中 <input type="checkbox"/> 3 予定なし
		外国人の雇用拡大 <input type="checkbox"/> 1 対応済 <input type="checkbox"/> 2 検討中 <input type="checkbox"/> 3 予定なし
		障がい者の雇用拡大 <input type="checkbox"/> 1 対応済 <input type="checkbox"/> 2 検討中 <input type="checkbox"/> 3 予定なし
39	最近3年間の採用状況 ※該当するもの1つにチェック	新卒採用 <input type="checkbox"/> 1 採用している <input type="checkbox"/> 2 募集しているが、採用できていない <input type="checkbox"/> 3 募集していない
	中途採用 <input type="checkbox"/> 1 採用している <input type="checkbox"/> 2 募集しているが、採用できていない <input type="checkbox"/> 3 募集していない	
40	採用における問題 ※該当するもの3つまでチェック	<input type="checkbox"/> 1 採用活動に時間をかけられない <input type="checkbox"/> 2 時間をかけても必要な人材が採用できない <input type="checkbox"/> 3 採用活動に費用をかけられない <input type="checkbox"/> 4 採用しても離職してしまう <input type="checkbox"/> 5 経営の見通しから採用に踏み切れない <input type="checkbox"/> 6 採用活動の方法がわからない <input type="checkbox"/> 7 募集条件を満たす人材の応募がない <input type="checkbox"/> 8 その他（ ）
41	求人の手法 ※該当するもの全てにチェック	<input type="checkbox"/> 1 ハローワーク <input type="checkbox"/> 2 求人広告(求人誌等) <input type="checkbox"/> 3 有料サイト <input type="checkbox"/> 4 店頭等チラシ <input type="checkbox"/> 5 社員・知人による紹介 <input type="checkbox"/> 6 人材紹介会社からの紹介 <input type="checkbox"/> 7 自社ホームページ <input type="checkbox"/> 8 女性しごとテラス <input type="checkbox"/> 9 その他（ ）
42	今後のインターンシップ受入意向について	<input type="checkbox"/> 1 既に実施している <input type="checkbox"/> 2 できれば実施したい <input type="checkbox"/> 3 実施するつもりはない
43	外国人の採用にあたり貴社が考える課題 ※該当するもの全てにチェック	<input type="checkbox"/> 1 求める日本語能力がない <input type="checkbox"/> 2 優秀な人材が見つからない <input type="checkbox"/> 3 文化、宗教の違いが不安 <input type="checkbox"/> 4 フォロー、教育が難しい <input type="checkbox"/> 5 職種に制限がある <input type="checkbox"/> 6 任せられる職種が少ない <input type="checkbox"/> 7 任せたい職種に免許、資格が必要 <input type="checkbox"/> 8 在留資格や在留ビザのことがわからない <input type="checkbox"/> 9 雇用の継続性に不安 <input type="checkbox"/> 10 その他（ ） <input type="checkbox"/> 11 特になし <input type="checkbox"/> 12 外国人の採用はしない
44	外部からの副業・兼業等人材の活用について ※該当するもの2つにチェック	これまでに <input type="checkbox"/> 1 実施したことがある <input type="checkbox"/> 2 実施したことがない これから <input type="checkbox"/> 3 活用したい <input type="checkbox"/> 4 活用するつもりはない
働き方改革について		
45	働き方改革に取り組むうえでの課題 ※【法改正】を参考にして、該当するもの全てにチェック	【法改正】 <input type="checkbox"/> 1 人員不足 <input type="checkbox"/> 2 処遇改善のための原資不足 ・時間外労働の上限規制 <input type="checkbox"/> 3 対応のための時間不足 <input type="checkbox"/> 4 業務の繁閑差が激しい ・年次有給休暇の取得義務化 <input type="checkbox"/> 5 短納期への対応 <input type="checkbox"/> 6 特定社員への業務集中 ・同一労働同一賃金 <input type="checkbox"/> 7 商習慣等の構造的な問題 <input type="checkbox"/> 8 社内風土・文化の改善 ・各種ハラスメント防止対策 <input type="checkbox"/> 9 必要な情報の不足 <input type="checkbox"/> 10 相談窓口がわからない ・育児休業取得要件の緩和 <input type="checkbox"/> 11 対応する人材がいなく、確保できない <input type="checkbox"/> 12 課題はない ・男性の育児休業取得促進 <input type="checkbox"/> 13 その他（ ）
46	副業・兼業の承認	<input type="checkbox"/> 1 制度があり実施している <input type="checkbox"/> 2 制度はないが実施している <input type="checkbox"/> 3 実施していない

55	売却又は賃貸(シェアリング)可能な資産 ※該当するもの <u>全て</u> にチェック	<input type="checkbox"/> 1 工場 <input type="checkbox"/> 2 事務所 <input type="checkbox"/> 3 倉庫 <input type="checkbox"/> 4 社宅 <input type="checkbox"/> 5 社用車 <input type="checkbox"/> 6 トラック <input type="checkbox"/> 7 生産機器 <input type="checkbox"/> 8 計測機器 <input type="checkbox"/> 9 検査機器 <input type="checkbox"/> 10 その他 () <input type="checkbox"/> 11 売却又は賃貸(シェアリング)可能な資産なし
----	--	---

デジタル化 (DX 対応) について

56	デジタル化に係る取組について ※該当するもの <u>1つ</u> にチェック	<input type="checkbox"/> 1 順調に推進できている <input type="checkbox"/> 2 順次進めているが、不十分である <input type="checkbox"/> 3 検討しているが、ほぼ手つかず <input type="checkbox"/> 4 特に、進めていない ⇒ 【デジタル化に係る取組例のうち、貴社で導入済のもの】 ※該当するもの <u>全て</u> にチェック <input type="checkbox"/> 1 設計製造業務 <input type="checkbox"/> 2 異常検知・予知保全 <input type="checkbox"/> 3 品質管理 <input type="checkbox"/> 4 人事管理 <input type="checkbox"/> 5 会議開催 <input type="checkbox"/> 6 受発注管理 <input type="checkbox"/> 7 在庫管理 <input type="checkbox"/> 8 安全・衛生管理 <input type="checkbox"/> 9 その他 ()
----	---	---

57	デジタル化に取り組むうえでの課題 ※該当するもの <u>全て</u> にチェック	<input type="checkbox"/> 1 コストが負担できない <input type="checkbox"/> 2 導入の効果がわからない <input type="checkbox"/> 3 従業員がデジタルを使いこなせない <input type="checkbox"/> 4 業務内容に合った経費がない <input type="checkbox"/> 5 デジタル化の旗振り役を務める人材がない <input type="checkbox"/> 6 適切なアドバイザー等がない <input type="checkbox"/> 7 個人情報漏洩等の恐れがある <input type="checkbox"/> 8 技術、ノウハウの流出の恐れがある <input type="checkbox"/> 9 その他 () <input type="checkbox"/> 10 特になし・導入等の予定がない
----	---	---

58	豊田市デジタル化支援補助金について ※該当するもの <u>1つ</u> にチェック	<input type="checkbox"/> 1 申請済み <input type="checkbox"/> 2 申請予定 <input type="checkbox"/> 3 申請予定なし (理由:) <input type="checkbox"/> 4 豊田市デジタル化支援補助金について知らない
----	--	--

59	自社サーバを所有していますか?	<input type="checkbox"/> 1 所有している <input type="checkbox"/> 2 所有していない
----	-----------------	---

60	クラウドサービスを利用していますか?	<input type="checkbox"/> 1 利用している <input type="checkbox"/> 2 利用していない <input type="checkbox"/> 3 導入予定 ⇒ 【3 導入予定の場合】 どのようなサービスですか? ()
----	--------------------	--

61	SaaS(クラウド型)のサービスを利用していますか?	<input type="checkbox"/> 1 利用している <input type="checkbox"/> 2 利用していない <input type="checkbox"/> 3 導入予定 ⇒ 【3 導入予定の場合】 どのようなサービスですか? ()
----	----------------------------	--

62	デジタル化に係る今後市に期待する支援施策 (自由意見欄)	
----	------------------------------	--

サイバーセキュリティ対策について

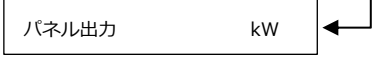
63	サイバーセキュリティ対策に係る実施済みの取組について ※該当するもの <u>全て</u> にチェック	<input type="checkbox"/> 1 人材育成 <input type="checkbox"/> 2 情報リテラシー研修 <input type="checkbox"/> 3 リスク分析 <input type="checkbox"/> 4 脆弱性診断 <input type="checkbox"/> 5 セキュリティ対策機器 <input type="checkbox"/> 6 セキュリティ対策ソフト <input type="checkbox"/> 7 クラウド型セキュリティサービス <input type="checkbox"/> 8 常時監視サービス <input type="checkbox"/> 9 実施していない <input type="checkbox"/> 10 その他 ()
----	---	--

64	サイバーセキュリティ対策導入における課題 ※該当するもの <u>全て</u> にチェック	<input type="checkbox"/> 1 導入コスト <input type="checkbox"/> 2 維持コスト <input type="checkbox"/> 3 人材不足 <input type="checkbox"/> 4 事業所内の周知方法 <input type="checkbox"/> 5 そもそも何をしたらよいかわからない <input type="checkbox"/> 6 その他 ()
----	---	---

65	現状のサイバーセキュリティ対策は十分だと思われますか	<input type="checkbox"/> 1 十分である <input type="checkbox"/> 2 十分でない ⇒ 【2 十分でない の場合】 何が不足していますか? ()
----	----------------------------	--

66	過去にサイバー攻撃を受けたことはありますか	<input type="checkbox"/> 1 ある <input type="checkbox"/> 2 ない
67	今後、サイバーセキュリティ対策関連の支援について要望はありますか（自由意見欄）	

カーボンニュートラルについて

68	工場、事務所等での事業活動に伴うカーボンニュートラルに係る取組について ※該当するもの 1つ にチェック	<input type="checkbox"/> 1 既に実施している（内容：） <input type="checkbox"/> 2 実施を予定している（内容：） <input type="checkbox"/> 3 取組む必要性はあるが実施していない <input type="checkbox"/> 4 必要性がないため実施していない <input type="checkbox"/> 5 カーボンニュートラルについて知らない ※【1 既に実施している】又は【2 実施を予定している】にチェックしており、その内容が太陽光発電設備導入の場合は、パネル出力(kW)の記載を併せてお願いします。 <div style="text-align: right;">  </div>
69	カーボンニュートラルに向けた CO2 排出量の算定 ※該当するもの 1つ にチェック	【68 工場、事務所等での事業活動に伴うカーボンニュートラルに係る取組について】の前段 1～3 にチェックした場合に回答 <input type="checkbox"/> 1 CO2 排出量の算定が完了している <input type="checkbox"/> 2 CO2 排出量の算定を予定している <input type="checkbox"/> 3 CO2 排出量の算定の予定はない
70	カーボンニュートラルに取り組むうえでの課題 ※該当するもの 全て にチェック	【68 工場、事務所等での事業活動に伴うカーボンニュートラルに係る取組について】の前段 3 にチェックした場合に回答 <input type="checkbox"/> 1 情報が無い <input type="checkbox"/> 2 予算がない <input type="checkbox"/> 3 取り組み方が分からない <input type="checkbox"/> 4 取り組むための人材がない <input type="checkbox"/> 5 課題はない <input type="checkbox"/> 6 その他（ ）
71	カーボンニュートラルに係る今後市に期待する支援施策（自由意見欄）	

産業振興施策の利用状況について

72	豊田市の産業振興施策の利用 ※該当するもの 1つ にチェック	<input type="checkbox"/> 1 利用したことがある <input type="checkbox"/> 2 利用したことがない
72	利用したことがない場合その理由 ※該当するもの 1つ にチェック	<input type="checkbox"/> 1 施策の情報が無い <input type="checkbox"/> 2 利用できるかわからない <input type="checkbox"/> 3 手続きが煩雑そう <input type="checkbox"/> 4 利用したい施策がない <input type="checkbox"/> 5 必要ない <input type="checkbox"/> 6 その他（ ）
73	今後市に期待する支援施策 ※該当するもの 全て にチェック	<input type="checkbox"/> 1 販路開拓の支援 <input type="checkbox"/> 2 新製品・新技術開発の支援 <input type="checkbox"/> 3 起業・創業(第2創業含む)の支援 <input type="checkbox"/> 4 人材育成・確保の支援 <input type="checkbox"/> 6 事業承継の支援 <input type="checkbox"/> 7 国や県、産業支援機関の施策情報の提供 <input type="checkbox"/> 8 省エネルギー化の支援 <input type="checkbox"/> 9 知的財産の取得等の支援 <input type="checkbox"/> 10 設備投資の支援 <input type="checkbox"/> 11 工場用地の確保 <input type="checkbox"/> 12 異業種との交流・連携支援 <input type="checkbox"/> 13 IoT 導入などの情報化支援 <input type="checkbox"/> 14 EV 対応など新事業展開の支援 <input type="checkbox"/> 15 SDGs 推進の支援 <input type="checkbox"/> 16 BCP 策定支援 <input type="checkbox"/> 17 女性など多様な人材活躍支援 <input type="checkbox"/> 18 働き方改革への支援 <input type="checkbox"/> 19 レンタルオフィスへの支援 <input type="checkbox"/> 20 その他（ ）

